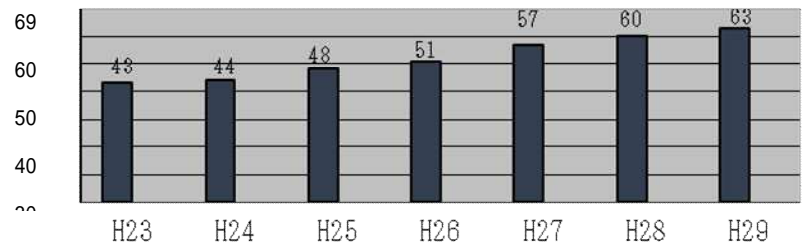
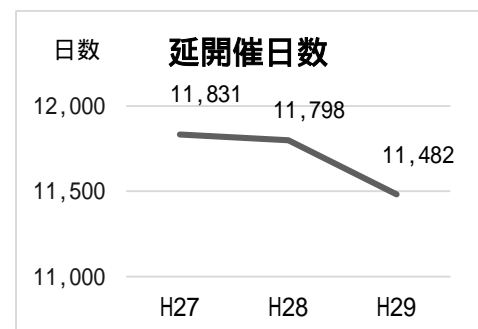
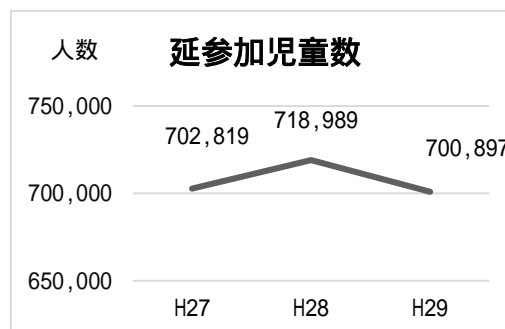
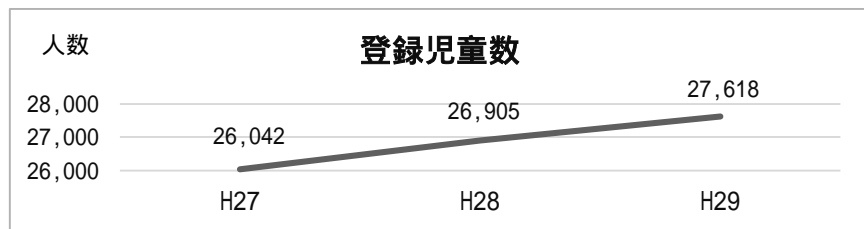


平成30年度 第1回 足立区地域保健福祉推進協議会
「子ども支援専門部会」

平成30年7月20日

件名	放課後子ども教室の平成29年度実施状況と平成30年度の方針について																
所管部課	学校運営部学校支援課、生涯学習振興公社																
内容	<p>放課後子ども教室の平成29年度実施状況と平成30年度の方針について、次のとおり報告する。</p> <p>1 平成29年度実施状況 ()内は28年度</p> <p>(1) 全学年実施校 63校(60校)</p> <p>(2) 週5日実施校 68校(68校) 週5日未実施の綾瀬小は、放課後子ども教室週2日と学校管理による校庭遊びを週3日行っている。なお、千寿第八小と足立入谷小の2校はスタッフ不足等により週5日実施を一部休止中である。</p> <p style="text-align: center;">校数 全学年実施校数 (各年度末)</p>  <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>校数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H23</td> <td>48</td> </tr> <tr> <td>H24</td> <td>44</td> </tr> <tr> <td>H25</td> <td>48</td> </tr> <tr> <td>H26</td> <td>51</td> </tr> <tr> <td>H27</td> <td>57</td> </tr> <tr> <td>H28</td> <td>60</td> </tr> <tr> <td>H29</td> <td>63</td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) 図書室活用 図書室活用校・・・69校(69校)</p> <p>(4) 実施会場数別 実施会場は、校庭・教室・体育館・図書室等であり、実施日の学校の行事や天候等により、図書室以外に、校庭・体育館・教室等の会場を組み合わせで実施している。</p> <p>ア 2会場・・・5校(4校) イ 3会場・・・25校(23校) ウ 4会場・・・39校(42校) 新田小は2校舎6会場で実施している。</p>	年度	校数	H23	48	H24	44	H25	48	H26	51	H27	57	H28	60	H29	63
年度	校数																
H23	48																
H24	44																
H25	48																
H26	51																
H27	57																
H28	60																
H29	63																

(5) 登録児童数・延参加児童数・延開催日数



29年度から小学校の夏休み日数が増えたことにより、延参加児童数と延開催日数が減となった。

2 平成30年度の方針について

(1) 事業内容の充実

ア 全学年実施校の増に向けた支援

各校の状況にあった課題解決策の提案や実行委員会及び学校との協議の場を提供していく。

イ 夏休み実施に向けた支援

学校に対する周知や実施内容に関する実行委員会及び学校との調整を行っていく。

ウ 体験機会の充実

民間企業等の団体と連携したプログラムやスタッフが実施できるプログラムの開発・紹介を行っていく。

(工作、楽器体験、将棋、投げる遊び、読書通帳等)

(2) 安定運営の支援

ア 各実行委員会に対する支援の継続

(運営用品の準備や現場への巡回、事故の対応や会議日程の調整及び資料作成等)

- | | |
|--|--|
| | <ul style="list-style-type: none">イ 全ての実行委員会参加による運営委員会、ブロック会議における情報交換や課題の検討ウ スタッフ確保の支援と研修等によるスキルアップエ 利用案内等による保護者、地域への事業趣旨のPR |
|--|--|

平成 30 年度 第 1 回 足立区地域保健福祉推進協議会
「子ども支援専門部会」

平成 30 年 7 月 20 日

件 名	保育施設保育料の改定及び幼稚園等保育料保護者補助金の改定について																																					
所 管 部 課	子ども家庭部 子ども政策課 子ども施設入園課																																					
内 容	<p>平成 29 年度「足立区子育て支援サービス利用者負担適正化審議会」から、低所得者層の保育施設等保育料について無償相当の措置をとるべきとの答申が出された。これを受け、平成 30 年 4 月より以下のとおり保護者負担の軽減を行った。</p> <p>1 認可保育所、認定こども園、小規模保育事業、家庭的保育事業 住民税非課税世帯及び住民税所得割非課税世帯の保育料を 0 円(無償)に改定した。</p> <p>(1) 認可保育所、認定こども園 (長時間利用)</p> <table border="1" data-bbox="467 1084 1457 1473"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2">対象</th> <th colspan="2">現行 (月額)</th> <th rowspan="2">改正後</th> </tr> <tr> <th>標準時間</th> <th>短時間</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="2">住民税非課税世帯 (B 階層)</td> <td>3,600 円</td> <td>3,500 円</td> <td rowspan="3">0 円 (無償)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">住民税所得割非課税世帯 (C 階層)</td> <td>3 歳児未満</td> <td>6,700 円</td> <td>6,600 円</td> </tr> <tr> <td>3 歳児以上</td> <td>6,100 円</td> <td>6,000 円</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 小規模保育事業、家庭的保育事業 (給食実施) 0 歳 ~ 2 歳児利用</p> <table border="1" data-bbox="467 1597 1457 1888"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2">対象</th> <th colspan="2">現行 (月額)</th> <th rowspan="2">改正後</th> </tr> <tr> <th>標準時間</th> <th>短時間</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="2">住民税非課税世帯 (B 階層)</td> <td>3,200 円</td> <td>3,100 円</td> <td rowspan="2">0 円 (無償)</td> </tr> <tr> <td colspan="2">住民税所得割非課税世帯 (C 階層)</td> <td>6,000 円</td> <td>5,900 円</td> </tr> </tbody> </table>			対象		現行 (月額)		改正後	標準時間	短時間	住民税非課税世帯 (B 階層)		3,600 円	3,500 円	0 円 (無償)	住民税所得割非課税世帯 (C 階層)	3 歳児未満	6,700 円	6,600 円	3 歳児以上	6,100 円	6,000 円	対象		現行 (月額)		改正後	標準時間	短時間	住民税非課税世帯 (B 階層)		3,200 円	3,100 円	0 円 (無償)	住民税所得割非課税世帯 (C 階層)		6,000 円	5,900 円
対象		現行 (月額)				改正後																																
		標準時間	短時間																																			
住民税非課税世帯 (B 階層)		3,600 円	3,500 円	0 円 (無償)																																		
住民税所得割非課税世帯 (C 階層)	3 歳児未満	6,700 円	6,600 円																																			
	3 歳児以上	6,100 円	6,000 円																																			
対象		現行 (月額)		改正後																																		
		標準時間	短時間																																			
住民税非課税世帯 (B 階層)		3,200 円	3,100 円	0 円 (無償)																																		
住民税所得割非課税世帯 (C 階層)		6,000 円	5,900 円																																			

(3) 家庭的保育事業（給食未実施）0歳～2歳児利用

対象	現行（月額）		改正後
	標準時間	短時間	
住民税非課税世帯 （B階層）	2,600円		0円 （無償）
住民税所得割非課税 世帯（C階層）	4,800円	4,700円	

(4) 区立認定こども園（短時間利用）4・5歳児利用

対象	現行（月額）	改正後
住民税非課税世帯 及び 住民税所得割非課税世帯	3,000円	0円 （無償）

2 認証保育所

生活保護受給世帯、住民税非課税世帯及び住民税所得割非課税世帯への助成額を拡大した。

階層	改正前	改正後
A階層（生活保護受給世帯）	20,000円	22,000円
B階層（住民税非課税）	18,000円	
C階層（住民税所得割非課税）	15,000円	

助成の要件として、認証保育所との契約保育料額が月ぎめ42,000円以上（0歳児）としているため、児童年齢助成20,000円との合計額が42,000円となるように改定した。

3 私立幼稚園（認定こども園の幼稚園利用を含む）

施設で保育料を決定し徴収するため、住民税非課税世帯及び住民税所得割非課税世帯に対しては、無償化相当になるよう区から支払われる保護者助成を増額した。

4 その他

2019年10月から国による幼児教育無償化を実施する予定であり、詳細がわかり次第お知らせする。（別紙 情報連絡事項2-1参照）

幼児教育無償化の具体的なイメージ(例)

・共働き家庭
・シングルで働いている家庭

など



3歳～5歳児

(保育の必要性の認定事由に該当する子供)

利用

幼稚園、保育所、
認定こども園

無償

(幼稚園は月2.57万円まで)

利用

幼稚園の預かり保育

幼稚園保育料の無償化
上限額(月2.57万円)を含
め月3.7万円まで無償

利用

認可外保育施設
(一般的にいう認可外保育施設、
自治体の認証保育施設など)

月3.7万円
まで無償

複数利用

認可外
保育施設



ベビー
シッター
など

月3.7万円
まで無償

複数利用

幼稚園、
保育所、
認定こども園



障害児
通園施設

ともに無償

(幼稚園は月2.57万円まで)

・専業主婦(夫)家庭

など



3歳～5歳児

(保育の必要性の認定事由に該当しない子供)

利用

幼稚園、
認定こども園

無償

(幼稚園は月2.57万円まで)

利用

幼稚園の預かり保育、
認可外保育施設

無償化の
対象外

複数利用

幼稚園、
認定こども園



障害児
通園施設

ともに無償

(幼稚園は月2.57万円まで)

住民税非課税世帯については、0歳～2歳児についても上記と同様の考え方により無償化の対象となる。この場合、月4.2万円まで無償となる。

※ 上記のうち認可外保育施設及びベビーシッターについては、認可外保育施設の届出をし、指導監督の基準を満たすものに限る(ただし、5年間の経過措置として、指導監督の基準を満たしていない場合でも無償化の対象とする猶予期間を設ける)。

平成30年度 第1回 足立区地域保健福祉推進協議会
「子ども支援専門部会」

平成30年7月20日

件名	足立区教育・保育の質ガイドライン改定版の発行について										
所管部課	子ども家庭部 子ども施設指導・支援担当課										
内容	平成30年4月、「幼稚園教育要領」、「幼保連携型認定こども園教育・保育要領」の改訂および「保育所保育指針」の改定に伴い、「足立区教育・保育の質ガイドライン」の見直しを行い、下記のとおり配付した。										
	記										
	1 目的 区内の全ての教育・保育施設において大事にしてほしい教育・保育の内容を具体的に示し、各施設での教育・保育の実践及び振返りに活用する。										
	2 主な変更点 ・新要領・新指針との整合性をもたせるため文言、表現を変更した。 ・理解の助けとなる具体例、実践例のワンポイントを充実させた。 ・自己評価に利用しやすくするためチェック項目を整理し「保育実践振り返りシート」として別冊にした。 ・カラー印刷、インデックスを付ける等、読みやすさ使いやすさを向上させた。										
	3 配付先・配付数										
	<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td data-bbox="437 1281 900 1415">幼稚園、認定こども園 認可保育所、公設民営保育所 認証保育所、小規模保育事業所</td> <td data-bbox="912 1281 1420 1415" style="text-align: center;">教育・保育従事者全員分</td> </tr> <tr> <td data-bbox="437 1415 900 1527">家庭的保育事業所 企業主導型保育事業所</td> <td data-bbox="912 1415 1420 1527" style="text-align: center;">各2部</td> </tr> <tr> <td data-bbox="437 1527 900 1583">区立小学校</td> <td data-bbox="912 1527 1420 1583" style="text-align: center;">1学年の学級数に2を加えた部数</td> </tr> <tr> <td data-bbox="437 1583 900 1639">区立中学校</td> <td data-bbox="912 1583 1420 1639" style="text-align: center;">各1部</td> </tr> <tr> <td data-bbox="437 1639 900 1680">区役所内関係所管</td> <td data-bbox="912 1639 1420 1680" style="text-align: center;">適宜</td> </tr> </table>	幼稚園、認定こども園 認可保育所、公設民営保育所 認証保育所、小規模保育事業所	教育・保育従事者全員分	家庭的保育事業所 企業主導型保育事業所	各2部	区立小学校	1学年の学級数に2を加えた部数	区立中学校	各1部	区役所内関係所管	適宜
幼稚園、認定こども園 認可保育所、公設民営保育所 認証保育所、小規模保育事業所	教育・保育従事者全員分										
家庭的保育事業所 企業主導型保育事業所	各2部										
区立小学校	1学年の学級数に2を加えた部数										
区立中学校	各1部										
区役所内関係所管	適宜										
4 教育・保育施設全体会の開催 平成30年6月29日(金) 18時15分～20時30分 西新井文化ホールにおいて、施設長を集めて、改定版の概要を説明するとともに、学識経験者による講演を実施した。											

平成30年度 第1回 足立区地域保健福祉推進協議会
「子ども支援専門部会」

平成30年7月20日

件名	足立区子ども施設指定管理者の評価結果について				
所管部課	子ども家庭部 子ども施設運営課				
内 容	子ども施設指定管理者16施設の平成28年度業務について、足立区子ども施設指定管理者選定等審査会（以下「審査会」という。）による評価を行ったので、報告する。				
	1 主な業務内容 （1）保育事業の実施に係る業務 （2）施設の維持管理に関する業務				
	2 評価対象期間 平成28年4月1日～平成29年3月31日				
	3 施設名称及び評価結果等				
		施設名称	指定管理者	評価点	評価
		指定管理料（円）	代表者名		
	1	やよい保育園 192,405,589	（福）博友会 川下 勝利	96.8	B+
	2	さつき保育園 211,219,302	（福）江北会 野口 澄夫	108.2	A
	3	せきや保育園 135,516,207	（福）桑の実会 桑原 哲也	106.8	A
	4	青井保育園 201,228,141	（福）からしだね 春見 静子	111.2	A
	5	東保木間保育園 164,729,703	（福）高砂福祉会 篠塚 雅之	104.1	A
	6	谷在家保育園 139,292,793	（福）わかば会 石川 晴雄	104.5	A
	7	伊興大境保育園 166,278,316	（福）高砂福祉会 篠塚 雅之	100.0	A-
	8	新田さくら保育園 120,354,274	（福）じろう会 久芳 敬裕	79.4	B
9	水神橋保育園 171,630,612	（福）聖華 白須賀 まり子	107.3	A	
10	千住保育園 185,211,748	（福）太陽会 藤木 二幸	111.0	A	

内 容

11	竹の塚保育園	(株)ベネッセスタイルケア	98.1	A -
	184,905,881	滝山 真也		
12	興本保育園	(福)太陽会	109.2	A
	141,765,677	藤木 二幸		
13	竹の塚北保育園	(福)三樹会	105.3	A
	171,704,440	細野 智樹		
14	新田おひさま保育園	(福)太陽会	105.9	A
	110,616,831	藤木 二幸		
15	青井おひさま保育園	(福)水の会	104.1	A
	106,348,878	小林 信子		
16	新田三丁目なかよし 保育園	(福)南流山福祉会	92.8	B +
	69,873,430	西臣 正男		

評価項目及び評価基準は、別添 情報連絡事項 4 - 1 評価結果資料を参照

4 審査会開催日 平成30年3月26日

5 審査会委員構成 (計6名)

種 別	氏 名	役 職 等
学識経験者 (有識者含む)	永沼 充	帝京科学大学学長補佐 教育人間科学部長
	寺倉 克佑	公認会計士・税理士
関係団体代表	青木 光夫	足立区社会福祉協議会常務理事
区職員	川口 真澄	福祉部長
	今井 伸幸	衛生部長
	鳥山 高章	子ども家庭部長

6 評価方法

審査会への提出資料の確認及び実地調査により実施。

< 確認資料 >

1	基本協定書	7	事故への対応
2	年度協定書	8	個人情報取扱い
3	保守・点検完了報告書	9	賃金台帳
4	研修計画書・報告書	10	収支報告
5	防災への配慮	11	利用者アンケート
6	防犯への配慮	12	就学前教育の取り組み

7 審査会での主な意見と対応等

(1) 年1回の遊具点検は、法令による規定はないものの専門事業者に委託した方がよいのではないか。

対応策：専門事業者の点検がされていない3園に対し、専門事業者による点検を実施するよう助言した。

(2) 午睡チェックは一人ひとりの状況がわかるシートを導入すること。

対応策：区で使用している午睡チェックシートを送付し、変更するよう助言した。

(3) 評価シートは、保育の質が保たれているか、民間ならではの工夫があるか、といった評価が行えるよう改善が必要である。

対応策：評価項目及び内容等を見直し、改善を進める。

8 評価結果の公表

足立区ホームページに平成30年6月25日掲載済

9 その他

(1) 今回の評価結果を指定管理者に説明し、今後の業務改善につなげていくよう指導した。

(2) 業務改善状況は、実地調査等により引き続き確認を進めていく。

(3) 評価項目や配点は、保育の質および利用者満足度を向上につなげるよう見直しを行う。

別添

平成 29 年度

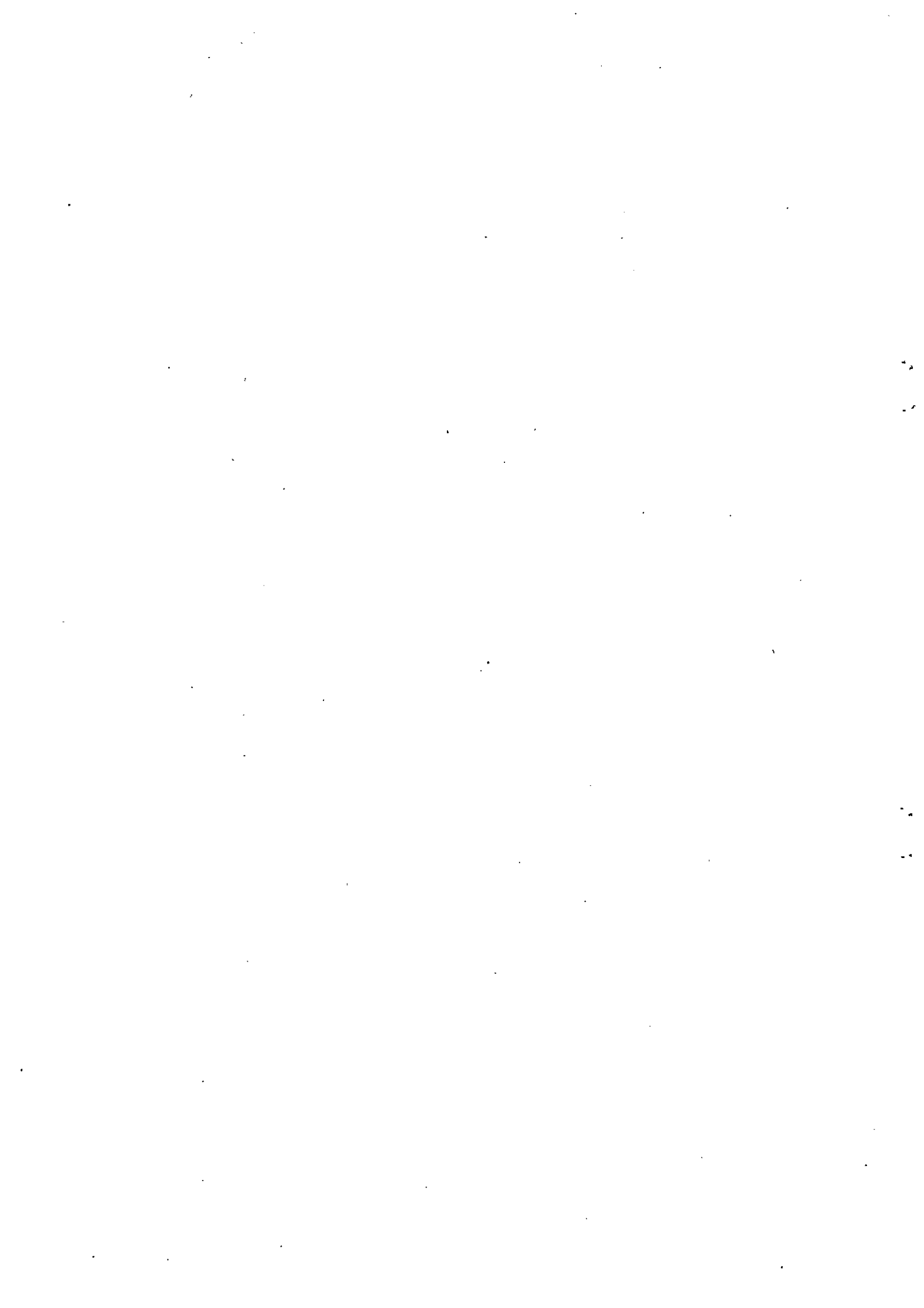
足立区子ども施設指定管理者評価審査会

評価結果資料

評価対象期間：平成 28 年 4 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日

1	やよい保育園	P. 1
2	さつき保育園	P. 5
3	せきや保育園	P. 9
4	青井保育園	P. 13
5	東保木間保育園	P. 19
6	谷在家保育園	P. 23
7	伊興大境保育園	P. 27
8	新田さくら保育園	P. 31
9	水神橋保育園	P. 35
10	千住保育園	P. 39
11	竹の塚保育園	P. 43
12	興本保育園	P. 48
13	竹の塚北保育園	P. 52
14	新田おひさま保育園	P. 56
15	青井おひさま保育園	P. 60
16	新田三丁目なかよし保育園	P. 65

子ども家庭部 子ども施設運営課



1 やよい保育園 評価シート

【評価対象年度】平成 年度：平成28年4月1日～平成29年3月31日

【評価点】3点：実施できている 2点：一部実施できていない 1点：実施できていない部分が多い 0点：実施できていない

大項目	中項目	確認項目	評価点 (小数点第1位まで記入)		
			指定管理者	担当課	評価委員
管理状況	適切な管理の履行	基本協定書に基づき適切に施設管理・人材の管理が行われているか			
		1 施設・設備の保守点検 (内容・回数) (1) 冷暖房機保守点検 (年1回)、FF暖房機保守点検 (年1回)、消防用設備保守点検 (年2回)、非常通報システム保守点検 (年4回)、小荷物昇降機保守点検 (年4回)、計量器定期検査 (2年に1回)	×2 6	×2 6	×2 6
		2 施設の清掃等 (1) 園舎内自主清掃 (毎日)、清掃 (壁面、天井、照明器具、誘導等、天井扇) 委託 (年1回)、清掃 (換気扇・フードオイルフィルターダクト) 委託 (年2回)、清掃 (窓ガラス・エアコンフィルター) 委託 (年3回)、グリストラップ清掃委託 (年3回)、排水溝清掃 (随時)、ゴミブリ駆除 (年2回)	3	3	3
		3 備品等のの保守点検 (1) 樹木剪定 (年1回)、調理器具清掃点検 (年1回)、輪転機保守点検 (年2回)、園児布団の乾燥・消毒 (年3回) ピアノ調律 (年1回)、カーテンクリーニング (年1回)、カーペットクリーニング (年2回)	2	2.6	2.6
		4 人材育成の取り組み (保護者対応) (1) 職員の専門性向上のための研修を計画し、実施している (年2回) ※個人情報保護の研修については、別項目で評価	3	3	3
		合計点 (満点15点)	14	14.6	14.6
		指定管理者記入欄	【アピールポイント】		
	【改善すべき点・課題等】				
管理状況	安全性の確保	施設の安全性は確保されているか			
		5 施設・設備の安全の確保 (1) 園舎火災警備点検 (毎月)、園庭固定遊具安全点検 (年1回)	×2 6	×2 6	×2 5.5
		6 防災への配慮 (1) 防火管理者を設置し、防火管理計画を策定している (2) 防災管理計画・防災マニュアルに沿って防災訓練等を実施している (毎月)	3	2.5	2.5
		7 防犯への配慮 (1) 施設内外を巡回し、異常等の有無を業務日誌に記録している (随時) (2) 鍵管理マニュアルを策定している (3) 鍵は鍵管理マニュアルどおり適正に管理されており、職員に管理方法が周知されている	3	3	3.0
		8 事故への対応 (1) 緊急連絡網が作成されている (2) 事故対応マニュアルが策定され、全職員に周知されている	3	3	2.8
		合計点 (満点15点)	15	14.5	13.8
		指定管理者記入欄	【アピールポイント】 ALSOKとの契約により火災だけでなく侵入防止においても24時間の施設管理が出来ている。		
	【改善すべき点・課題等】				

平成29年度 指定管理者評価シート

大項目	中項目	確認項目	評価点 (小数点第1位まで記入)		
管理状況	法令等の遵守	個人情報保護、職員の労働条件の保護等は遵守されているか	指定管理者	担当課	評価委員
		9 個人情報の保護の取り組み (1) 内部研修の策定をしている	3	3	2.8
		10 個人情報事故への対応 (1) 個人情報の漏洩や個人データの紛失事故等を防ぐ工夫がされている (2) 個人情報の漏洩や個人データの紛失事故等が発生していない	3	3	2.8
		11 職員の労働条件の保護 (28年度以降の指定管理協定者に適用) (1) 労働者等に対して労働報酬下限額以上の賃金等が支払われているか (2) 台帳の整備がされているか	3	3	2.8
		12 各種法令等の遵守 (1) コンプライアンスに関する方針が策定されている (2) 法令順守に向けた取り組みがある	3	3	2.8
			合計点 (満点12点) ※28年度より以前の指定管理者は9点	12	12
	指定管理者記入欄	【アピールポイント】 個人情報は持ち出さない。またパソコンは外部メモリを認識しないようになっている。			
	指定管理者記入欄	【改善すべき点・課題等】			
	担当課記入欄	【特記事項】 別添「担当課 評価調査報告」参照			
	大項目	中項目	確認項目	評価点 (小数点第1位まで記入)	
管理状況	適切な財務・財産管理	適切な財務運営・財産管理が行われているか	指定管理者	担当課	評価委員
		13 資金残高 (1) 適正な保育所運営及び過大な保有の防止をはかるため、当期末支払資金残高は当該年度の委託費 (運営費) 収入の30%以下の保有である	2	2	2
		14 同一法人内における委託費 (運営費) の貸付 (1) 貸付は、当該会計年度内に限定されている (2) 貸付理由は経営上やむを得ないと判断できる事由であり、必要最低限の額である (3) 貸付区分は、各施設拠点 (経理) 区分または、本部拠点 (経理) 区分である	3	3	3
		15 本部会計繰入金 (1) 本部会計に繰り入れている経費は、「人件費支出」及び「事務費支出」に相当する額である	3	3	3
			合計点 (満点9点)	8	8
	指定管理者記入欄	【アピールポイント】			
	指定管理者記入欄	【改善すべき点・課題等】			

平成29年度 指定管理者評価シート

大項目	中項目	確認項目	評価点 (小数点第1位まで記入)		
			指定管理者	担当課	評価委員
事業効果	利用者の満足度 (アンケート調査等による)	利用者の満足を得られているか			
		16 職員の保護者・地域への対応 (1) 保護者や地域の方への対応は、親切で安心のある対応である	×2 4	×2 4	×2 4
		17 事業内容 (1) 保育内容に工夫や改善に取り組んでいる	×2 4	×2 4	×2 4
		18 施設に関すること (1) 施設は清潔である (2) 表示や案内板等を取りつけ施設を使いやすくする工夫をしている	3	3	3
		19 苦情・要望対応 (1) 苦情・要望等について適切に対応している (2) 苦情や要望等は記録に残し、職員間で共有がされている	×2 6	×2 2	×2 2
		20 利用者アンケートの活用 (1) 利用者にアンケート結果を公表し、保育の質の向上に努めている	×2 4	×2 4	×2 3.7
		合計点 (満点27点)	21	17	16.7
指定管理者記入欄	<p>【アピールポイント】 行事当日に写真やコメントをホワイトボードに記入して様子を知らせている。改善出来る事は改善し、出来ない事に対しては丁寧に説明している。 週一回の落ち葉清掃、インターンシップ受入れ、足立高校との交流</p> <p>【改善すべき点・課題等】 利用者アンケートの回収率の向上を図る</p>				
大項目	中項目	確認項目	評価点 (小数点第1位まで記入)		
事業効果	事業の取組み	計画どおりの運営となっているか			
		21 保育環境 (1) 室内は快適に環境整備がなされている (2) 落ち着いて遊べる場所やコーナーがある (3) 屋外での活動が保障されている	3	2.3	2.3
		22 保育内容 (1) 子どもの人格を重視した保育がなされている (2) 保育計画や記録が整っている	×2 6	×2 6	×2 5.8
		23 保育・教育の取組み (1) 保育課程が策定されている (2) 年間・月案・週案・日誌の記録が整備されている (3) 就学前教育 (特色ある保育) が計画的に進められている	×2 6	×2 4	×2 4
		24 食事指導 (1) 食育が年間計画にそって進められている (2) アレルギー児対応がマニュアルにそって適切になされている	×2 6	×2 4.6	×2 4.4
		合計点 (満点21点)	21	16.9	16.5
		指定管理者記入欄	<p>【アピールポイント】 サンルームやテラスなどを利用し外気に触れる機会を作っている。アレルギー会議を実施している。</p> <p>【改善すべき点・課題等】</p>		

平成29年度 指定管理者評価シート

大項目	中項目	確認項目	評価点 (小数点第1位まで記入)		
			指定管理者	担当課	評価委員
事業効果	事業の取組み	計画どおりの安全・衛生管理が出来ているか			
		2 5 園児の健康管理 (1) 保健計画を作成し、子どもの健康保持・増進に努めている (2) 子どもの健康について保護者との情報を共有している (3) 乳幼児突然死症候群や感染症についての対策が適切である (4) 虐待マニュアルに基づいた対応が適切に行われている	×2 6	×2 4	×2 4
		2 6 保育衛生管理 (1) 園舎や水周りの清掃や汚物の処理等が適切である (2) 玩具や寝具が衛生的に取り扱われている (3) 調理師・保育士は衛生管理への配慮がなされている	×2 6	×2 4	×2 4
		2 7 調理衛生管理 (1) マニュアルにそって調理室の清掃をしている (2) 調理員の健康管理をしている	×2 6	×2 4	×2 4
		2 8 安全管理 (1) 薬品や洗剤の管理、転倒防止や指つめ防止、避難経路の確保等が適切である (2) 警察や消防署、近隣の病院との連携がとれる体制がある	×2 6	×2 4	×2 4
		合計点 (満点24点)	24	16	16
指定管理者記入欄	<p>【アピールポイント】 全クラス午睡時は電気をつけている。</p> <p>【改善すべき点・課題等】 登降園時、門扉の開けっ放しが多いため、保護者への呼びかけをし、閉門を徹底させたい。</p>				

	満点	得点
指定管理者自己評価点	123点	115
担当課評価点	123点	99
評価委員評価点	123点	96.8

評価:

「A+」116点以上、「A」116点未満～105点以上、「A-」105点未満～98点以上
 「B+」98点未満～93点以上、「B」93点未満～80点以上、「B-」80点未満～74点以上
 「C」74点未満

	指定管理者自己評価	担当課評価	評価委員評価
評価	A+	A-	B+

2 さつき保育園 評価シート

【評価対象年度】平成 年度：平成28年4月1日～平成29年3月31日

【評価点】3点：実施できている 2点：一部実施できていない 1点：実施できていない部分が多い 0点：実施できていない

大項目	中項目	確認項目	評価点 (小数点第1位まで記入)		
管理状況	適切な管理の履行	基本協定書に基づき適切に施設管理・人材の管理が行われているか	指定管理者	担当課	評価委員
		1 施設・設備の保守点検 (内容・回数)	×2	×2	×2
		(1) 冷暖房機保守点検 (年1回)、FF暖房機保守点検 (年1回)、消防用設備保守点検 (年2回)、非常通報システム保守点検 (年4回)、小荷物昇降機保守点検 (年4回)、計量器定期検査 (2年に1回)	6	6	6
		2 施設の清掃等	2.8	3	3
		(1) 園舎内自主清掃 (毎日)、清掃 (壁面、天井、照明器具、誘導等、天井扇) 委託 (年1回)、清掃 (換気扇・フードオイルフィルターダクト) 委託 (年2回)、清掃 (窓ガラス・エアコンフィルター) 委託 (年3回)、グリストラップ清掃委託 (年3回)、排水溝清掃 (随時)、ゴキブリ駆除 (年2回)			
		3 備品等のの保守点検	3	2.8	2.7
(1) 樹木剪定 (年1回)、調理器具清掃点検 (年1回)、輪転機保守点検 (年2回)、園児布団の乾燥・消毒 (年3回) ピアノ調律 (年1回)、カーテックリーニング (年1回)、カーペットクリーニング (年2回)					
4 人材育成の取り組み (保護者対応)	3	3	3		
(1) 職員の専門性向上のための研修を計画し、実施している (年2回) ※個人情報保護の研修については、別項目で評価					
合計点 (満点15点)			14.8	14.8	14.7
指定管理者記入欄	【アピールポイント】				
	・清潔で明るい環境づくりをていねいに行っている。 子どもたちが気持ちよく生活するために園舎内外の清掃に力を入れている。 毎日の自主清掃では、特にトイレは臭い等も含めて衛生面に気をつけている。 年に2回の大掃除では、職員全員で手分けして普段出来ない場所の掃除や整理整頓も行っている。 ・よりよい保育を目指し、互いに学び合う職員 全職員が積極的に研修に参加し、学んでいる。 研修や、巡回指導・気づきのしくみのフィードバックで得たことは職員会議で報告し、情報を共有し、全職員が共通認識をもち、同じ方向を向いて保育にあたっている。				
指定管理者記入欄	【改善すべき点・課題等】				
	専門性向上のための研修参加をより計画的に行っていきたい。				
大項目	中項目	確認項目	評価点 (小数点第1位まで記入)		
管理状況	安全性の確保	施設の安全性は確保されているか	指定管理者	担当課	評価委員
		5 施設・設備の安全の確保	×2	×2	×2
		(1) 園舎火災警備点検 (毎月)、園庭固定遊具安全点検 (年1回)	5	5.6	5.1
		6 防災への配慮	3	3	3
		(1) 防火管理者を設置し、防火管理計画を策定している (2) 防災管理計画・防災マニュアルに沿って防災訓練等を実施している (毎月)			
		7 防犯への配慮	3	2.9	2.6
(1) 施設内外を巡回し、異常等の有無を業務日誌に記録している (随時) (2) 鍵管理マニュアルを策定している (3) 鍵は鍵管理マニュアルどおり適正に管理されており、職員に管理方法が周知されている					
8 事故への対応	3	2	2		
(1) 緊急連絡網が作成されている (2) 事故対応マニュアルが策定され、全職員に周知されている					
合計点 (満点15点)			14	13.5	12.7
指定管理者記入欄	【アピールポイント】				
	・防災、事故などの訓練の取り組み 火災・地震・SIDS・幼児の事故等の訓練を定期的実施し、園児の安全を守る動きが出来るようになっている。 訓練は全職員が目的を理解し、内容を周知した上でを行い、訓練後は必ず反省をして緊急時の動きや安全対策など確認している。				
指定管理者記入欄	【改善すべき点・課題等】				
	事故対応マニュアルを使い、全職員で繰り返し学んでいく時間をさらにもちたい。園庭固定遊具の安全点検の仕方を検討していく。5				

平成29年度 指定管理者評価シート

大項目	中項目	確認項目	評価点 (小数点第1位まで記入)		
管理状況	法令等の遵守	個人情報保護、職員の労働条件の保護等は遵守されているか	指定管理者	担当課	評価委員
		9 個人情報の保護の取り組み (1) 内部研修の策定をしている	3	3	3
		10 個人情報事故への対応 (1) 個人情報の漏洩や個人データの紛失事故等を防ぐ工夫がされている (2) 個人情報の漏洩や個人データの紛失事故等が発生していない	3	3	3
		11 職員の労働条件の保護 (28年度以降の指定管理協定者に適用) (1) 労働者等に対して労働報酬下限額以上の賃金等が支払われているか (2) 台帳の整備がされているか	3	2	2.1
		12 各種法令等の遵守 (1) コンプライアンスに関する方針が策定されている (2) 法令順守に向けた取り組みがある	3	2	1.9
		合計点 (満点12点) ※28年度より以前の指定管理者は9点	12	10	10
		指定管理者記入欄	<p>【アピールポイント】 ・全職員が守秘義務を守る。 年度初めの職員会議で、園長より個人情報の保護と守秘義務について話がある。又、職員保育マニュアルでもその重要性や、具体的にどんな事なのかを確認している。 実習生・中高生の職場体験やボランティア・アルバイトの方にも、オリエンテーションにて、見聞きした個人情報は他言せぬよう具体例をあげて話している。</p> <p>【改善すべき点・課題等】 新人保育士には、個人情報保護についてよりわかりやすく伝えていきたい。</p>		
大項目	中項目	確認項目	評価点 (小数点第1位まで記入)		
管理状況	適切な財務・財産管理	適切な財務運営・財産管理が行われているか	指定管理者	担当課	評価委員
		13 資金残高 (1) 適正な保育所運営及び過大な保有の防止をはかるため、当期末支払資金残高は当該年度の委託費 (運営費) 収入の30%以下の保有である	3	2	2
		14 同一法人内における委託費 (運営費) の貸付 (1) 貸付は、当該会計年度内に限定されている (2) 貸付理由は経営上やむを得ないと判断できる事由であり、必要最低限の額である (3) 貸付区分は、各施設拠点 (経理) 区分または、本部拠点 (経理) 区分である	3	3	3
		15 本部会計繰入金 (1) 本部会計に繰り入れている経費は、「人件費支出」及び「事務費支出」に相当する額である	3	3	3
		合計点 (満点9点)	9	8	8
		指定管理者記入欄	<p>【アピールポイント】 職員を出来るだけ増員し職員処遇を向上させ、児童処遇にも十分な対応を心掛けている。又、常に設備充実に対しても配慮対処している。</p> <p>【改善すべき点・課題等】 年々入園して来る保護者の勤務時間が長いため、早番・遅番が多くなり配置する職員の増が必要である。</p>		

平成29年度 指定管理者評価シート

大項目	中項目	確認項目	評価点 (小数点第1位まで記入)		
事業効果	利用者の満足度 (アンケート調査等による)	利用者の満足を得られているか	指定管理者	担当課	評価委員
		1 6 職員の保護者・地域への対応 (1) 保護者や地域の方への対応は、親切で安心のある対応である	×2	×2	×2
		6	6	6	
		1 7 事業内容 (1) 保育内容に工夫や改善に取り組んでいる	×2	×2	×2
		6	6	6	
		1 8 施設に関すること (1) 施設は清潔である (2) 表示や案内板等を取りつけ施設を使いやすくする工夫をしている	2.8	3	3
		1 9 苦情・要望対応 (1) 苦情・要望等について適切に対応している (2) 苦情や要望等は記録に残し、職員間で共有がされている	×2	×2	×2
6	6	6			
2 0 利用者アンケートの活用 (1) 利用者にアンケート結果を公表し、保育の質の向上に努めている	×2	×2	×2		
5.6	6	5.8			
		合計点 (満点27点)	26.4	27	26.8
指定管理者記入欄		<p>【アピールポイント】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・苦情・要望には、迅速かつ丁寧な対応と解決につとめている。 ・苦情等には、園長を中心に迅速に対応することを大事にしており、日頃から職員間で報告・連絡・相談を実行している。 ・連絡帳を通しての苦情や要望や、早番・遅番など特例の時間での苦情にも、迅速に丁寧に応えていくようにしている。 ・地域からの苦情に関しても迅速な対応を心掛けると共に、日頃より朝夕園長が門に立ちあいさつをしたり、行事にお誘いしたり、地域との風通しのいい関係づくりに努めている。 ・なお、同じ苦情が出ない様に職員が情報を共有し、共通理解を持つようにしている。 <p>【改善すべき点・課題等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・表示や案内板が見やすいかを、あらためて見直したい。 			
大項目	中項目	確認項目	評価点 (小数点第1位まで記入)		
事業効果	事業の取組み	計画どおりの運営となっているか	指定管理者	担当課	評価委員
		2 1 保育環境 (1) 室内は快適に環境整備がなされている (2) 落ち着いて遊べる場所やコーナーがある (3) 屋外での活動が保障されている	3	2.7	2.7
		2 2 保育内容 (1) 子どもの人格を重視した保育がなされている (2) 保育計画や記録が整っている	×2	×2	×2
		6	6	5.8	
		2 3 保育・教育の取組み (1) 保育課程が策定されている (2) 年間・月案・週案・日誌の記録が整備されている (3) 就学前教育 (特色ある保育) が計画的に進められている	×2	×2	×2
		5	6	5.8	
		2 4 食事指導 (1) 食育が年間計画にそって進められている (2) アレルギー児対応がマニュアルにそって適切になされている	×2	×2	×2
6	4.6	4.7			
		合計点 (満点21点)	20	19.3	19
指定管理者記入欄		<p>【アピールポイント】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全園児を全職員で保育することを基本にしている。 ・職員会議 (月2回)、リーダー会議 (月1回) 朝礼 (毎日) にて、必ず個別の報告をし、園児一人ひとりの姿を全職員で情報共有している。 ・年に3回、期ごとのねらいが達成されているか、年間指導計画にそって保育はすすんでいるかを冊子にまとめ、それをもとに全職員で話し合いを行っている <p>【改善すべき点・課題等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新しい保育所保育指針にそって、年間指導計画 (特に就学前教育) を見直していきたい。 			

平成29年度 指定管理者評価シート

大項目	中項目	確認項目	評価点 (小数点第1位まで記入)		
事業効果	事業の取組み	計画どおりの安全・衛生管理が来ているか	指定管理者	担当課	評価委員
		2.5 園児の健康管理 (1) 保健計画を作成し、子どもの健康保持・増進に努めている (2) 子どもの健康について保護者との情報を共有している (3) 乳幼児突然死症候群や感染症についての対策が適切である (4) 虐待マニュアルに基づいた対応が適切に行われている	×2	×2	×2
		2.6 保育衛生管理 (1) 園舎や水周りの清掃や汚物の処理等が適切である (2) 玩具や寝具が衛生的に取り扱われている (3) 調理師・保育士は衛生管理への配慮がなされている	×2	×2	×2
		2.7 調理衛生管理 (1) マニュアルにそって調理室の清掃をしている (2) 調理員の健康管理をしている	×2	×2	×2
		2.8 安全管理 (1) 薬品や洗剤の管理、転倒防止や指詰め防止、避難経路の確保等が適切である (2) 警察や消防署、近隣の病院との連携がとれる体制がある	×2	×2	×2
		合計点 (満点24点)	21.6	17	17
指定管理者記入欄	<p>【アピールポイント】 職員保育マニュアルに沿って安全衛生管理を行っている。 衛生管理・SIDS・感染症など、マニュアルに沿って対応し、定期的に職員会議で基本の動きの確認を行っている。 臨機応変な対応や職員同士の声の掛け合いも大事にしている。 保護者と園児の健康について日々きめ細やかなやりとりを行っている。</p> <p>【改善すべき点・課題等】 SIDSについて保護者には懇談会で話をしたり、ポスターを掲示しているが、さらに情報提供の仕方を工夫していきたい。</p>				

	満点	得点
指定管理者自己評価点	123点	117.8
担当課評価点	123点	109.6
評価委員評価点	123点	108.2

評価:

「A+」116点以上、「A」116点未満～105点以上、「A-」105点未満～98点以上
「B+」98点未満～93点以上、「B」93点未満～80点以上、「B-」80点未満～74点以上
「C」74点未満

	指定管理者自己評価	担当課評価	評価委員評価
評価	A+	A	A

3 せきや保育園 評価シート

【評価対象年度】平成 年度：平成28年4月1日～平成29年3月31日

【評価点】3点：実施できている 2点：一部実施できていない 1点：実施できていない部分が多い 0点：実施できていない

大項目	中項目	確認項目	評価点 (小数点第1位まで記入)		
管理状況	適切な管理の履行	基本協定書に基づき適切に施設管理・人材の管理が行われているか	指定管理者	担当課	評価委員
		1 施設・設備の保守点検 (内容・回数) (1) 冷暖房機保守点検 (年1回)、FF暖房機保守点検 (年1回)、消防用設備保守点検 (年2回)、非常通報システム保守点検 (年4回)、小荷物昇降機保守点検 (年4回)、計量器定期検査 (2年に1回)	×2	×2	×2
		6	6	5.8	
		2 施設の清掃等 (1) 園舎内自主清掃 (毎日)、清掃 (壁面、天井、照明器具、誘導等、天井扇) 委託 (年1回)、清掃 (換気扇・フードオイルフィルターダクト) 委託 (年2回)、清掃 (窓ガラス・エアコンフィルター) 委託 (年3回)、グリストラップ清掃委託 (年3回)、排水溝清掃 (随時)、ゴキブリ駆除 (年2回)	3	3	3
		3 備品等のの保守点検 (1) 樹木剪定 (年1回)、調理器具清掃点検 (年1回)、輪転機保守点検 (年2回)、園児布団の乾燥・消毒 (年3回) ピアノ調律 (年1回)、カーテックリーニング (年1回)、カーペットクリーニング (年2回)	3	3	3
		4 人材育成の取り組み (保護者対応) (1) 職員の専門性向上のための研修を計画し、実施している (年2回) ※個人情報保護の研修については、別項目で評価	3	3	3
		合計点 (満点15点)	15	15	14.8
指定管理者記入欄	<p>【アピールポイント】 ・施設管理については業者の他に、毎日の清掃や定期的な清掃 (窓ガラス、エアコンフィルター等) を丁寧に行い常に園内を清潔に保つよう全職員が心掛けている。又、人材育成の取り組みでは、法人新人研修のなかに保護者対応や接客マナー等を取り入れ、質の向上に努めている。</p> <p>【改善すべき点・課題等】 ・人材育成の取り組みの強化を図り更なる質の向上に努めたい。</p>				
大項目	中項目	確認項目	評価点 (小数点第1位まで記入)		
管理状況	安全性の確保	施設の安全性は確保されているか	指定管理者	担当課	評価委員
		5 施設・設備の安全の確保 (1) 園舎火災警備点検 (毎月)、園庭固定遊具安全点検 (年1回)	×2	×2	×2
		6	6	6	
		6 防災への配慮 (1) 防火管理者を設置し、防火管理計画を策定している (2) 防災管理計画・防災マニュアルに沿って防災訓練等を実施している (毎月)	3	2.5	2.6
		7 防犯への配慮 (1) 施設内外を巡回し、異常等の有無を業務日誌に記録している (随時) (2) 鍵管理マニュアルを策定している (3) 鍵は鍵管理マニュアルどおり適正に管理されており、職員に管理方法が周知されている	3	3	3
		8 事故への対応 (1) 緊急連絡網が作成されている (2) 事故対応マニュアルが策定され、全職員に周知されている	3	2	2
合計点 (満点15点)	15	13.5	13.6		
指定管理者記入欄	<p>【アピールポイント】 ・園舎はセコムで警備しているので、休日・夜間においても完全警備になっている。併設小学校との連動部分に関しては定期的に小学校業者による点検も受けている。防災水害訓練においては、小学校や千八キッズ、学童との合同訓練も実施し、災害時の協力体制を図っている。又、事故発生時の連絡方法を皆がわかる様に掲示している。</p> <p>【改善すべき点・課題等】 ・H28年度においては、消防署による立ち合い訓練を実施しなかったもので、年1回以上は実施出来るよう計画を立てていく。計画の内容においても様々な想定をしていきたい。</p>				

平成29年度 指定管理者評価シート

大項目	中項目	確認項目	評価点 (小数点第1位まで記入)		
管理状況	法令等の遵守	個人情報保護、職員の労働条件の保護等は遵守されているか	指定管理者	担当課	評価委員
		9 個人情報の保護の取り組み (1) 内部研修の策定をしている	3	3	3
		10 個人情報事故への対応 (1) 個人情報の漏洩や個人データの紛失事故等を防ぐ工夫がされている (2) 個人情報の漏洩や個人データの紛失事故等が発生していない	3	3	3
		11 職員の労働条件の保護 (28年度以降の指定管理協定者に適用) (1) 労働者等に対して労働報酬下限額以上の賃金等が支払われているか (2) 台帳の整備がされているか	3	3	3
		12 各種法令等の遵守 (1) コンプライアンスに関する方針が策定されている (2) 法令順守に向けた取り組みがある	3	3	3
		合計点 (満点12点) ※28年度より以前の指定管理者は9点	12	12	12
		指定管理者記入欄	<p>【アピールポイント】</p> <ul style="list-style-type: none"> 個人情報保護については、年度初めに全職員に伝え、遵守事項は職員室に掲示している。保護者への周知については、園のしおりに掲載すると共に、個人情報保護の方針を策定し入園説明会及び4月保護者会にて説明をした上で同意書を頂いている。 <p>【改善すべき点・課題等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 個人情報保護についての事故はなかったが、日々、全職員が危機管理を持ち個人情報保護の徹底が出来る様に、内部研修等を定期的に行い確認をしながら意識の向上に努めていきたい。 		
大項目	中項目	確認項目	評価点 (小数点第1位まで記入)		
管理状況	適切な財務・財産管理	適切な財務運営・財産管理が行われているか	指定管理者	担当課	評価委員
		13 資金残高 (1) 適正な保育所運営及び過大な保有の防止をはかるため、当期末支払資金残高は当該年度の委託費(運営費)収入の30%以下の保有である	2	2	2
		14 同一法人内における委託費(運営費)の貸付 (1) 貸付は、当該会計年度内に限定されている (2) 貸付理由は経営上やむを得ないと判断できる事由であり、必要最低限の額である (3) 貸付区分は、各施設拠点(経理)区分または、本部拠点(経理)区分である	3	3	3
		15 本部会計繰入金 (1) 本部会計に繰り入れている経費は、「人件費支出」及び「事務費支出」に相当する額である	3	3	3
		合計点 (満点9点)	8	8	8
指定管理者記入欄	<p>【アピールポイント】</p> <ul style="list-style-type: none"> 当期末支払資金残高に関しましては、旧厚生省通知「児発第299号の3-(2)」を準拠し、各事業所のみならず、法人本部におきましても、補正予算時にチェックし、資金管理を実施しております。 <p>【改善すべき点・課題等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 資金残高に関しましては、当年度決算において、当期末支払資金残高が運営費(国基準支弁額)収入の27.9%と前年度に比較し、改善されましたが、次年度も引き続き、適正支出に心がけて、委託費(運営費)の資金管理を徹底して参ります。 				

平成29年度 指定管理者評価シート

大項目	中項目	確認項目	評価点 (小数点第1位まで記入)				
			指定管理者	担当課	評価委員		
事業効果	利用者の満足度(アンケート調査等による)	利用者の満足を得られているか					
		16 職員の保護者・地域への対応 (1) 保護者や地域の方への対応は、親切で安心のある対応である	×2 6	×2 6	×2 6		
		17 事業内容 (1) 保育内容に工夫や改善に取り組んでいる	×2 6	×2 6	×2 6		
		18 施設に関すること (1) 施設は清潔である (2) 表示や案内板等を取りつけ施設を使いやすくする工夫をしている	3	3	3		
		19 苦情・要望対応 (1) 苦情・要望等について適切に対応している (2) 苦情や要望等は記録に残し、職員間で共有がされている	×2 6	×2 4	×2 4		
		20 利用者アンケートの活用 (1) 利用者アンケート結果を公表し、保育の質の向上に努めている	×2 6	×2 6	×2 6		
		合計点 (満点27点)	27	25	25		
		指定管理者記入欄	<p>【アピールポイント】 ・アンケート調査では80%の回答を頂き、総合的な満足度につきましては100% (大変満足76.6%+満足23.4%) という良い結果を頂きました。この結果の公表につきましては、年度末の懇談会にて全保護者に配布し、翌月の全体保護者会にて改善点などの説明をしております。苦情要望につきましては保護者の許可を得たうえで法人HPにて開示しています。</p> <p>【改善すべき点・課題等】 ・実地調査が2月となり、評価機関からの結果講評が懇談会ぎりぎりになってしまい、結果は配布したものの十分な改善点を示すことが出来なかった。今後は、懇談会で説明が出来る様に講評後早々に職員の話し合いを持ち、年度内に改善点をお示ししていきたい。</p>				
		大項目	中項目	J	評価点 (小数点第1位まで記入)		
		事業効果	事業の取組み	計画どおりの運営となっているか			
21 保育環境 (1) 室内は快適に環境整備がなされている (2) 落ち着いて遊べる場所やコーナーがある (3) 屋外での活動が保障されている	3			2.7	2.6		
22 保育内容 (1) 子どもの人格を重視した保育がなされている (2) 保育計画や記録が整っている	×2 6			×2 4	×2 4		
23 保育・教育の取組み (1) 保育課程が策定されている (2) 年間・月案・週案・日誌の記録が整備されている (3) 就学前教育 (特色ある保育) が計画的に進められている	×2 6			×2 4.6	×2 4.7		
24 食事指導 (1) 食育が年間計画にそって進められている (2) アレルギー児対応がマニュアルにそって適切になされている	×2 6			×2 4	×2 4		
合計点 (満点21点)	21			15.3	15.3		
指定管理者記入欄	<p>【アピールポイント】 ・子どもの人権を尊重し保育が出来る様に、人権チェックリストの実施や足立区保育のガイドラインの読み合わせを行いながら保育の振り返りを行っています。又、保育室内外の環境設定にも気を配り、子どもたちの遊びが広がる様に工夫をしています。食育においては食事を楽しめるように、調理保育や栽培活動、郷土料理の提供など実施しています。</p> <p>【改善すべき点・課題等】 ・教材の研究を行い、各年齢にあった手作りおもちゃ等をより多く作成していきたい。アレルギー児対応においては、緊急時に職員が迷うことがないように、園内研修を定期的実施していく。又、保育士チェックリストについては足立区保育のガイドラインに合ったものを新たに作成していく。次年度から実施。</p>						

平成29年度 指定管理者評価シート

大項目	中項目	確認項目	評価点 (小数点第1位まで記入)		
			指定管理者	担当課	評価委員
事業効果	事業の取組み	計画どおりの安全・衛生管理が出来ているか			
		25 園児の健康管理 (1) 保健計画を作成し、子どもの健康保持・増進に努めている (2) 子どもの健康について保護者との情報を共有している (3) 乳幼児突然死症候群や感染症についての対策が適切である (4) 虐待マニュアルに基づいた対応が適切に行われている	×2 6	×2 5	×2 4.7
		26 保育衛生管理 (1) 園舎や水周りの清掃や汚物の処理等が適切である (2) 玩具や寝具が衛生的に取り扱われている (3) 調理師・保育士は衛生管理への配慮がなされている	×2 6	×2 4.6	×2 4.7
		27 調理衛生管理 (1) マニュアルにそって調理室の清掃をしている (2) 調理員の健康管理をしている	×2 6	×2 4	×2 4
		28 安全管理 (1) 薬品や洗剤の管理、転倒防止や指詰め防止、避難経路の確保等が適切である (2) 警察や消防署、近隣の病院との連携がとれる体制がある	×2 6	×2 4.6	×2 4.7
		合計点 (満点24点)	24	18.2	18.1
指定管理者記入欄	<p>【アピールポイント】 ・調理室の衛生管理を徹底し、毎朝、調理員の健康管理をチェックしている。又、感染症については、毎月の保健便りで注意喚起を行い、早めの情報提供に努めている。薬品や洗剤は鍵のかかる場所で管理。毎日の消毒、清掃、点検で園内外の衛生管理、安全管理を徹底している。</p> <p>【改善すべき点・課題等】 ・施設が14年目となり、改修や修繕が必要な箇所が出てきている。その都度修理はしているものの、今後は子どもたちがより安全に過ごせるように大規模な修繕も視野に入れ計画をしていこうと思う。(※玄関階段や玄関電子錠の位置の改修他)</p>				

	満点	得点
指定管理者自己評価点	123	122
担当課評価点	123	107
評価委員評価点	123	106.8

評価:

「A+」116点以上、「A」116点未満～105点以上、「A-」105点未満～98点以上
 「B+」98点未満～93点以上、「B」93点未満～80点以上、「B-」80点未満～74点以上
 「C」74点未満

	指定管理者自己評価	担当課評価	評価委員評価
評価	A+	A	A

4 青井保育園 評価シート

【評価対象年度】平成 年度：平成28年4月1日～平成29年3月31日

【評価点】3点：実施できている 2点：一部実施できていない 1点：実施できていない部分が多い 0点：実施できていない

大項目	中項目	確認項目	評価点 (小数点第1位まで記入)		
			指定管理者	担当課	評価委員
管理状況	適切な管理の履行	基本協定書に基づき適切に施設管理・人材の管理が行われているか			
		1 施設・設備の保守点検 (内容・回数)	×2	×2	×2
		(1) 冷暖房機保守点検 (年1回)、FF暖房機保守点検 (年1回)、消防用設備保守点検 (年2回)、非常通報システム保守点検 (年4回)、小荷物昇降機保守点検 (年4回)、計量器定期検査 (2年に1回)	6	6	6
		2 施設の清掃等			
		(1) 園舎内自主清掃 (毎日)、清掃 (壁面、天井、照明器具、誘導等、天井扇) 委託 (年1回)、清掃 (換気扇・フードオイルフィルターダクト) 委託 (年2回)、清掃 (窓ガラス・エアコンフィルター) 委託 (年3回)、グリストラップ清掃委託 (年3回)、排水溝清掃 (随時)、ゴキブリ駆除 (年2回)	3	3	3
		3 備品等のの保守点検			
		(1) 樹木剪定 (年1回)、調理器具清掃点検 (年1回)、輪転機保守点検 (年2回)、園児布団の乾燥・消毒 (年3回) ピアノ調律 (年1回)、カーテックリーニング (年1回)、カーペットクリーニング (年2回)	3	3	3
4 人材育成の取り組み (保護者対応)					
(1) 職員の専門性向上のための研修を計画し、実施している (年2回) ※個人情報保護の研修については、別項目で評価	3	3	3		
		合計点 (満点15点)	15	15	15
	指定管理者記入欄	<p>【アピールポイント】</p> <p>施設保守点検 ・基本協定書には、規定回数が決めていないが、業務委託を行ないつつ可能な限り職員で出来る事を行なっている。 ・植木剪定は、毛虫の発生時期や植木にとっての適正な剪定時期を専門的に相談しながら行なっている。</p> <p>清掃等 ・午前と午後に用務の職員が園内園外共に丁寧に清掃を行なっている。 ・日々の清掃等のチェックリストを作成した。</p> <p>備品保守点検 ・布団乾燥は業務委託の他、毎週布団干しを行なっている。また、布団庫には除湿シートや除湿機を使用し快適を保つよう努力している。</p> <p>人材育成 ・保護者対応については、新年度最初の職員会議で必ず確認し、新採用職員には特に時間を掛けて採用前研修で話しをしている。 ・H28年度は保護者対応研修を見つけ参加し、会議等での報告や資料の回覧等で、職員全体への周知を行なう事ができた。</p> <p>【改善すべき点・課題等】 ・次年度以降も、現行を維持していけるように努力していきたい。</p>			

平成29年度 指定管理者評価シート

大項目	中項目	確認項目	評価点 (小数点第1位まで記入)		
			指定管理者	担当課	評価委員
管理状況	安全性の確保	施設の安全性は確保されているか			
		5 施設・設備の安全の確保 (1) 園舎火災警備点検 (毎月)、園庭固定遊具安全点検 (年1回)	×2 6	×2 6	×2 5.8
		6 防災への配慮 (1) 防火管理者を設置し、防火管理計画を策定している (2) 防災管理計画・防災マニュアルに沿って防災訓練等を実施している (毎月)	3	2.5	2.6
		7 防犯への配慮 (1) 施設内外を巡回し、異常等の有無を業務日誌に記録している (随時) (2) 鍵管理マニュアルを策定している (3) 鍵は鍵管理マニュアルどおり適正に管理されており、職員に管理方法が周知されている	3	3	3
		8 事故への対応 (1) 緊急連絡網が作成されている (2) 事故対応マニュアルが策定され、全職員に周知されている	3	2	2
		合計点 (満点15点)	15	13.5	13.4
		【アピールポイント】 安全性の確保 ・園舎火災警備点検は、ALSOK警備会社に委託し日々警備体制を整えている。 ・園庭遊具係を設置し子どもたちが常に安心安全に使用できるよう配慮している。 ・園庭遊具の点検については、業者委託を行ない指示通り使用している。 防災・防犯 ・消防署や警察署と連携を取り、訓練を実施している。 ・自治会の協力も大きな助けとなっている。 ・防犯カメラを4台設置し、警備会社へも委託して防犯・防災に力を入れている。 ・BCPマニュアルを作成している。 ・消防計画に帰宅困難者対策の消防計画をH26年度に追加した。 ・区立園に倣い、水防非常対策計画を作成した。			
		【改善すべき点・課題等】 ・次年度以降も、現行を維持していけるように安全・防災・防犯に努めていきたい。			
		指定管理者記入欄			

平成29年度 指定管理者評価シート

大項目	中項目	確認項目	評価点 (小数点第1位まで記入)		
管理状況	法令等の遵守	個人情報保護、職員の労働条件の保護等は遵守されているか	指定管理者	担当課	評価委員
		9 個人情報の保護の取り組み (1) 内部研修の策定をしている	3	3	3
		10 個人情報事故への対応 (1) 個人情報の漏洩や個人データの紛失事故等を防ぐ工夫がされている (2) 個人情報の漏洩や個人データの紛失事故等が発生していない	3	3	3
		11 職員の労働条件の保護 (28年度以降の指定管理協定者に適用) (1) 労働者等に対して労働報酬下限額以上の賃金等が支払われているか (2) 台帳の整備がされているか	/	/	/
		12 各種法令等の遵守 (1) コンプライアンスに関する方針が策定されている (2) 法令順守に向けた取り組みがある	3	3	2.8
		合計点 (満点12点) ※28年度より以前の指定管理者は9点	9	9	8.8
	指定管理者記入欄	<p>【アピールポイント】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・個人情報保護については神経質になるくらい徹底している。園児や保護者だけでなく職員の個人情報についても日々気配りを行なっている。 ・個人情報についての事故は起こっていない。 ・職員には特に時間を掛けて年度末に次年度に向けての会議や新年度の会議、また、入職者があった場合にはその都度説明をし誓約書を提出して貰っている。 ・マイナンバー制度が開始された事で、事前のマイナンバー制度研修に担当者が出席し、報告は資料の回覧を行なった。 ・実際の開始に伴って、職員には説明会を開いた。 ・新規採用者には、その都度丁寧に説明をしている。 ・ホームページに子どもの画像を掲載するにあたって、昨年の評価訪問指導の中で、小さくても良いので同意書を受け取る形にする事が望ましいとの事だったので作成した。 <p>【改善すべき点・課題等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ホームページに関しては同意書を作成しているが、園内の掲示物等では同意書を貰っていない。 			
大項目	中項目	確認項目	評価点 (小数点第1位まで記入)		
管理状況	適切な財務・財産管理	適切な財務運営・財産管理が行われているか	指定管理者	担当課	評価委員
		13 資金残高 (1) 適正な保育所運営及び過大な保有の防止をはかるため、当期末支払資金残高は当該年度の委託費 (運営費) 収入の30%以下の保有である	2	3	3
		14 同一法人内における委託費 (運営費) の貸付 (1) 貸付は、当該会計年度内に限定されている (2) 貸付理由は経営上やむを得ないと判断できる事由であり、必要最低限の額である (3) 貸付区分は、各施設拠点 (経理) 区分または、本部拠点 (経理) 区分である	3	3	3
		15 本部会計繰入金 (1) 本部会計に繰り入れている経費は、「人件費支出」及び「事務費支出」に相当する額である	3	3	3
		合計点 (満点9点)	8	9	9
			指定管理者記入欄	<p>【アピールポイント】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・前年度から延期となっていた園庭の整備を含め、屋内・屋外共に大規模修繕を行なう事が出来、子どもたちの安心・安全な環境を整えられる事が出来た。 ・法人本部拠点への繰入れは、人件費分としては法人で一括して給与計算等を行なっている為、法人本部の事務職員賃金等を各施設拠点が案分計算に基づき、繰入れしている。事務費としては、公認会計士、司法書士、弁護士の経費等の法人・施設運営に必要な経費を各施設拠点が案分計算に基づき、繰入れしている。また、足立区運営充実費相当分は、繰入れ不可との指導を受け、H28年度分を法人本部拠点より戻して貰い、以降繰入れしない事とした。 <p>【改善すべき点・課題等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・次年度以降も、現行を維持していけるように財務運営をしていきたい。 	

平成29年度 指定管理者評価シート

大項目	中項目	確認項目	評価点 (小数点第1位まで記入)		
			指定管理者	担当課	評価委員
事業効果	利用者の満足度 (アンケート調査等による)	利用者の満足を得られているか			
		1 6 職員の保護者・地域への対応 (1) 保護者や地域の方への対応は、親切で安心のある対応である	×2 6	×2 6	×2 6
		1 7 事業内容 (1) 保育内容に工夫や改善に取り組んでいる	×2 6	×2 6	×2 6
		1 8 施設に関すること (1) 施設は清潔である (2) 表示や案内板等を取りつけ施設を使いやすくする工夫をしている	3	3	3
		1 9 苦情・要望対応 (1) 苦情・要望等について適切に対応している (2) 苦情や要望等は記録に残し、職員間で共有がされている	×2 6	×2 6	×2 6
		2 0 利用者アンケートの活用 (1) 利用者にはアンケート結果を公表し、保育の質の向上に努めている	×2 6	×2 6	×2 6
		合計点 (満点27点)	27	27	27
	指定管理者記入欄	【アピールポイント】 ・出来る限りクラス担任が直接保護者と話し、家庭での様子やクラスでの様子を情報交換できるように、8:00~18:30を各クラスペースで過ごし、人数が減っても所属クラスで子どもたちが安心して過ごせるよう、職員のシフトに配慮している。 ・保護者からの要望については、職員間で話し合い、出来る事と出来ない事を丁寧に説明をしている。 ・保護者からの要望については、帽子の襟付きに変え、プールには紫外線除けと防犯対策として、日除け屋根を設置している。			
		【改善すべき点・課題等】 ・項目19の苦情や要望については可能な限り前向きに考え対応を行なっているが、100%要望を叶えることは難しく、一つでも自分の要望が聞き入れて貰えなかった事が、どちらともいえない又はいいえという回答になっている。今後もこの点については課題として前向きに対応をしていきたい。			

平成29年度 指定管理者評価シート

大項目	中項目	確認項目	評価点 (小数点第1位まで記入)		
			指定管理者	担当課	評価委員
事業効果	事業の取組み	計画どおりの運営となっているか			
		2.1 保育環境 (1) 室内は快適に環境整備がなされている (2) 落ち着いて遊べる場所やコーナーがある (3) 屋外での活動が保障されている	3	2.7	2.8
		2.2 保育内容 (1) 子どもの人格を重視した保育がなされている (2) 保育計画や記録が整っている	6 ^{×2}	5 ^{×2}	5 ^{×2}
		2.3 保育・教育の取組み (1) 保育課程が策定されている (2) 年間・月案・週案・日誌の記録が整備されている (3) 就学前教育 (特色ある保育) が計画的に進められている	6 ^{×2}	6 ^{×2}	6 ^{×2}
		2.4 食事指導 (1) 食育が年間計画にそって進められている (2) アレルギー児対応がマニュアルにそって適切になされている	6 ^{×2}	6 ^{×2}	6 ^{×2}
		合計点 (満点21点)	21	19.7	19.8
		指定管理者記入欄	<p>【アピールポイント】</p> <ul style="list-style-type: none"> 『子どもが自由に自主的に動けるための子どもに分かり易く伝える共通の配慮』を下記の4点に力を入れ保育環境や保育内容を整え保育教育に取り組んでいる。 1, 子どもの活動の導線を配慮し、幼児クラスの保育室の基本的な環境・配置を統一する。また、遊具・教具・備品の置き場所を基本的に固定します。 2, 子どもが自分で行なう活動で、毎日繰り返される活動は統一し共有する。 3, 子どもに伝える時には、様々な子どもたちが説明や紹介を理解できる工夫をする。 4, 活動や説明を伝える時は、絵カードや文字カード、写真をホワイトボードを使用し視覚補助教材を使用する。 ・進級の際には、個別の引継ぎ記録が準備されている。 ・食育計画の見直しを終了し、0歳～就学前までのスムーズな移行が出来るようにしている。 ・支援計画を保護者に確認して貰った後、口頭ではなく確認印を貰うようにした。 ・1年の振り返りをしっかりと残り、スムーズな進級へと配慮している。 ・連絡無し欠席については、必ず連絡を入れ記録として残している。 <p><昨年度指摘事項の改善></p> <ul style="list-style-type: none"> ・年間カリキュラムの期毎の反省欄を作成し使用している。 ・週案の配慮点欄にねらいが盛り込まれているので、項目名を『ねらい・配慮』として使用している。 ・食育計画の期毎の反省欄を作成し使用している。 <p>【改善すべき点・課題等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・乳児トイレが見え過ぎなので、目隠しとして入口についたてを置く等の工夫が必要だが、子どもにとっては危険もあり検討中でもある。 		

平成29年度 指定管理者評価シート

大項目	中項目	確認項目	評価点 (小数点第1位まで記入)		
			指定管理者	担当課	評価委員
事業効果	事業の取り組み	計画どおりの安全・衛生管理が出来ているか			
		2.5 園児の健康管理 (1) 保健計画を作成し、子どもの健康保持・増進に努めている (2) 子どもの健康について保護者との情報を共有している (3) 乳幼児突然死症候群や感染症についての対策が適切である (4) 虐待マニュアルに基づいた対応が適切に行われている	×2	×2	×2
		2.6 保育衛生管理 (1) 園舎や水周りの清掃や汚物の処理等が適切である (2) 玩具や寝具が衛生的に取り扱われている (3) 調理師・保育士は衛生管理への配慮がなされている	×2	×2	×2
		2.7 調理衛生管理 (1) マニュアルにそって調理室の清掃をしている (2) 調理員の健康管理をしている	×2	×2	4.3
		2.8 安全管理 (1) 薬品や洗剤の管理、転倒防止や指つめ防止、避難経路の確保等が適切である (2) 警察や消防署、近隣の病院との連携がとれる体制がある	×2	×2	×2
		合計点 (満点24点)	24	17.6	18.2
		【アピールポイント】 ・園長、副園長、看護師、栄養士との連携を密に、園全体の健康管理や衛生管理を行なっている。 ・子どもに自らの健康を意識して貰う為に、食材そのものが身体の何に良いのかを分かり易く廊下に掲示している。また、掲示物は各クラスへの移動が可能で、食前にメニューを確認しながら使用食材についての話しを行なっている。 ・嘔吐物、排泄物(下痢)の処理方法は、マニュアルを見ながら確認し、更に発症した児童が出た場合はその都度確認をしている。 ・午睡チェック表を1～4歳でも使用し、体調等に早く気付けるよう行なっている。			
		<昨年度指摘事項の改善> ・保健計画の年間反省を裏面に記入するようにしている。			
		【改善すべき点・課題等】 ・次年度以降も、現行を維持していけるように安全・衛生に努めていきたい。			

	満点	得点
指定管理者自己評価点	120点	119
担当課評価点	120点	110.8
評価委員評価点	120点	111.2

評価:

「A+」114点以上、「A」114点未満～102点以上、「A-」102点未満～96点以上
 「B+」96点未満～90点以上、「B」90点未満～78点以上、「B-」78点未満～72点以上
 「C」72点未満

	指定管理者自己評価	担当課評価	評価委員評価
評価	A+	A	A

5 東保木間保育園 評価シート

【評価対象年度】平成 年度：平成28年4月1日～平成29年3月31日

【評価点】3点：実施できている 2点：一部実施できていない 1点：実施できていない部分が多い 0点：実施できていない

大項目	中項目	確認項目	評価点 (小数点第1位まで記入)		
管理状況	適切な管理の履行	基本協定書に基づき適切に施設管理・人材の管理が行われているか	指定管理者	担当課	評価委員
		1 施設・設備の保守点検 (内容・回数)	×2	×2	×2
		(1) 冷暖房機保守点検 (年1回)、FF暖房機保守点検 (年1回)、消防用設備保守点検 (年2回)、非常通報システム保守点検 (年4回)、小荷物昇降機保守点検 (年4回)、計量器定期検査 (2年に1回)	6	5	4.9
		2 施設の清掃等	3	2.9	2.9
		(1) 園舎内自主清掃 (毎日)、清掃 (壁面、天井、照明器具、誘導等、天井扇) 委託 (年1回)、清掃 (換気扇・フードオイルフィルターダクト) 委託 (年2回)、清掃 (窓ガラス・エアコンフィルター) 委託 (年3回)、グリストラップ清掃委託 (年3回)、排水溝清掃 (随時)、ゴキブリ駆除 (年2回)			
		3 備品等のの保守点検	3	3	3
		(1) 樹木剪定 (年1回)、調理器具清掃点検 (年1回)、輪転機保守点検 (年2回)、園児布団の乾燥・消毒 (年3回) ピアノ調律 (年1回)、カーテックリーニング (年1回)、カーペットクリーニング (年2回)			
4 人材育成の取り組み (保護者対応)	3	3	3		
(1) 職員の専門性向上のための研修を計画し、実施している (年2回) ※個人情報保護の研修については、別項目で評価					
合計点 (満点15点)			15	13.9	13.8
指定管理者記入欄	<p>【アピールポイント】 ・業者点検以外に、職員による異常の有無確認、トイレ、床掃除、エアコン使用時期にはエアコンフィルターは週1回清掃、グリストラップは日々の業務終了時に清掃をおこなっています。カーペットについても毎日清掃後にビュラックスで消毒拭き掃除しています。 職員研修は法人としての研修計画に加え、足立区で行われている、5事業保育者実務研修も活用させていただいています。</p> <p>【改善すべき点・課題等】 ・今後も協定に沿って行っていきます。</p>				
大項目	中項目	確認項目	評価点 (小数点第1位まで記入)		
管理状況	安全性の確保	施設の安全性は確保されているか	指定管理者	担当課	評価委員
		5 施設・設備の安全の確保	×2	×2	×2
		(1) 園舎火災警備点検 (毎月)、園庭固定遊具安全点検 (年1回)	6	6	6
		6 防災への配慮	3	2.5	2.5
		(1) 防火管理者を設置し、防火管理計画を策定している (2) 防災管理計画・防災マニュアルに沿って防災訓練等を実施している (毎月)			
		7 防犯への配慮	3	2.9	2.8
		(1) 施設内外を巡回し、異常等の有無を業務日誌に記録している (随時) (2) 鍵管理マニュアルを策定している (3) 鍵は鍵管理マニュアルどおり適正に管理されており、職員に管理方法が周知されている			
8 事故への対応	3	3	2.7		
(1) 緊急連絡網が作成されている (2) 事故対応マニュアルが策定され、全職員に周知されている					
合計点 (満点15点)			15	14.4	14
指定管理者記入欄	<p>【アピールポイント】 ・毎月、地震、火災双方を想定しての訓練を行っています。消防署立ち合い訓練、不審者対応訓練も警察の協力を得て行っています。万が一の対応に慌てず対応が出来る様、フローチャートを作成掲示しています。また、ヒヤリハットマップの作製により、異常の発見がなるべく事前に予測できるよう職員指導も行っています。園庭遊具等は早番が毎朝点検を行っています。</p> <p>【改善すべき点・課題等】 ・防犯に関しては、今後も地域、警察、消防署との連携を取っていきます。</p>				

平成29年度 指定管理者評価シート

大項目	中項目	確認項目	評価点 (小数点第1位まで記入)		
管理状況	法令等の遵守	個人情報保護、職員の労働条件の保護等は遵守されているか	指定管理者	担当課	評価委員
		9 個人情報の保護の取り組み (1) 内部研修の策定をしている	3	3	3
		10 個人情報事故への対応 (1) 個人情報の漏洩や個人データの紛失事故等を防ぐ工夫がされている (2) 個人情報の漏洩や個人データの紛失事故等が発生していない	3	3	3
		11 職員の労働条件の保護 (28年度以降の指定管理協定者に適用) (1) 労働者等に対して労働報酬下限額以上の賃金等が支払われているか (2) 台帳の整備がされているか			
		12 各種法令等の遵守 (1) コンプライアンスに関する方針が策定されている (2) 法令順守に向けた取り組みがある	3	3	3
		合計点 (満点12点) ※28年度より以前の指定管理者は9点	9	9	9
		指定管理者記入欄	<p>【アピールポイント】 ・児童票などの個人データはカギのかかる棚へ保管を行っています。個人情報に対しての意識を持つため研修の他にも職員会議等での再確認を行っています。様々な法令に準じて遵守できるよう取り組んでいます。</p> <p>【改善すべき点・課題等】 ・今後も正しく取り扱えるよう、研修だけでなく定期的に職員への周知確認および現場確認を行っていきます。</p>		
大項目	中項目	確認項目	評価点 (小数点第1位まで記入)		
管理状況	適切な財務・財産管理	適切な財務運営・財産管理が行われているか	指定管理者	担当課	評価委員
		13 資金残高 (1) 適正な保育所運営及び過大な保有の防止をはかるため、当期末支払資金残高は当該年度の委託費 (運営費) 収入の30%以下の保有である	2	2	2
		14 同一法人内における委託費 (運営費) の貸付 (1) 貸付は、当該会計年度内に限定されている (2) 貸付理由は経営上やむを得ないと判断できる事由であり、必要最低限の額である (3) 貸付区分は、各施設拠点 (経理) 区分または、本部拠点 (経理) 区分である	3	3	3
		15 本部会計繰入金 (1) 本部会計に繰り入れている経費は、「人件費支出」及び「事務費支出」に相当する額である	3	3	3
		合計点 (満点9点)	8	8	8
指定管理者記入欄	<p>【アピールポイント】 ・適性で安全な園運営・財務管理を心掛けている。毎月、予算と実績の推移を確認することにより、同一法人内における資金の貸付及び事務費等の繰り入れの水準を維持する結果となった。今後も足立区の水準を維持すべく適正な園運営を行っていく所存である。</p> <p>【改善すべき点・課題等】 ・保育士確保に向け採用には力を入れていたが保育士不足の状況もあり課題である。今後も採用活動に従事し、人件比率の向上を図りたい。</p>				

平成29年度 指定管理者評価シート

大項目	中項目	確認項目	評価点 (小数点第1位まで記入)		
事業効果	利用者の満足度(アンケート調査等による)	利用者の満足を得られているか	指定管理者	担当課	評価委員
		1.6 職員の保護者・地域への対応 (1) 保護者や地域の方への対応は、親切で安心のある対応である	×2 6	×2 6	×2 6
		1.7 事業内容 (1) 保育内容に工夫や改善に取り組んでいる	×2 6	×2 6	×2 6
		1.8 施設に関すること (1) 施設は清潔である (2) 表示や案内板等を取りつけ施設を使いやすくする工夫をしている	3	3	3
		1.9 苦情・要望対応 (1) 苦情・要望等について適切に対応している (2) 苦情や要望等は記録に残し、職員間で共有がされている	×2 6	×2 6	×2 6
		2.0 利用者アンケートの活用 (1) 利用者にアンケート結果を公表し、保育の質の向上に努めている	×2 6	×2 6	×2 6
		合計点 (満点27点)	27	27	27
	指定管理者記入欄	<p>【アピールポイント】 ・保護者のニーズは直接、口頭で受ける様努めるとともに、行事後のアンケートや第三者評価における利用者調査等で意見を受ける様努めています。結果については集計後保護者へ回覧、また意見箱への投函状況は、毎月園だよりで報告しています。</p> <p>【改善すべき点・課題等】 ・今後も保護者のニーズ等を把握しながら信頼関係を深めていきたいと思ひます。</p>			
大項目	中項目	確認項目	評価点 (小数点第1位まで記入)		
事業効果	事業の取組み	計画どおりの運営となっているか	指定管理者	担当課	評価委員
		2.1 保育環境 (1) 室内は快適に環境整備がなされている (2) 落ち着いて遊べる場所やコーナーがある (3) 屋外での活動が保障されている	3	2	2
		2.2 保育内容 (1) 子どもの人格を重視した保育がなされている (2) 保育計画や記録が整っている	×2 6	×2 5	×2 5
		2.3 保育・教育の取組み (1) 保育課程が策定されている (2) 年間・月案・週案・日誌の記録が整備されている (3) 就学前教育(特色ある保育)が計画的に進められている	×2 6	×2 4	×2 4
		2.4 食事指導 (1) 食育が年間計画にそって進められている (2) アレルギー児対応がマニュアルにそって適切になされている	×2 6	×2 4	×2 4.2
	合計点 (満点21点)	21	15	15.2	
指定管理者記入欄	<p>【アピールポイント】・年齢別保育を基本としています。年間保育計画から日々の計画に落とし込んでいます。3歳以上児クラスはYYプロジェクトを通して運動面、学習面の基礎力をつけ、その活動を通して「体の力」「学ぶ力」「心の力」が育まれるよう指導に当たっています。食事に関しても食べることは生きる事という意識で取り組んでおり、アレルギーに関しては医師の指導に沿って除去及び代替えで提供を行っています。</p> <p>【改善すべき点・課題等】 ・今後も個々の発達を把握し手保育を行っていきます。又、アレルギー対応についてはヒューマンエラーにつながらない様、職員への周知は適宜行うとともに巡回によって確認を行っていきます。</p>				

平成29年度 指定管理者評価シート

大項目	中項目	確認項目	評価点 (小数点第1位まで記入)		
			指定管理者	担当課	評価委員
事業効果	事業の取組み	計画どおりの安全・衛生管理が出来ているか			
		25 園児の健康管理 (1) 保健計画を作成し、子どもの健康保持・増進に努めている (2) 子どもの健康について保護者との情報を共有している (3) 乳幼児突然死症候群や感染症についての対策が適切である (4) 虐待マニュアルに基づいた対応が適切に行われている	×2 6	×2 5	×2 5
		26 保育衛生管理 (1) 園舎や水周りの清掃や汚物の処理等が適切である (2) 玩具や寝具が衛生的に取り扱われている (3) 調理師・保育士は衛生管理への配慮がなされている	×2 6	×2 4	×2 4
		27 調理衛生管理 (1) マニュアルにそって調理室の清掃をしている (2) 調理員の健康管理をしている	×2 6	×2 4	×2 4
		28 安全管理 (1) 薬品や洗剤の管理、転倒防止や指づめ防止、避難経路の確保等が適切である (2) 警察や消防署、近隣の病院との連携がとれる体制がある	×2 6	×2 4	×2 4.1
		合計点 (満点24点)	24	17	17.1
指定管理者記入欄	<p>【アピールポイント】 ・園児の健康を守るためにもまず、職員自身の体調を業務に就く前に自己申告しています。看護師により職員へ嘔吐処理のレクチャーを受けるなど感染症予防に努めています。また、給食担当者は通常の細菌検査に加えノロ検査も行っています。虐待に関しても受け入れ時の視診を行ったり家庭からのケガの有無の記録を取っています。併せてNG用語行動をとらない様、職員への指導を行っています。</p> <p>【改善すべき点・課題等】 ・転倒防止等、今後も定期的に見直し安全管理に努めていきます。園児の心身の健康管理については、視診をしっかり行ない、早めの対応ができるよう、職員教育を積んでいくことが大切と考えています。</p>				

	満点	得点
指定管理者自己評価点	120点	119
担当課評価点	120点	104.3
評価委員評価点	120点	104.1

評価:

「A+」114点以上、「A」114点未満～102点以上、「A-」102点未満～96点以上
 「B+」96点未満～90点以上、「B」90点未満～78点以上、「B-」78点未満～72点以上
 「C」72点未満

	指定管理者自己評価	担当課評価	評価委員評価
評価	A+	A	A

6 谷在家保育園 評価シート

【評価対象年度】平成 年度：平成28年4月1日～平成29年3月31日

【評価点】3点：実施できている 2点：一部実施できていない 1点：実施できていない部分が多い 0点：実施できていない

大項目	中項目	確認項目	評価点 (小数点第1位まで記入)		
管理状況	適切な管理の履行	基本協定書に基づき適切に施設管理・人材の管理が行われているか	指定管理者	担当課	評価委員
		1 施設・設備の保守点検 (内容・回数)	×2	×2	×2
		(1) 冷暖房機保守点検 (年1回)、FF暖房機保守点検 (年1回)、消防用設備保守点検 (年2回)、非常通報システム保守点検 (年4回)、小荷物昇降機保守点検 (年4回)、計量器定期検査 (2年に1回)	5.6	5	4.5
		2 施設の清掃等	2.8	3	2.8
		(1) 園舎内自主清掃 (毎日)、清掃 (壁面、天井、照明器具、誘導等、天井扇) 委託 (年1回)、清掃 (換気扇・フードオイルフィルターダクト) 委託 (年2回)、清掃 (窓ガラス・エアコンフィルター) 委託 (年3回)、グリストラップ清掃委託 (年3回)、排水溝清掃 (随時)、ゴキブリ駆除 (年2回)			
		3 備品等のの保守点検	3	3	3
		(1) 樹木剪定 (年1回)、調理器具清掃点検 (年1回)、輪転機保守点検 (年2回)、園児布団の乾燥・消毒 (年3回) ピアノ調律 (年1回)、カーテンクリーニング (年1回)、カーペットクリーニング (年2回)			
4 人材育成の取り組み (保護者対応)	3	3	3		
(1) 職員の専門性向上のための研修を計画し、実施している (年2回) ※個人情報保護の研修については、別項目で評価					
合計点 (満点15点)			14.4	14	13.3
指定管理者者記入欄	<p>【アピールポイント】</p> <ul style="list-style-type: none"> 園児布団はリースを利用し定期的に年16回の乾燥、消毒を行い汚した場合はその都度業者へ依頼し交換している。 <p>【改善すべき点・課題等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 園内清掃については業者委託と共に自主清掃に取り組んでいるが、業者委託についての回数を検討する。 				
大項目	中項目	確認項目	評価点 (小数点第1位まで記入)		
管理状況	安全性の確保	施設の安全性は確保されているか	指定管理者	担当課	評価委員
		5 施設・設備の安全の確保	×2	×2	×2
		(1) 園舎火災警備点検 (毎月)、園庭固定遊具安全点検 (年1回)	6	6	5
		6 防災への配慮	3	2	2
		(1) 防火管理者を設置し、防火管理計画を策定している			
		(2) 防災管理計画・防災マニュアルに沿って防災訓練等を実施している (毎月)			
		7 防犯への配慮	3	3	3
(1) 施設内外を巡回し、異常等の有無を業務日誌に記録している (随時)					
(2) 鍵管理マニュアルを策定している					
(3) 鍵は鍵管理マニュアルどおり適正に管理されており、職員に管理方法が周知されている					
8 事故への対応	3	3	3		
(1) 緊急連絡網が作成されている					
(2) 事故対応マニュアルが策定され、全職員に周知されている					
合計点 (満点15点)			15	14	13
指定管理者者記入欄	<p>【アピールポイント】</p> <ul style="list-style-type: none"> 施設の安全性確保の為対応、配慮をしている。 防災訓練は年間計画を作成する上で時間や想定などに変化を持たせ色々な場面での対応が出来る様工夫している。 <p>【改善すべき点・課題等】</p>				

平成29年度 指定管理者評価シート

大項目	中項目	確認項目	評価点 (小数点第1位まで記入)			
管理状況	法令等の遵守	個人情報保護、職員の労働条件の保護等は遵守されているか	指定管理者	担当課	評価委員	
		9 個人情報の保護の取り組み (1) 内部研修の策定をしている	3	0	0	
		10 個人情報事故への対応 (1) 個人情報の漏洩や個人データの紛失事故等を防ぐ工夫がされている (2) 個人情報の漏洩や個人データの紛失事故等が発生していない	3	3	3	
		11 職員の労働条件の保護 (28年度以降の指定管理協定者に適用) (1) 労働者等に対して労働報酬下限額以上の賃金等が支払われているか (2) 台帳の整備がされているか				
		12 各種法令等の遵守 (1) コンプライアンスに関する方針が策定されている (2) 法令順守に向けた取り組みがある	3	3	2.8	
			合計点 (満点12点) ※28年度より以前の指定管理者は9点		9	6
	指定管理者記入欄	【アピールポイント】 ・名簿等は鍵のかかる戸棚に入れる、園外に持ち出さないなど個人情報保護、法令遵守に努めている。				
		【改善すべき点・課題等】				
	大項目	中項目	確認項目	評価点 (小数点第1位まで記入)		
	管理状況	適切な財務・財産管理	適切な財務運営・財産管理が行われているか	指定管理者	担当課	評価委員
13 資金残高 (1) 適正な保育所運営及び過大な保有の防止をはかるため、当期末支払資金残高は当該年度の委託費 (運営費) 収入の30%以下の保有である			3	3	3	
14 同一法人内における委託費 (運営費) の貸付 (1) 貸付は、当該会計年度内に限定されている (2) 貸付理由は経営上やむを得ないと判断できる事由であり、必要最低限の額である (3) 貸付区分は、各施設拠点 (経理) 区分または、本部拠点 (経理) 区分である			3	3	3	
15 本部会計繰入金 (1) 本部会計に繰り入れている経費は、「人件費支出」及び「事務費支出」に相当する額である			3	3	3	
			合計点 (満点9点)		9	9
指定管理者記入欄		【アピールポイント】 ・法令を正しく把握する、各責任者を設ける、税理士事務所に委託するなど適切な財務運営、財産管理を行うための取り組みをしている。				
	【改善すべき点・課題等】					

平成29年度 指定管理者評価シート

大項目	中項目	確認項目	評価点 (小数点第1位まで記入)		
事業効果	利用者の満足度 (アンケート調査等による)	利用者の満足を得られているか	指定管理者	担当課	評価委員
		16 職員の保護者・地域への対応 (1) 保護者や地域の方への対応は、親切で安心のある対応である	×2 6	×2 6	×2 6
		17 事業内容 (1) 保育内容に工夫や改善に取り組んでいる	×2 6	×2 6	×2 6
		18 施設に関すること (1) 施設は清潔である (2) 表示や案内板等を取りつけ施設を使いやすくする工夫をしている	3	3	3
		19 苦情・要望対応 (1) 苦情・要望等について適切に対応している (2) 苦情や要望等は記録に残し、職員間で共有がされている	×2 6	×2 6	×2 6
		20 利用者アンケートの活用 (1) 利用者にはアンケート結果を公表し、保育の質の向上に努めている	×2 6	×2 6	×2 6
		合計点 (満点27点)	27	27	27
指定管理者記入欄	<p>【アピールポイント】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・行事の後には保護者アンケートをとり、行事の振り返りをすると共に次回取り組みへの参考としている。保護者アンケートについては頂いた意見と共に保育園としての考えや改善点を公表している。 ・子どもたちの健やかな成長の喜びを共有するために積極的に保育への関わりをお願いし協力を得ている (保護者会、保育参観、パパママ保育、保育サポートボランティア) <p>【改善すべき点・課題等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・苦情解決第三者委員会について重要事項説明書へ記載したり、園内各所、各クラスへ掲示したり、保護者会や入園説明会で話したりしているが、今後も周知していく方法を工夫する。 				
大項目	中項目	確認項目	評価点 (小数点第1位まで記入)		
事業効果	事業の取組み	計画どおりの運営となっているか	指定管理者	担当課	評価委員
		21 保育環境 (1) 室内は快適に環境整備がなされている (2) 落ち着いて遊べる場所やコーナーがある (3) 屋外での活動が保障されている	2.8	2.7	2.7
		22 保育内容 (1) 子どもの人格を重視した保育がなされている (2) 保育計画や記録が整っている	×2 6	×2 6	×2 5.3
		23 保育・教育の取組み (1) 保育課程が策定されている (2) 年間・月案・週案・日誌の記録が整備されている (3) 就学前教育 (特色ある保育) が計画的に進められている	×2 6	×2 4	×2 4
		24 食事指導 (1) 食育が年間計画にそって進められている (2) アレルギー児対応がマニュアルにそって適切になされている	×2 6	×2 6	×2 6
		合計点 (満点21点)	20.8	18.7	18
		指定管理者記入欄	<p>【アピールポイント】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・常設的なコーナー保育は行っていないが落ち着いて十分に遊び込める環境づくりに取り組んでいる。机上で遊ぶおもちゃの充実を図り、季節によって入れ替えたりしている。 <p>【改善すべき点・課題等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・研修等を通し遊びの内容や質、環境づくりについて工夫していく。 		

平成29年度 指定管理者評価シート

大項目	中項目	確認項目	評価点 (小数点第1位まで記入)		
			指定管理者	担当課	評価委員
事業効果	事業の取組み	計画どおりの安全・衛生管理が出来ているか			
		25 園児の健康管理 (1) 保健計画を作成し、子どもの健康保持・増進に努めている (2) 子どもの健康について保護者との情報を共有している (3) 乳幼児突然死症候群や感染症についての対策が適切である (4) 虐待マニュアルに基づいた対応が適切に行われている	×2	×2	×2
		6	4.6	4.4	
		26 保育衛生管理 (1) 園舎や水周りの清掃や汚物の処理等が適切である (2) 玩具や寝具が衛生的に取り扱われている (3) 調理師・保育士は衛生管理への配慮がなされている	×2	×2	×2
		6	4.6	4.4	
		27 調理衛生管理 (1) マニュアルにそって調理室の清掃をしている (2) 調理員の健康管理をしている	×2	×2	×2
		6	4	4	
28 安全管理 (1) 薬品や洗剤の管理、転倒防止や指つめ防止、避難経路の確保等が適切である (2) 警察や消防署、近隣の病院との連携がとれる体制がある	×2	×2	×2		
6	5.6	5.6			
		合計点 (満点24点)	24	18.8	18.4
指定管理者記入欄	【アピールポイント】 ・転倒防止や指つめ防止策をとったり、誤進入事故がない様に子どもが入らない場所には鍵を取り付けたりしている。				
	【改善すべき点・課題等】				

	満点	得点
指定管理者自己評価点	120点	119.2
担当課評価点	120点	107.5
評価委員評価点	120点	104.5

評価:

「A+」114点以上、「A」114点未満～102点以上、「A-」102点未満～96点以上
 「B+」96点未満～90点以上、「B」90点未満～78点以上、「B-」78点未満～72点以上
 「C」72点未満

	指定管理者自己評価	担当課評価	評価委員評価
評価	A+	A	A

7 伊興大境保育園 評価シート

【評価対象年度】平成 年度：平成28年4月1日～平成29年3月31日

【評価点】3点：実施できている 2点：一部実施できていない 1点：実施できていない部分が多い 0点：実施できていない

大項目	中項目	確認項目	評価点 (小数点第1位まで記入)		
管理状況	適切な管理の履行	基本協定書に基づき適切に施設管理・人材の管理が行われているか	指定管理者	担当課	評価委員
		1 施設・設備の保守点検 (内容・回数)	×2	×2	×2
		(1) 冷暖房機保守点検 (年1回)、FF暖房機保守点検 (年1回)、消防用設備保守点検 (年2回)、非常通報システム保守点検 (年4回)、小荷物昇降機保守点検 (年4回)、計量器定期検査 (2年に1回)	6	5	4.9
		2 施設の清掃等	3	2.9	2.9
		(1) 園舎内自主清掃 (毎日)、清掃 (壁面、天井、照明器具、誘導等、天井扇) 委託 (年1回)、清掃 (換気扇・フードオイルフィルターダクト) 委託 (年2回)、清掃 (窓ガラス・エアコンフィルター) 委託 (年3回)、グリストラップ清掃委託 (年3回)、排水溝清掃 (随時)、ゴキブリ駆除 (年2回)			
		3 備品等のの保守点検	3	3	3
		(1) 樹木剪定 (年1回)、調理器具清掃点検 (年1回)、輪転機保守点検 (年2回)、園児布団の乾燥・消毒 (年3回) ピアノ調律 (年1回)、カーテンクリーニング (年1回)、カーペットクリーニング (年2回)			
4 人材育成の取り組み (保護者対応)	3	2	2		
(1) 職員の専門性向上のための研修を計画し、実施している (年2回) ※個人情報保護の研修については、別項目で評価					
合計点 (満点15点)			15	12.9	12.8
指定管理者記入欄	<p>【アピールポイント】 毎日の業務として、園庭安全チェック・戸締りチェックを職員が行い、安心安全な保育に対する環境づくり、意識を持って取り組んでいる。研修を積極的に行っており、保育のスキルだけでなく社会人としてのマナー挨拶・身だしなみ・立ち振る舞いを学び、保育の質の向上に努めると同時に保護者様への対応の仕方も学んでいる。</p> <p>【改善すべき点・課題等】 職員は清掃チェック表に基づき清掃を行っているが、普段行いづらい高いところの掃除や側溝の清掃は年間で計画的に行うようにしていく。</p>				
大項目	中項目	確認項目	評価点 (小数点第1位まで記入)		
管理状況	安全性の確保	施設の安全性は確保されているか	指定管理者	担当課	評価委員
		5 施設・設備の安全の確保	×2	×2	×2
		(1) 園舎火災警備点検 (毎月)、園庭固定遊具安全点検 (年1回)	6	6	5.8
		6 防災への配慮	3	2.5	2.6
		(1) 防火管理者を設置し、防火管理計画を策定している (2) 防災管理計画・防災マニュアルに沿って防災訓練等を実施している (毎月)			
		7 防犯への配慮	3	3	2.8
		(1) 施設内外を巡回し、異常等の有無を業務日誌に記録している (随時) (2) 鍵管理マニュアルを策定している (3) 鍵は鍵管理マニュアルどおり適正に管理されており、職員に管理方法が周知されている			
8 事故への対応	3	2.8	2.7		
(1) 緊急連絡網が作成されている (2) 事故対応マニュアルが策定され、全職員に周知されている					
合計点 (満点15点)			15	14.3	13.9
指定管理者記入欄	<p>【アピールポイント】 毎月消防計画に基づき、避難訓練を実施している。園児は避難の仕方、災害に対する知識を身につけ、職員は定期的に行うことで避難方法の確認や見直しを行い常に災害に対する意識を高めている。また、月に1回自主点検を行い、園の安全管理に配慮している。ガイドラインやマニュアルを会議体で読み合わせを行い、常に意識している。関連文書なども回覧や読み合わせをし、職員周知、印取りを行っている。</p> <p>【改善すべき点・課題等】 今後も様々なケースに備え、事故対応マニュアルが策定されているため、定期的読み合わせを行い、常にどのようなケースにも自信を持って行動できるようにしていく。</p>				

平成29年度 指定管理者評価シート

大項目	中項目	確認項目	評価点 (小数点第1位まで記入)			
管理状況	法令等の遵守	個人情報保護、職員の労働条件の保護等は遵守されているか	指定管理者	担当課	評価委員	
		9 個人情報の保護の取り組み (1) 内部研修の策定をしている	3	2.7	2.7	
		10 個人情報事故への対応 (1) 個人情報の漏洩や個人データの紛失事故等を防ぐ工夫がされている (2) 個人情報の漏洩や個人データの紛失事故等が発生していない	3	3	3	
		11 職員の労働条件の保護 (28年度以降の指定管理協定者に適用) (1) 労働者等に対して労働報酬下限額以上の賃金等が支払われているか (2) 台帳の整備がされているか				
		12 各種法令等の遵守 (1) コンプライアンスに関する方針が策定されている (2) 法令順守に向けた取り組みがある	3	3	3	
			合計点 (満点12点) ※28年度より以前の指定管理者は9点	9	8.7	8.7
		指定管理者記入欄	<p>【アピールポイント】 個人情報に関わるものの管理は常に施錠出来る書庫にしまい保管している。 園のPCはパスワードを設定し、部外者が情報を知ることができない対策をとっている。 園児の所有物・情報のわかるものは第三者の目に触れない配慮(連絡ノートなどは布を被せるなど)を行っています。</p> <p>【改善すべき点・課題等】 職員への更なる周知と徹底の強化をしていきます。</p>			
大項目	中項目	確認項目	評価点 (小数点第1位まで記入)			
管理状況	適切な財務・財産管理	適切な財務運営・財産管理が行われているか	指定管理者	担当課	評価委員	
		13 資金残高 (1) 適正な保育所運営及び過大な保有の防止をはかるため、当期末支払資金残高は当該年度の委託費(運営費)収入の30%以下の保有である	2	1	1	
		14 同一法人内における委託費(運営費)の貸付 (1) 貸付は、当該会計年度内に限定されている (2) 貸付理由は経営上やむを得ないと判断できる事由であり、必要最低限の額である (3) 貸付区分は、各施設拠点(経理)区分または、本部拠点(経理)区分である	3	3	3	
		15 本部会計繰入金 (1) 本部会計に繰り入れている経費は、「人件費支出」及び「事務費支出」に相当する額である	3	3	3	
			合計点 (満点9点)	8	7	7
指定管理者記入欄	<p>【アピールポイント】 当法人は適正で安全な園運営、財務管理を心掛けている。財務管理に於いては、毎月予算と実績の推移を確立することにより、同一法人内における資金の貸付及び事務費等の繰入の水準を維持する結果となった。今後も足立区の水準を維持すべく、適正な園運営を行っていく所である。</p> <p>【改善すべき点・課題等】 保育士確保に向けて、採用に力を入れていたが、全国的にも保育士不足の状況もあり、十分な確保にはなかなか至らずにいる。今後も採用活動に従事し、人件費率の向上を図りたい。非常勤での勤務形態も取り入れていく。それと同時に当期末支払基金残高保有率の減少となるように努めていく。</p>					

平成29年度 指定管理者評価シート

大項目	中項目	確認項目	評価点 (小数点第1位まで記入)		
			指定管理者	担当課	評価委員
事業効果	利用者の満足度 (アンケート調査等による)	利用者の満足を得られているか			
		16 職員の保護者・地域への対応 (1) 保護者や地域の方への対応は、親切で安心のある対応である	×2 6	×2 6	×2 6
		17 事業内容 (1) 保育内容に工夫や改善に取り組んでいる	×2 6	×2 6	×2 6
		18 施設に関すること (1) 施設は清潔である (2) 表示や案内板等を取りつけ施設を使いやすくする工夫をしている	3	3	3
		19 苦情・要望対応 (1) 苦情・要望等について適切に対応している (2) 苦情や要望等は記録に残し、職員間で共有がされている	×2 6	×2 4	×2 4
		20 利用者アンケートの活用 (1) 利用者にアンケート結果を公表し、保育の質の向上に努めている	×2 6	×2 6	×2 6
		合計点 (満点27点)	27	25	25
指定管理者記入欄	<p>【アピールポイント】 保護者様への情報発信やニーズを大切にし、より良い関係を築く努力をしている。地域の子育て世帯への支援として、保育所体験・ベビーレストラン・園庭開放を行い、地域との交流の場を作っている。 職場の6sを掲げ、清潔で気持ちの良い保育環境作りを職員全員で取り組んでいる。</p> <p>【改善すべき点・課題等】 地域への交流の場を設けてはいるが、利用者が少ないため、取り組みを知ってきてもらえるよう地域にアピールしていく。</p>				
大項目	中項目	確認項目	評価点 (小数点第1位まで記入)		
事業効果	事業の取組み	計画どおりの運営となっているか			
		21 保育環境 (1) 室内は快適に環境整備がなされている (2) 落ち着いて遊べる場所やコーナーがある (3) 屋外での活動が保障されている	3	2.3	2.2
		22 保育内容 (1) 子どもの人格を重視した保育がなされている (2) 保育計画や記録が整っている	×2 6	×2 4	×2 4
		23 保育・教育の取組み (1) 保育課程が策定されている (2) 年間・月案・週案・日誌の記録が整備されている (3) 就学前教育 (特色ある保育) が計画的に進められている	×2 6	×2 4	×2 4
		24 食事指導 (1) 食育が年間計画にそって進められている (2) アレルギー児対応がマニュアルにそって適切になされている	×2 6	×2 4	×2 4
		合計点 (満点21点)	21	14.3	14.2
		指定管理者記入欄	<p>【アピールポイント】 保育指針を軸に保育過程・年間指導計画・月案・週日案・児童票と保育の計画と流れが策定されており、実施されている。 アレルギー対応は職員と給食担当者との確認票をもとにチェックされ、誤提供を防いでいる。</p> <p>【改善すべき点・課題等】 コーナー保育を実施しているが、スペースの関係上常設ではないため、時間帯でコーナーをするなど工夫していく。遊びの内容も見直しを行い、保育環境、質の充実を図っていく。</p>		

平成29年度 指定管理者評価シート

大項目	中項目	確認項目	評価点 (小数点第1位まで記入)		
			指定管理者	担当課	評価委員
事業効果	事業の取組み	計画どおりの安全・衛生管理が来ているか			
		2.5 園児の健康管理 (1) 保健計画を作成し、子どもの健康保持・増進に努めている (2) 子どもの健康について保護者との情報を共有している (3) 乳幼児突然死症候群や感染症についての対策が適切である (4) 虐待マニュアルに基づいた対応が適切に行われている	×2 6	×2 3.6	×2 3.4
		2.6 保育衛生管理 (1) 園舎や水周りの清掃や汚物の処理等が適切である (2) 玩具や寝具が衛生的に取り扱われている (3) 調理師・保育士は衛生管理への配慮がなされている	×2 6	×2 4	×2 4
		2.7 調理衛生管理 (1) マニュアルにそって調理室の清掃をしている (2) 調理員の健康管理をしている	×2 6	×2 6	×2 6
		2.8 安全管理 (1) 薬品や洗剤の管理、転倒防止や指づめ防止、避難経路の確保等が適切である (2) 警察や消防署、近隣の病院との連携がとれる体制がある	×2 6	×2 5	×2 5
		合計点 (満点24点)	24	18.6	18.4
	指定管理者記入欄	<p>【アピールポイント】 保健計画に基づき、月間の目標を立てて、園児の健康増進・感染症予防に積極的に取り組んでいる。調理員の健康管理に対しては特にノロウイルス・胃腸炎防止のため、10月～3月は通常の細菌検査にプラスしてノロ検査を実施している。SIDS対策として、手順に従ってチェックを行っている。園で感染症が出た際は、保護者様に伝わるように掲示などをしてお知らせし、注意を呼び掛けている。</p> <p>【改善すべき点・課題等】 感染症が蔓延しないため、健康管理と早めの受診を保護者様に呼び掛けていく。</p>			

	満点	得点
指定管理者自己評価点	120点	119
担当課評価点	120点	100.8
評価委員評価点	120点	100

評価:

「A+」114点以上、「A」114点未満～102点以上、「A-」102点未満～96点以上
 「B+」96点未満～90点以上、「B」90点未満～78点以上、「B-」78点未満～72点以上
 「C」72点未満

	指定管理者自己評価	担当課評価	評価委員評価
評価	A+	A-	A-

8 新田さくら保育園 評価シート

【評価対象年度】平成 年度：平成28年4月1日～平成29年3月31日

【評価点】3点：実施できている 2点：一部実施できていない 1点：実施できていない部分が多い 0点：実施できていない

大項目	中項目	確認項目	評価点 (小数点第1位まで記入)		
			指定管理者	担当課	評価委員
管理状況	適切な管理の履行	基本協定書に基づき適切に施設管理・人材の管理が行われているか			
		1 施設・設備の保守点検 (内容・回数)	×2	×2	×2
		(1) 冷暖房機保守点検 (年1回)、FF暖房機保守点検 (年1回)、消防用設備保守点検 (年2回)、非常通報システム保守点検 (年4回)、小荷物昇降機保守点検 (年4回)、計量器定期検査 (2年に1回)	6	4.6	4.2
		2 施設の清掃等	3	1.5	1.3
		(1) 園舎内自主清掃 (毎日)、清掃 (壁面、天井、照明器具、誘導等、天井扇) 委託 (年1回)、清掃 (換気扇・フードオイルフィルターダクト) 委託 (年2回)、清掃 (窓ガラス・エアコンフィルター) 委託 (年3回)、グリストラップ清掃委託 (年3回)、排水溝清掃 (随時)、ゴミブリ駆除 (年2回)			
		3 備品等のの保守点検	3	1.4	1.2
		(1) 樹木剪定 (年1回)、調理器具清掃点検 (年1回)、輪転機保守点検 (年2回)、園児布団の乾燥・消毒 (年3回) ピアノ調律 (年1回)、カーテックリーニング (年1回)、カーペットクリーニング (年2回)			
		4 人材育成の取り組み (保護者対応)	3	1	1
		(1) 職員の専門性向上のための研修を計画し、実施している (年2回) ※個人情報保護の研修については、別項目で評価			
			合計点 (満点15点)	15	8.5
	【アピールポイント】	施設内の清掃については、年間の環境整備計画表やチェック表に基づきこまめに行い、実施担当以外の職員が点検するなど確認体制が整っている。 研修においても、園長をはじめ職員全員が参加できるよう計画を立て必ず会議などでフィードバックを行い、より良い園運営に努めている。 保護者に対する方針については、読み合わせだけでなく、1つ1つの項目について意見交換するなどして、より深く掘り下げている。			
	【改善すべき点・課題等】	園内研修では園長確認の上で経験のある職員も行い、指導する機会をさらに増やしていく。			
管理状況	安全性の確保	施設の安全性は確保されているか			
		5 施設・設備の安全の確保	×2	×2	×2
		(1) 園舎火災警備点検 (毎月)、園庭固定遊具安全点検 (年1回)	6	0	0
		6 防災への配慮	3	2	1.8
		(1) 防火管理者を設置し、防火管理計画を策定している (2) 防災管理計画・防災マニュアルに沿って防災訓練等を実施している (毎月)			
		7 防犯への配慮	3	1	1
		(1) 施設内外を巡回し、異常等の有無を業務日誌に記録している (随時) (2) 鍵管理マニュアルを策定している (3) 鍵は鍵管理マニュアルどおり適正に管理されており、職員に管理方法が周知されている			
		8 事故への対応	3	2	1.8
		(1) 緊急連絡網が作成されている (2) 事故対応マニュアルが策定され、全職員に周知されている			
			合計点 (満点15点)	15	5
	【アピールポイント】	ヒヤリハットについては、職員全体で周知して対策案を考えて再発を防いでいる。 自園以外で発生した事故の事例などについても、自園に置き換え意見交換し、事故、ケガを未然に防いでいる。 危険箇所が無いか一週間毎に確認を行っている。水害訓練も行った。			
	【改善すべき点・課題等】	防災訓練については、様々な状況を想定してどのような時でも対応できるように行っていく。			

平成29年度 指定管理者評価シート

大項目	中項目	確認項目	評価点 (小数点第1位まで記入)			
			指定管理者	担当課	評価委員	
管理状況	法令等の遵守	個人情報保護、職員の労働条件の保護等は遵守されているか				
		9 個人情報の保護の取り組み (1) 内部研修の策定をしている	3	2	2	
		10 個人情報事故への対応 (1) 個人情報の漏洩や個人データの紛失事故等を防ぐ工夫がされている (2) 個人情報の漏洩や個人データの紛失事故等が発生していない	3	3	3	
		11 職員の労働条件の保護 (28年度以降の指定管理協定者に適用) (1) 労働者等に対して労働報酬下限額以上の賃金等が支払われているか (2) 台帳の整備がされているか				
		12 各種法令等の遵守 (1) コンプライアンスに関する方針が策定されている (2) 法令順守に向けた取り組みがある	3	3	2.7	
		合計点 (満点12点) ※28年度より以前の指定管理者は9点	9	8	7.7	
	指定管理者記入欄	<p>【アピールポイント】 内部研修において個人情報に関する研修を取り入れ、個人情報の扱い方を共有できるようにしている。賃金の改善を継続的に行っている他、必要に応じて行う職員への面談等により、職員が継続して働きやすい環境づくりに努めている。個人情報についてはデータを圍で保管するとともに、取扱いについて、会議等で全体に指導している。</p> <p>【改善すべき点・課題等】 内部研修を行うために経験のある職員同士で話し合う場をさらに作っていく。</p>				
	大項目	中項目	確認項目	評価点 (小数点第1位まで記入)		
	管理状況	適切な財務・財産管理	適切な財務運営・財産管理が行われているか			
			13 資金残高 (1) 適正な保育所運営及び過大な保有の防止をはかるため、当期末支払資金残高は当該年度の委託費 (運営費) 収入の30%以下の保有である	2	3	3
14 同一法人内における委託費 (運営費) の貸付 (1) 貸付は、当該会計年度内に限定されている (2) 貸付理由は経営上やむを得ないと判断できる事由であり、必要最低限の額である (3) 貸付区分は、各施設拠点 (経理) 区分または、本部拠点 (経理) 区分である			3	3	3	
15 本部会計繰入金 (1) 本部会計に繰り入れている経費は、「人件費支出」及び「事務費支出」に相当する額である			3	2	2	
合計点 (満点9点)			9	8	8	
指定管理者記入欄		<p>【アピールポイント】 26年度より新会計基準に移行し、各種法令を遵守した経理事務を行っている。業者の見直し、相見積の徹底により、予算を適正に執行している。</p> <p>【改善すべき点・課題等】 会計処理がよりスムーズになるようシステムの整備を進める。</p>				

平成29年度 指定管理者評価シート

大項目	中項目	確認項目	評価点 (小数点第1位まで記入)		
事業効果	利用者の満足度 (アンケート調査等による)	利用者の満足を得られているか	指定管理者	担当課	評価委員
		16 職員の保護者・地域への対応 (1) 保護者や地域の方への対応は、親切で安心のある対応である	×2 6	×2 4	×2 4.2
		17 事業内容 (1) 保育内容に工夫や改善に取り組んでいる	×2 6	×2 6	×2 6
		18 施設に関すること (1) 施設は清潔である (2) 表示や案内板等を取りつけ施設を使いやすくする工夫をしている	3	3	3
		19 苦情・要望対応 (1) 苦情・要望等について適切に対応している (2) 苦情や要望等は記録に残し、職員間で共有がされている	×2 6	×2 6	×2 6
		20 利用者アンケートの活用 (1) 利用者にはアンケート結果を公表し、保育の質の向上に努めている	×2 6	×2 2	×2 2
		合計点 (満点27点)	27	21	21.2
指定管理者記入欄	<p>【アピールポイント】 保護者へは連絡帳や口頭の伝達だけでなく、写真付きのボードをほぼ毎日作成し掲示。より保育内容がわかるように工夫している。 行事ごとにアンケートをとり、園便りにて必ずフィードバックし、次回の行事に活かしている 第3者評価の利用者アンケートの他に、法人作成の保護者アンケートを年1回実施。年間2回のアンケートをもとに園運営や保育の質の向上に努めている。 保護者にアンケートの結果を公表して、具体的に改善した点を説明している。</p> <p>【改善すべき点・課題等】 外部の苦情相談窓口について玄関掲示はしているものの、伝わっていない保護者もいた。園だよりへの記載や懇談会や個人面談を利用してさらに周知徹底を図る。</p>				

大項目	中項目	確認項目	評価点 (小数点第1位まで記入)		
事業効果	事業の取り組み	計画どおりの運営となっているか	指定管理者	担当課	評価委員
		21 保育環境 (1) 室内は快適に環境整備がなされている (2) 落ち着いて遊べる場所やコーナーがある (3) 屋外での活動が保障されている	3	2.7	2.7
		22 保育内容 (1) 子どもの人格を重視した保育がなされている (2) 保育計画や記録が整っている	×2 6	×2 3	×2 3
		23 保育・教育の取り組み (1) 保育課程が策定されている (2) 年間・月案・週案・日誌の記録が整備されている (3) 就学前教育 (特色ある保育) が計画的に進められている	×2 6	×2 4.6	×2 4.7
		24 食事指導 (1) 食育が年間計画にそって進められている (2) アレルギー児対応がマニュアルにそって適切になされている	×2 6	×2 5	×2 5
		合計点 (満点21点)	21	15.3	15.4
		指定管理者記入欄	<p>【アピールポイント】 保育室のコーナー設定では、発達に合わせて定期的にレイアウトや玩具の入れ替えを行うなど、マンネリ化しないよう工夫している。 食育は力を入れて取り組んでいる分野のひとつで、クッキング保育の中では魚の解体ショーや、料理の他に食材についてのクイズや実験なども行った。 また、安全第一の考えのもとアレルギー事故が起きないように職員間の声かけ、トレー対応、指示書の確認、保護者との月1回の話し合いなどを確実に行うことで、事故を未然に防いでいる。 食育計画のフォームの整備を行い、反省・改善を記録できるようにした。</p> <p>【改善すべき点・課題等】 日誌の反省をどのように改善して取り組み、その結果を話し合う時間を増やしていく。</p>		

平成29年度 指定管理者評価シート

大項目	中項目	確認項目	評価点 (小数点第1位まで記入)		
事業効果	事業の取組み	計画どおりの安全・衛生管理が出来ているか	指定管理者	担当課	評価委員
		25 園児の健康管理 (1) 保健計画を作成し、子どもの健康保持・増進に努めている (2) 子どもの健康について保護者との情報を共有している (3) 乳幼児突然死症候群や感染症についての対策が適切である (4) 虐待マニュアルに基づいた対応が適切に行われている	×2	×2	×2
		26 保育衛生管理 (1) 園舎や水周りの清掃や汚物の処理等が適切である (2) 玩具や寝具が衛生的に取り扱われている (3) 調理師・保育士は衛生管理への配慮がなされている	×2	×2	×2
		27 調理衛生管理 (1) マニュアルにそって調理室の清掃をしている (2) 調理員の健康管理をしている	×2	×2	×2
		28 安全管理 (1) 薬品や洗剤の管理、転倒防止や指つめ防止、避難経路の確保等が適切である (2) 警察や消防署、近隣の病院との連携がとれる体制がある	×2	×2	×2
		合計点 (満点24点)	24	15	14.8
指定管理者記入欄	<p>【アピールポイント】 感染症発生の保護者啓発の一つとして、感染症ごとに症状の説明文が記載されているものを使用し、説明の際に役立っている。 職員は保育室入室前に必ず手洗い・うがいをし、自身の健康維持と菌を持ち込まない意識を高めている。 感染症が発生している時は、クラス間の行き来を極力少なくして感染が拡大しないようにしている。 保健計画のフォームの整備を行い、反省・改善を十分に記録できるようにした。</p> <p>【改善すべき点・課題等】 園内で感染症の流行を防ぐために、保護者への指導をさらにしていく。保護者ごとに意識の差があるので、園だよりや園内掲示を行い周知していく。</p>				

	満点	得点
指定管理者自己評価点	120点	120
担当課評価点	120点	80.8
評価委員評価点	120点	79.4

評価:

「A+」114点以上、「A」114点未満～102点以上、「A-」102点未満～96点以上
「B+」96点未満～90点以上、「B」90点未満～78点以上、「B-」78点未満～72点以上
「C」72点未満

	指定管理者自己評価	担当課評価	評価委員評価
評価	A+	B	B

9 水神橋保育園 評価シート

【評価対象年度】平成 年度：平成28年4月1日～平成29年3月31日

【評価点】3点：実施できている 2点：一部実施できていない 1点：実施できていない部分が多い 0点：実施できていない

大項目	中項目	確認項目	評価点 (小数点第1位まで記入)		
管理状況	適切な管理の履行	基本協定書に基づき適切に施設管理・人材の管理が行われているか	指定管理者	担当課	評価委員
		1 施設・設備の保守点検 (内容・回数)	×2	×2	×2
		(1) 冷暖房機保守点検 (年1回)、消防用設備保守点検 (年2回)、非常通報システム保守点検 (年4回)、計量器定期検査 (2年に1回)	5.8	5	5
		2 施設の清掃等			
		(1) 園舎内自主清掃 (毎日)、清掃 (壁面、天井、照明器具、誘導等、天井扇) 委託 (年1回)、清掃 (換気扇・フードオイルフィルターダクト) 委託 (年2回)、清掃 (窓ガラス・エアコンフィルター) 委託 (年3回)、グリスラップ清掃委託 (年3回)、排水溝清掃 (随時)、ゴミブリ駆除 (年2回)	2.8	3	3
		3 備品等のの保守点検			
		(1) 樹木剪定 (年1回)、調理器具清掃点検 (年1回)、園児布団の乾燥・消毒 (年3回) ピアノ調律 (年1回)、カーテンクリーニング (年1回)、カーペットクリーニング (年2回)	2.8	2.7	2.6
4 人材育成の取り組み (保護者対応)					
(1) 職員の専門性向上のための研修を計画し、実施している (年2回) ※個人情報保護の研修については、別項目で評価	3	2	2		
合計点 (満点15点)			14.4	12.7	12.6
指定管理者記入欄	<p>【アピールポイント】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■基本協定書の“作業実施報告”を活用し、それに基づいた年間計画を立て、漏れが無いように実施している。 ■毛虫の発生しやすい白樺や藤棚などの樹木剪定、遊具の安全点検、エアコンのフィルター清掃などは定期的もしくは必要に応じて職員が適時実施している。 ■園内研修は職員ハンドブックを利用しながら月に1～2回は必ず実施し、人材育成に努めている。また園外研修についても情報収集・職員周知を徹底し、希望者には参加させられる体制作りを行っている。 <p>【改善すべき点・課題等】</p>				
大項目	中項目	確認項目	評価点 (小数点第1位まで記入)		
管理状況	安全性の確保	施設の安全性は確保されているか	指定管理者	担当課	評価委員
		5 施設・設備の安全の確保	×2	×2	×2
		(1) 園舎火災警備点検 (毎月)、園庭固定遊具安全点検 (年1回)	4.8	5	5
		6 防災への配慮			
		(1) 防火管理者を設置し、防火管理計画を策定している (2) 防災管理計画・防災マニュアルに沿って防災訓練等を実施している (毎月)	3	3	3
		7 防犯への配慮			
		(1) 施設内外を巡回し、異常等の有無を業務日誌に記録している (随時) (2) 鍵管理マニュアルを策定している (3) 鍵は鍵管理マニュアルどおり適正に管理されており、職員に管理方法が周知されている	3	3	2.9
8 事故への対応					
(1) 緊急連絡網が作成されている (2) 事故対応マニュアルが策定され、全職員に周知されている	3	2	2.1		
合計点 (満点15点)			13.8	13	13
指定管理者記入欄	<p>【アピールポイント】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■警備会社 (ALSOK) の監視システムを設置している。 ■毎月実施している避難訓練の際は、職員ハンドブックのもとに事故対応を全職員が意識し遂行出来るよう心掛けている。 ■園児が安全に過ごせるように、保育室の高いところにあるものや棚の固定、危険箇所所周知などを随時行い報告し合っている。 ■一時避難場所、広域避難場所や避難所への避難訓練や、保護者が園児を引き取る訓練も行い、防災の意識を高めている。また、警察や消防署に協力してもらい、不審者訓練や避難・消火訓練の実施もしている。 <p>【改善すべき点・課題等】</p>				

平成29年度 指定管理者評価シート

大項目	中項目	確認項目	評価点 (小数点第1位まで記入)		
			指定管理者	担当課	評価委員
管理状況	法令等の遵守	個人情報保護、職員の労働条件の保護等は遵守されているか			
		9 個人情報の保護の取り組み (1) 内部研修の策定をしている	3	3	3
		10 個人情報事故への対応 (1) 個人情報の漏洩や個人データの紛失事故等を防ぐ工夫がされている (2) 個人情報の漏洩や個人データの紛失事故等が発生していない	3	3	3
		11 職員の労働条件の保護 (28年度以降の指定管理協定者に適用) (1) 労働者等に対して労働報酬下限額以上の賃金等が支払われているか (2) 台帳の整備がされているか			
		12 各種法令等の遵守 (1) コンプライアンスに関する方針が策定されている (2) 法令順守に向けた取り組みがある	3	3	3
		合計点 (満点12点) ※28年度より以前の指定管理者は9点	9	9	9
		【アピールポイント】 ■個人情報保護に関することを、入社時のオリエンテーションや秘密情報保持誓約書を受領することで職員の意識向上につなげている。また、年度当初の職員会議などで職員ハンドブックをもとに個人情報の取り扱いについて話す機会を設けており、その後も都度、意識が薄まらない様な啓発を徹底している。 ■保護者には、進級・入園時に個人情報の取り扱いに関しての同意書をいただき、ホームページへの写真掲載に関しても確認を取り注意を払っている。 【改善すべき点・課題等】			
管理状況	適切な財務・財産管理	適切な財務運営・財産管理が行われているか			
		13 資金残高 (1) 適正な保育所運営及び過大な保有の防止をはかるため、当期末支払資金残高は当該年度の委託費(運営費)収入の30%以下の保有である	3	3	3
		14 同一法人内における委託費(運営費)の貸付 (1) 貸付は、当該会計年度内に限定されている (2) 貸付理由は経営上やむを得ないと判断できる事由であり、必要最低の額である (3) 貸付区分は、各施設拠点(経理)区分または、本部拠点(経理)区分である	3	3	3
		15 本部会計繰入金 (1) 本部会計に繰り入れている経費は、「人件費支出」及び「事務費支出」に相当する額である	3	3	3
		合計点 (満点9点)	9	9	9
		【アピールポイント】 ■国基準支弁額 ¥107,703,530に対して、¥7,011,516の当期末支払資金残高の為、約6.5%となった。 ■資金の貸し付けは行っていない。 ■本部繰り入れ経費は、事務費支出に相当する額としている。 【改善すべき点・課題等】			

平成29年度 指定管理者評価シート

大項目	中項目	確認項目	評価点 (小数点第1位まで記入)		
事業効果	利用者の満足度(アンケート調査等による)	利用者の満足を得られているか	指定管理者	担当課	評価委員
		16 職員の保護者・地域への対応 (1) 保護者や地域の方への対応は、親切で安心のある対応である	×2 6	×2 6	×2 6
		17 事業内容 (1) 保育内容に工夫や改善に取り組んでいる	×2 6	×2 6	×2 6
		18 施設に関すること (1) 施設は清潔である (2) 表示や案内板等を取りつけ施設を使いやすくする工夫をしている	3	3	3
		19 苦情・要望対応 (1) 苦情・要望等について適切に対応している (2) 苦情や要望等は記録に残し、職員間で共有がされている	×2 6	×2 6	×2 6
		20 利用者アンケートの活用 (1) 利用者にアンケート結果を公表し、保育の質の向上に努めている	×2 6	×2 6	×2 6
		合計点 (満点27点)	27	27	27
指定管理者記入欄	<p>【アピールポイント】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■登園・降園時にしっかり話を聞いている。苦情・要望等にはすぐ対応する様に心掛けている。 ■園庭で十分に外遊びができる環境や、保育室の使い方の工夫をしている。 ■研修で学んできたことを会議で発表し、話し合い、共有することで保育の工夫や改善に努めている。 <p>【改善すべき点・課題等】</p>				
大項目	中項目	確認項目	評価点 (小数点第1位まで記入)		
事業効果	事業の取組み	計画どおりの運営となっているか	指定管理者	担当課	評価委員
		21 保育環境 (1) 室内は快適に環境整備がなされている (2) 落ち着いて遊べる場所やコーナーがある (3) 屋外での活動が保障されている	3	2.3	2.2
		22 保育内容 (1) 子どもの人格を重視した保育がなされている (2) 保育計画や記録が整っている	×2 6	×2 4	×2 4
		23 保育・教育の取組み (1) 保育課程が策定されている (2) 年間・月案・週案・日誌の記録が整備されている (3) 就学前教育(特色ある保育)が計画的に進められている	×2 6	×2 4.6	×2 4.7
		24 食事指導 (1) 食育が年間計画にそって進められている (2) アレルギー児対応がマニュアルにそって適切になされている	×2 6	×2 5	×2 5
		合計点 (満点21点)	21	15.9	15.9
指定管理者記入欄	<p>【アピールポイント】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■園庭が広く、近隣の公園も数多くあるので、外遊びを十分にできる環境があり、それを活かす事を心掛けている。 ■保育課程を毎年見直し、年間・月案・週案・日誌への計画と記録をしている。支援児に対しても個別の計画を立てて記録をし、保育をすすめている。 ■食育計画に基づき、食育を進めている。アレルギー児は1名だけだが、保護者との面談をしたり誤食のない様に配慮している。 ■栄養士と保育士が様々な面で連携を取り合う事を徹底している。 ■近隣の小学校・施設・保育園などと積極的に交流を図っている。 ■就学前教育として、体育指導や英語教育を外部講師を招いて実施している。 <p>【改善すべき点・課題等】</p>				

平成29年度 指定管理者評価シート

大項目	中項目	確認項目	評価点 (小数点第1位まで記入)		
			指定管理者	担当課	評価委員
事業効果	事業の取組み	計画どおりの安全・衛生管理が出来ているか			
		25 園児の健康管理 (1) 保健計画を作成し、子どもの健康保持・増進に努めている (2) 子どもの健康について保護者との情報を共有している (3) 乳幼児突然死症候群や感染症についての対策が適切である (4) 虐待マニュアルに基づいた対応が適切に行われている	×2 6	×2 5	×2 4.8
		26 保育衛生管理 (1) 園舎や水周りの清掃や汚物の処理等が適切である (2) 玩具や寝具が衛生的に取り扱われている (3) 調理師・保育士は衛生管理への配慮がなされている	×2 6	×2 5.4	×2 5.3
		27 調理衛生管理 (1) マニュアルにそって調理室の清掃をしている (2) 調理員の健康管理をしている	×2 6	×2 5	×2 5
		28 安全管理 (1) 薬品や洗剤の管理、転倒防止や指詰め防止、避難経路の確保等が適切である (2) 警察や消防署、近隣の病院との連携がとれる体制がある	×2 6	×2 5.6	×2 5.7
		合計点 (満点24点)	24	21	20.8
	指定管理者記入欄	<p>【アピールポイント】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■午睡チェック表を活用し、乳幼児突然死症候群への対策をしている(0・1歳児は5分おき)。感染症が発症した時には、保護者が分かりやすいようにクラスと人数を掲示して知らせている。 ■清掃や消毒を十分に行い、衛生管理に努めている。 ■事務所に近隣の病院や消防署、警察と連携が取りやすいように掲示をしている。 ■指詰め防止も含め、用具入れの扉に鍵を付け安全対策を施した。 ■各種会議を活用し、ハンドブックをもとに安全・衛生に関して園内研修を行っている。 <p>【改善すべき点・課題等】</p>			

	満点	得点
指定管理者自己評価点	120点	118.2
担当課評価点	120点	107.6
評価委員評価点	120点	107.3

評価:

「A+」114点以上、「A」114点未満～102点以上、「A-」102点未満～96点以上
 「B+」96点未満～90点以上、「B」90点未満～78点以上、「B-」78点未満～72点以上
 「C」72点未満

	指定管理者自己評価	担当課評価	評価委員評価
評価	A+	A	A

10 千住保育園 評価シート

【評価対象年度】平成 年度：平成28年4月1日～平成29年3月31日

【評価点】3点：実施できている 2点：一部実施できていない 1点：実施できていない部分が多い 0点：実施できていない

大項目	中項目	確認項目	評価点 (小数点第1位まで記入)		
			指定管理者	担当課	評価委員
管理状況	適切な管理の履行	基本協定書に基づき適切に施設管理・人材の管理が行われているか	指定管理者	担当課	評価委員
		1 施設・設備の保守点検 (内容・回数)	×2	×2	×2
		(1) 冷暖房機保守点検 (年1回)、FF暖房機保守点検 (年1回)、消防用設備保守点検 (年2回)、非常通報システム保守点検 (年4回)、小荷物昇降機保守点検 (年4回)、計量器定期検査 (2年に1回)	6	6	6
		2 施設の清掃等	2	3	3
		(1) 園舎内自主清掃 (毎日)、清掃 (壁面、天井、照明器具、誘導等、天井扇) 委託 (年1回)、清掃 (換気扇・フードオイルフィルターダクト) 委託 (年2回)、清掃 (窓ガラス・エアコンフィルター) 委託 (年3回)、グリスラップ清掃委託 (年3回)、排水溝清掃 (随時)、ゴミブリ駆除 (年2回)			
		3 備品等のの保守点検	3	3	3
		(1) 樹木剪定 (年1回)、調理器具清掃点検 (年1回)、輪転機保守点検 (年2回)、園児布団の乾燥・消毒 (年3回) ピアノ調律 (年1回)、カーテックリーニング (年1回)、カーペットクリーニング (年2回)			
4 人材育成の取り組み (保護者対応)	3	3	3		
(1) 職員の専門性向上のための研修を計画し、実施している (年2回) ※個人情報保護の研修については、別項目で評価					
合計点 (満点15点)			14	15	15
指定管理者記入欄	【アピールポイント】 安定した園運営には人材育成を常に課題として捉え保育の質を高める努力を行っている。28年度も保護者対応には様々な形で取り組んできた。前年度から継続で専門講師を招いての園内研修「子どもの描いた絵から見えてくるもの」として家庭の課題、具体的な保護者支援を学んでいる。継続的に学び保育士一人一人が力を付けてきて、職員の対応に対する苦情は今のところない				
指定管理者記入欄	【改善すべき点・課題等】引き続き努力して行きます				
大項目	中項目	確認項目	評価点 (小数点第1位まで記入)		
			指定管理者	担当課	評価委員
管理状況	安全性の確保	施設の安全性は確保されているか	指定管理者	担当課	評価委員
		5 施設・設備の安全の確保	×2	×2	×2
		(1) 園舎火災警備点検 (毎月)、園庭固定遊具安全点検 (年1回)	6	6	5.8
		6 防災への配慮	3	3	3
		(1) 防火管理者を設置し、防火管理計画を策定している (2) 防災管理計画・防災マニュアルに沿って防災訓練等を実施している (毎月)			
		7 防犯への配慮	3	3	3
		(1) 施設内外を巡回し、異常等の有無を業務日誌に記録している (随時) (2) 鍵管理マニュアルを策定している (3) 鍵は鍵管理マニュアルどおり適正に管理されており、職員に管理方法が周知されている			
8 事故への対応	3	2	2.2		
(1) 緊急連絡網が作成されている (2) 事故対応マニュアルが策定され、全職員に周知されている					
合計点 (満点15点)			15	14	14
指定管理者記入欄	【アピールポイント】 事故への対応では、職員で毎年マニュアルの見直しを行っている。さらに区役所から送られてきたメールや新聞報道での事故情報など朝の連絡会で職員に速やかに周知し、事故防止に努めている。また、当園は荒川と隅田川に挟まれているので水害への危機意識を持ち「水防非常対策計画」を作成。3階職員寮上の屋上に避難する訓練を実施している。				
指定管理者記入欄	【改善すべき課題】 地震でも激震を想定した訓練を増やして、職員それぞれがイメージを持てるようにする。29年度完成をめざし、「直下型地震に備えての事業継続計画」作成中。				

平成29年度 指定管理者評価シート

大項目	中項目	確認項目	評価点 (小数点第1位まで記入)		
管理状況	法令等の遵守	個人情報保護、職員の労働条件の保護等は遵守されているか	指定管理者	担当課	評価委員
		9 個人情報の保護の取り組み (1) 内部研修の策定をしている	3	3	3
		10 個人情報事故への対応 (1) 個人情報の漏洩や個人データの紛失事故等を防ぐ工夫がされている (2) 個人情報の漏洩や個人データの紛失事故等が発生していない	3	3	3
		11 職員の労働条件の保護 (28年度以降の指定管理協定者に適用) (1) 労働者等に対して労働報酬下限額以上の賃金等が支払われているか (2) 台帳の整備がされているか			
		12 各種法令等の遵守 (1) コンプライアンスに関する方針が策定されている (2) 法令順守に向けた取り組みがある	3	3	3
		合計点 (満点12点) ※28年度より以前の指定管理者は9点	9	9	9
	指定管理者記入欄	<p>【アピールポイント】 個人情報の取り扱いには細心の注意をはらっている。年度、当初に園長がマニュアルを使って個人情報の研修をおこなっている。保護者には、保護者会において「保育園における個人情報保護方針」についてホームページにおける写真掲載について説明をし、同意書をいただいている。コンプライアンスについても職員には具体的不祥事を交えながら研修を行っている。</p> <p>【改善すべき点・課題等】 ホームページは地方に住む祖父母の方も楽しみに見ているということで、画面を見る事に規制をかけていなかったが、今年度は誰でも見れることを更に意識し掲載写真の保存はできない、印刷ができないと規制をかけた。今後も保護者の意見を聞きながら検討、改善して行く。</p>			
大項目	中項目	確認項目	評価点 (小数点第1位まで記入)		
管理状況	適切な財務・財産管理	適切な財務運営・財産管理が行われているか	指定管理者	担当課	評価委員
		13 資金残高 (1) 適正な保育所運営及び過大な保有の防止をはかるため、当期末支払資金残高は当該年度の委託費 (運営費) 収入の30%以下の保有である	2	2	2
		14 同一法人内における委託費 (運営費) の貸付 (1) 貸付は、当該会計年度内に限定されている (2) 貸付理由は経営上やむを得ないと判断できる事由であり、必要最低限の額である (3) 貸付区分は、各施設拠点 (経理) 区分または、本部拠点 (経理) 区分である	3	3	3
		15 本部会計繰入金 (1) 本部会計に繰り入れている経費は、「人件費支出」及び「事務費支出」に相当する額である	3	3	3
	合計点 (満点9点)	8	8	8	
指定管理者記入欄	<p>【アピールポイント】 本部職員の人件費や事務費に相当する額を繰り入れている。本部担当者が処理したものを毎月、会計事務所の担当者が来園し会計状態をチェック。そこには理事長と保育担当理事が同席し会計状況の把握に努めている。</p> <p>【改善すべき点・課題等】 区から委託されている園舎はかなり古く (利用者評価の調査書にも記載されていたが) 順次計画的に補修を進めている。28年度は床の改修、図書コーナーのリニューアル。29年度は乳児トイレと引き続き床の改修で約400万円の支出となるが、利用者である保護者にも好評。今後エアコン、ダムウエーダーが交換時期になっていて施設整備費に予算が必要となっており、さらに計画的に進めていく。</p>				

平成29年度 指定管理者評価シート

大項目	中項目	確認項目	評価点 (小数点第1位まで記入)			
事業効果	利用者の満足度(アンケート調査等による)	利用者の満足を得られているか	指定管理者	担当課	評価委員	
		1.6 職員の保護者・地域への対応 (1) 保護者や地域の方への対応は、親切で安心のある対応である	×2 6	×2 6	×2 6	
		1.7 事業内容 (1) 保育内容に工夫や改善に取り組んでいる	×2 6	×2 6	×2 6	
		1.8 施設に関すること (1) 施設は清潔である (2) 表示や案内板等を取りつけ施設を使いやすくする工夫をしている	3	3	3	
		1.9 苦情・要望対応 (1) 苦情・要望等について適切に対応している (2) 苦情や要望等は記録に残し、職員間で共有がされている	×2 6	×2 6	×2 6	
		2.0 利用者アンケートの活用 (1) 利用者にアンケート結果を公表し、保育の質の向上に努めている	×2 6	×2 6	×2 6	
		合計点 (満点27点)		27	27	27
指定管理者記入欄	<p>【アピールポイント】 施設内は清潔であるが園舎の古さは否めないとの保護者の声もあり、計画的に手を加え子どもたちがより快適に過ごせるようにしている。利用者アンケートの結果は毎年職員で話しあい、保護者会で説明し各クラスに掲示している。今年は職員での共有をさらに進めるために要望についてまとめ解決策を明確にした。</p> <p>【改善すべき点・課題等】 保育士だけでなく、食育活動をすすめるための栄養士のチェックリストも作成。自己評価をさらに活用して行きたい</p>					
大項目	中項目	確認項目	評価点 (小数点第1位まで記入)			
事業効果	事業の取組み	計画どおりの運営となっているか	指定管理者	担当課	評価委員	
		2.1 保育環境 (1) 室内は快適に環境整備がなされている (2) 落ち着いて遊べる場所やコーナーがある (3) 屋外での活動が保障されている	3	2.3	2.3	
		2.2 保育内容 (1) 子どもの人格を重視した保育がなされている (2) 保育計画や記録が整っている	×2 6	×2 5	×2 5	
		2.3 保育・教育の取組み (1) 保育課程が策定されている (2) 年間・月案・週案・日誌の記録が整備されている (3) 就学前教育(特色ある保育)が計画的に進められている	×2 6	×2 4.6	×2 4.7	
		2.4 食事指導 (1) 食育が年間計画にそって進められている (2) アレルギー児対応がマニュアルにそって適切になされている	×2 6	×2 5.6	×2 5.7	
		合計点 (満点21点)		21	17.5	17.7
		指定管理者記入欄	<p>【アピールポイント】 28年度園内研修で「環境と遊び」をテーマに取り組んできた。それを法人の研修発表会でも報告した。コーナーを作った前と後の子どもたちの動き等面白い取り組みになった。食育では、毎日幼児の「1日の野菜の量」を掲示し、ホームページでも紹介し野菜摂取の重要性を伝えている。さらにクラス毎に毎月、今月の調理保育計画を出してもらい栄養士や給食スタッフと連携して「作って食べる」経験を積極的に取り入れている</p> <p>【改善すべき点・課題等】 保育時間の長い園児が多いことを意識し、動と静の活動でメリハリをつけている。園内の環境の見直しでは29年度は「子どもたちが遊び込む環境」に取り組んでいる</p>			

平成29年度 指定管理者評価シート

大項目	中項目	確認項目	評価点 (小数点第1位まで記入)		
			指定管理者	担当課	評価委員
事業効果	事業の取組み	計画どおりの安全・衛生管理が出来ているか			
		25 園児の健康管理 (1) 保健計画を作成し、子どもの健康保持・増進に努めている (2) 子どもの健康について保護者との情報を共有している (3) 乳幼児突然死症候群や感染症についての対策が適切である (4) 虐待マニュアルに基づいた対応が適切に行われている	×2 6	×2 6	×2 6
		26 保育衛生管理 (1) 園舎や水周りの清掃や汚物の処理等が適切である (2) 玩具や寝具が衛生的に取り扱われている (3) 調理師・保育士は衛生管理への配慮がなされている	×2 6	×2 4.6	×2 4.7
		27 調理衛生管理 (1) マニュアルにそって調理室の清掃をしている (2) 調理員の健康管理をしている	×2 6	×2 4	×2 4
		28 安全管理 (1) 薬品や洗剤の管理、転倒防止や指つめ防止、避難経路の確保等が適切である (2) 警察や消防署、近隣の病院との連携がとれる体制がある	×2 6	×2 5.6	×2 5.6
		合計点 (満点24点)	24	20.2	20.3
指定管理者記入欄	<p>【アピールポイント】 看護師はいないが、毎月保健だよりを発行し、感染症情報は園内2か所に掲示し保健情報の提供に努めている。SID S予防には記録も細かくし、午睡を行う部屋では、「気温と湿度」を記録し安全対策に取り組んでいる。28年度午睡中、時々呼吸がおかしくなる1歳児がいたが嘱託医に相談。具体的なアドバイスを頂きその後の保育に活かした。近隣であることが心強い</p> <p>【改善すべき点・課題等】 28年度途中に草加市に転居した5歳児。連絡なしの休みもあり、ネグレクトが疑われる様子もある。草加市の子育て支援センターと連絡を取り合い進め経過は記録しているが、自治体も違いなかなか難しい</p>				

	満点	得点
指定管理者自己評価点	120点	118
担当課評価点	120点	110.7
評価委員評価点	120点	111.0

評価:

「A+」114点以上、「A」114点未満～102点以上、「A-」102点未満～96点以上
「B+」96点未満～90点以上、「B」90点未満～78点以上、「B-」78点未満～72点以上
「C」72点未満

	指定管理者自己評価	担当課評価	評価委員評価
評価	A+	A	A

11 竹の塚保育園 評価シート

【評価対象年度】平成 年度：平成28年4月1日～平成29年3月31日

【評価点】3点：実施できている 2点：一部実施できていない 1点：実施できていない部分が多い 0点：実施できていない

大項目	中項目	確認項目	評価点 (小数点第1位まで記入)		
管理状況	適切な管理の履行	基本協定書に基づき適切に施設管理・人材の管理が行われているか	指定管理者	担当課	評価委員
		1 施設・設備の保守点検 (内容・回数)	×2	×2	×2
		(1) 冷暖房機保守点検 (年1回)、FF暖房機保守点検 (年1回)、消防用設備保守点検 (年2回)、非常通報システム保守点検 (年4回)、小荷物昇降機保守点検 (年4回)、計量器定期検査 (2年に1回)	6	6	6
		2 施設の清掃等	3	3	3
		(1) 園舎内自主清掃 (毎日)、清掃 (壁面、天井、照明器具、誘導等、天井扇) 委託 (年1回)、清掃 (換気扇・フードオイルフィルターダクト) 委託 (年2回)、清掃 (窓ガラス・エアコンフィルター) 委託 (年3回)、グリストラップ清掃委託 (年3回)、排水溝清掃 (随時)、ゴキブリ駆除 (年2回)	3	3	3
		3 備品等々の保守点検	3	3	3
(1) 樹木剪定 (年1回)、調理器具清掃点検 (年1回)、輪転機保守点検 (年2回)、園児布団の乾燥・消毒 (年3回) ピアノ調律 (年1回)、カーテンクリーニング (年1回)、カーペットクリーニング (年2回)	3	3	3		
4 人材育成の取り組み (保護者対応)	2.5	3	3		
(1) 職員の専門性向上のための研修を計画し、実施している (年2回) ※個人情報保護の研修については、別項目で評価	2.5	3	3		
合計点 (満点15点)			14.5	15	15
指定管理者記入欄	<p>【アピールポイント】</p> <p>1, 2, 3 保守点検、清掃等規程通り行っている。園児の布団は、ほとんど使用していないため、冬期に使用した掛け布団のみ1回乾燥を行っている。</p> <p>4 保護者対応として、全職員が必ず年1回「スタイルケア宣言」研修を受講している。また、足立区主催の保護者理解の研修「保護者支援のWHYとHOW」に多数の職員が参加し、考え方を学び、専門性向上に努め、職員会議で研修報告を行い、共有している。園内研修では、実践的なものをテーマに、職員同士で育ちあうことを目的とし、得意なものをリーダーとなって互いに発信出来る役割を担っている。</p> <p>【改善すべき点・課題等】</p>				
大項目	中項目	確認項目	評価点 (小数点第1位まで記入)		
管理状況	安全性の確保	施設の安全性は確保されているか	指定管理者	担当課	評価委員
		5 施設・設備の安全の確保	×2	×2	×2
		(1) 園舎火災警備点検 (毎月)、園庭固定遊具安全点検 (年1回)	6	6	5.9
		6 防災への配慮	3	3	3
		(1) 防火管理者を設置し、防火管理計画を策定している	3	3	3
		(2) 防災管理計画・防災マニュアルに沿って防災訓練等を実施している (毎月)	3	3	3
7 防犯への配慮	3	3	3		
(1) 施設内外を巡回し、異常等の有無を業務日誌に記録している (随時)	3	3	3		
(2) 鍵管理マニュアルを策定している	3	3	3		
(3) 鍵は鍵管理マニュアルどおり適正に管理されており、職員に管理方法が周知されている	3	3	3		
8 事故への対応	3	3	2.8		
(1) 緊急連絡網が作成されている	3	3	2.8		
(2) 事故対応マニュアルが策定され、全職員に周知されている	3	3	2.8		
合計点 (満点15点)			15	15	14.7
指定管理者記入欄	<p>【アピールポイント】</p> <p>6. 様々な想定を計画し防災計画に則り、4月より実施している。子どもたちの意識も高まっている。</p> <p>7. 昨年度に引き続き、警察と連携し、不審者対応訓練を実施し、子どもたちを安全に避難させること、不審者への対応の仕方、さすまたの使い方などを訓練した。</p> <p>8. 全園共有の「安全衛生基準」「保育の考え方」に基づき、実行している。園児のけが・病気についての記録や受診時の報告書など、複写式の記録用紙を用い、保護者と共有出来るようにしている。また、毎年、全職員が乳幼児救命救急研修を必ず受講している。</p> <p>【改善すべき点・課題等】</p>				

平成29年度 指定管理者評価シート

大項目	中項目	確認項目	評価点 (小数点第1位まで記入)		
管理状況	法令等の遵守	個人情報保護、職員の労働条件の保護等は遵守されているか	指定管理者	担当課	評価委員
		9 個人情報の保護の取り組み (1) 内部研修の策定をしている	3	3	3
		10 個人情報事故への対応 (1) 個人情報の漏洩や個人データの紛失事故等を防ぐ工夫がされている (2) 個人情報の漏洩や個人データの紛失事故等が発生していない	2	1	1
		11 職員の労働条件の保護 (28年度以降の指定管理協定者に適用) (1) 労働者等に対して労働報酬下限額以上の賃金等が支払われているか (2) 台帳の整備がされているか			
		12 各種法令等の遵守 (1) コンプライアンスに関する方針が策定されている (2) 法令順守に向けた取り組みがある	3	3	3
		合計点 (満点12点) ※28年度より以前の指定管理者は9点	8	7	7
		指定管理者記入欄	<p>【アピールポイント】</p> <p>9. 年1回、全職員が受講する「スタイルケア宣言」において、個人情報保護について共有すると共に、個人情報マニュアルを作成し資料の管理ルールや写真データの管理、個人情報についてラベルわけをし目で見てわかるよう区分管理をしている。また、退勤時のセルフチェックも行っている。</p> <p>12. 全社で共通の研修「スタイルケア宣言」とビデオ教材を使用した「情報セキュリティ研修」「個人情報運用マニュアル研修」を全職員が毎年1回受講し、共通理解をする取り組みを行っている。</p> <p>【改善すべき点・課題等】</p> <p>10. 11月にけがの記録の渡し間違いが発生した。再発防止として、一人用ファイルにて管理するよう改善し、必ずダブルチェックを保護者とした上でお渡しすることを徹底する。</p> <p>12月には、貼り出した写真が風に飛ばされ、一時紛失する事故が発生した。幸い、次の日、人目に触れない園側のフェンスの隙間に裏向きで挟まっていたものを、職員が発見した。再発防止として、掲示をする際、写真などの個人情報、室内側より貼りだす事に変更した。また、合わせて、掲示版の設置が急務であると考え、年度末に園庭側に設置した。</p>		
大項目	中項目	確認項目	評価点 (小数点第1位まで記入)		
管理状況	適切な財務・財産管理	適切な財務運営・財産管理が行われているか	指定管理者	担当課	評価委員
		13 資金残高 (1) 適正な保育所運営及び過大な保有の防止をはかるため、当期末支払資金残高は当該年度の委託費 (運営費) 収入の30%以下の保有である	3	2	2
		14 同一法人内における委託費 (運営費) の貸付 (1) 貸付は、当該会計年度内に限定されている (2) 貸付理由は経営上やむを得ないと判断できる事由であり、必要最低限の額である (3) 貸付区分は、各施設拠点 (経理) 区分または、本部拠点 (経理) 区分である	3	3	3
		15 本部会計繰入金 (1) 本部会計に繰り入れている経費は、「人件費支出」及び「事務費支出」に相当する額である	3	3	3
		合計点 (満点9点)	9	8	8
指定管理者記入欄	<p>【アピールポイント】</p> <p>当園の運営に関しては、貸付もなく、運営を行っており、昨年度、初めて積立資産への積み立てを行い、次年度以降の当園の設備整備に備えている。また、これまでどおり当期末支払資金残高は運営費の30%を下回っている。</p> <p>経理処理業務は、他の業務同様に園と本部とで役割を分けることで園が保育の質向上に専念できる体制をとっており、また、弊社全体としても、毎年外部監査法人による監査を受け、継続して適正な経理業務を行えるよう努めている。</p> <p>【改善すべき点・課題等】</p>				

平成29年度 指定管理者評価シート

大項目	中項目	確認項目	評価点 (小数点第1位まで記入)		
			指定管理者	担当課	評価委員
事業効果	利用者の満足度(アンケート調査等による)	利用者の満足を得られているか			
		16 職員の保護者・地域への対応 (1) 保護者や地域の方への対応は、親切で安心のある対応である	×2 4	×2 4	×2 4
		17 事業内容 (1) 保育内容に工夫や改善に取り組んでいる	×2 6	×2 6	×2 6
		18 施設に関すること (1) 施設は清潔である (2) 表示や案内板等を取りつけ施設を使いやすくする工夫をしている	2	2	2
		19 苦情・要望対応 (1) 苦情・要望等について適切に対応している (2) 苦情や要望等は記録に残し、職員間で共有がされている	×2 2	×2 4	×2 4
		20 利用者アンケートの活用 (1) 利用者アンケート結果を公表し、保育の質の向上に努めている	×2 6	×2 4	×2 4
		合計点 (満点27点)	20	20	20
		【アピールポイント】 16. 保護者とのより深い信頼関係の構築を目指し、丁寧なかかわりを心がけている。今年度も保育参加では、多くの保護者の方にご参加いただけるよう保護者の都合に合わせた日程設定をしている。また、地域との関わりでは、園庭開放や、家庭的保育者との連携、保木間小学校との連携を深める取り組み(図書室訪問・作品展見学・給食体験・体験会など)・中学校との連携(職業体験・体験学習など)を実施している。 18. 用務職員を中心に、園舎内、園庭、周辺の整備をし、清潔に気をつけている。 19. 苦情や要望など、保護者から寄せられたご意見は真摯にうけとめ、園として解決に向け課題を共有する取り組みをしている。 20. アンケート等に寄せられたお声を、次年度の取り組みに活かすように、職員間で共有している。			
		【改善すべき点・課題等】 19. 6月に、保育者の不適切な関りについて、お声をいただき、実態調査をすると共に、状況と調査結果、再発防止の取り組みについて、臨時保護者会を開催した。誤解をまねくような行為や言動は行わない、肯定的な関わりをするなど、職員の資質向上の研修や、自らの行動宣言を掲げ、意識改善に取り組んだ。その上で、保護者との更なる信頼関係を構築していった。 第三者評価の結果をふまえて 16. 園が地域社会の中で求められている役割を果たす上で、園庭開放等や子ども子育て支援員との連携も行っているが、さらに活動の充実を 園り広報活動の展開をしていく。 20. 「園運営計画」の中でも、園としての課題解決をより効果的に行うための工夫について検討していく。			

平成29年度 指定管理者評価シート

大項目	中項目	確認項目	評価点 (小数点第1位まで記入)		
			指定管理者	担当課	評価委員
事業効果	事業の取組み	計画どおりの運営となっているか			
		2 1 保育環境 (1) 室内は快適に環境整備がなされている (2) 落ち着いて遊べる場所やコーナーがある (3) 屋外での活動が保障されている	3	2.3	2.3
		2 2 保育内容 (1) 子どもの人格を重視した保育がなされている (2) 保育計画や記録が整っている	5 ^{×2}	5 ^{×2}	5 ^{×2}
		2 3 保育・教育の取組み (1) 保育課程が策定されている (2) 年間・月案・週案・日誌の記録が整備されている (3) 就学前教育(特色ある保育)が計画的に進められている	6 ^{×2}	4.6 ^{×2}	4.7 ^{×2}
		2 4 食事指導 (1) 食育が年間計画にそって進められている (2) アレルギー児対応がマニュアルにそって適切になされている	6 ^{×2}	4.6 ^{×2}	4.7 ^{×2}
		合計点(満点21点)	20	16.5	16.7
		【アピールポイント】 21. 民営化後3年目となり、より充実した保育が行えるように保育室の環境整備を行っている。特に、乳児クラスでは、子どもたちの発達に合った玩具を提供しわかりやすいコーナー設定をすることで、子どもがどこで、どんな遊びが出来るのか、主体性の芽を育てている。 幼児クラスでは、全園の保育のテーマとした「うんどう」を意識し、体力の増強に努め、散歩に多く出かけ体幹を鍛え、片道1kmある公園まで歩いて行くことが出来るようになってきている。 昨年度より実施している幼児クラスでの月1回のヴィオラリトミックは、子どもたちも心待ちにし、表現遊びを楽しんでいる。 乳児クラスでも、誕生会の日に行うヴィオラ演奏をじっくり聞いたり、リクエストをしたりする姿がある。 22. 今年度、特に幼児クラスにおいて、異年齢の関りを意識し活動を取り入れている。それぞれのクラスを3グループに分け、異年齢のなかよしグループとして活動した。運動会やすすくシアターの行事の中で、取り組みを保護者にもお伝え出来るようにした。 23. 保育課程から、それぞれの計画を策定し記録がなされている。保護者にも閲覧できるよう常に開示している。個別の計画については、乳児・幼児ともに個人面談の時に提示し家庭と共有し連携できるようにしている。また、就学前プログラムに即した週案を別途作成している。 24. 3人の調理職員が、幼児3クラスをそれぞれが担当することで、子どもたちとも信頼関係ができ、食育を楽しみにする姿がある。また、食育の様子写真掲示を行うことで、保護者の意識も高まっている。			
【改善すべき点・課題等】					

平成29年度 指定管理者評価シート

大項目	中項目	確認項目	評価点 (小数点第1位まで記入)		
			指定管理者	担当課	評価委員
事業効果	事業の取組み	計画どおりの安全・衛生管理が来ているか			
		25 園児の健康管理 (1) 保健計画を作成し、子どもの健康保持・増進に努めている (2) 子どもの健康について保護者との情報を共有している (3) 乳幼児突然死症候群や感染症についての対策が適切である (4) 虐待マニュアルに基づいた対応が適切に行われている	×2 6	×2 4.6	×2 4.7
		26 保育衛生管理 (1) 園舎や水周りの清掃や汚物の処理等が適切である (2) 玩具や寝具が衛生的に取り扱われている (3) 調理師・保育士は衛生管理への配慮がなされている	×2 6	×2 4	×2 4
		27 調理衛生管理 (1) マニュアルにそって調理室の清掃をしている (2) 調理員の健康管理をしている	×2 6	×2 4	×2 4
		28 安全管理 (1) 薬品や洗剤の管理、転倒防止や指つめ防止、避難経路の確保等が適切である (2) 警察や消防署、近隣の病院との連携がとれる体制がある	×2 6	×2 4	×2 4
		合計点 (満点24点)	24	16.6	16.7
指定管理者記入欄	<p>【アピールポイント】 25. 看護師が、一人ひとりの子どもの健康状態を把握し健康に気を配り、保護者にも適切なアドバイスをしたり、相談にも応じるようにしている。また、各クラスでは、午前・午後の視診を行い、園児のけがや身体の状態、体調の変化などを細かく確認し記録している。 26. 保育・看護・調理・用務とそれぞれ連携し、衛生管理に努めている。</p> <p>【改善すべき点・課題等】</p>				

	満点	得点
指定管理者自己評価点	120点	110.5
担当課評価点	120点	98.1
評価委員評価点	120点	98.1

評価:

「A+」114点以上、「A」114点未満～102点以上、「A-」102点未満～96点以上
 「B+」96点未満～90点以上、「B」90点未満～78点以上、「B-」78点未満～72点以上
 「C」72点未満

	指定管理者自己評価	担当課評価	評価委員評価
評価	A	A-	A-

12 興本保育園 評価シート

【評価対象年度】平成 年度：平成28年4月1日～平成29年3月31日

【評価点】3点：実施できている 2点：一部実施できていない 1点：実施できていない部分が多い 0点：実施できていない

大項目	中項目	確認項目	評価点（小数点第1位まで記入）		
管理状況	適切な管理の履行	基本協定書に基づき適切に施設管理・人材の管理が行われているか	指定管理者	担当課	評価委員
		1 施設・設備の保守点検（内容・回数）	×2	×2	×2
		(1) 冷暖房機保守点検（年1回）、FF暖房機保守点検（年1回）、消防用設備保守点検（年2回）、非常通報システム保守点検（年4回）、小荷物昇降機保守点検（年4回）、計量器定期検査（2年に1回）	6	6	6
		2 施設の清掃等	2.5	2.8	2.8
		(1) 園舎内自主清掃（毎日）、清掃（壁面、天井、照明器具、誘導等、天井扇）委託（年1回）、清掃（換気扇・フードオイルフィルターダクト）委託（年2回）、清掃（窓ガラス・エアコンフィルター）委託（年3回）、グリストラップ清掃委託（年3回）、排水溝清掃（随時）、ゴミブリ駆除（年2回）			
		3 備品等の保守点検	3	2.8	2.7
(1) 樹木剪定（年1回）、調理器具清掃点検（年1回）、輪転機保守点検（年2回）、園児布団の乾燥・消毒（年3回）ピアノ調律（年1回）、カーテックリーニング（年1回）、カーペットクリーニング（年2回）					
4 人材育成の取り組み（保護者対応）	2.5	3	3		
(1) 職員の専門性向上のための研修を計画し、実施している（年2回） ※個人情報保護の研修については、別項目で評価					
合計点（満点15点）			14	14.6	14.5
指定管理者記入欄	【アピールポイント】 公立時代から残って法人に勤務している用務職員が2名おり、日常の清掃、園舎管理については公立時代と変わらず行っています。新築初年度ということもあり、業者委託による清掃は入れませんでした。フィルター清掃・天井扇清掃・窓清掃などは指定回数以上に実施しました。				
	【改善すべき点・課題等】 保護者対応について、事例検討を実施しました。次年度は回数を増やし、職員育成に更に力を入れていきたいと思えます。				
大項目	中項目	確認項目	評価点（小数点第1位まで記入）		
管理状況	安全性の確保	施設の安全性は確保されているか	指定管理者	担当課	評価委員
		5 施設・設備の安全の確保	×2	×2	×2
		(1) 園舎火災警備点検（毎月）、園庭固定遊具安全点検（年1回）	6	6	6
		6 防災への配慮	3	3	3
		(1) 防火管理者を設置し、防火管理計画を策定している (2) 防災管理計画・防災マニュアルに沿って防災訓練等を実施している（毎月）			
		7 防犯への配慮	3	3	3
(1) 施設内外を巡回し、異常等の有無を業務日誌に記録している（随時） (2) 鍵管理マニュアルを策定している (3) 鍵は鍵管理マニュアルどおり適正に管理されており、職員に管理方法が周知されている					
8 事故への対応	3	2	2.2		
(1) 緊急連絡網が作成されている (2) 事故対応マニュアルが策定され、全職員に周知されている					
合計点（満点15点）			15	14	14.2
指定管理者記入欄	【アピールポイント】 毎月の防災訓練以外にも、水害や不審者対応を想定した訓練も実施しています。水害訓練では興本小学校の2階に避難させてもらい職員も避難する際の経路確認やイメージを共有することができました。鍵管理については、区のマニュアルを使用しています。玄関は電子錠ですが、朝保育に従事する保育士は念のため鍵を持ち帰ります。毎日のことですが、鍵貸出管理簿に記入して管理しています。				
	【改善すべき点・課題等】 都営住宅の1階部分が園舎のため、上層階の住民の方にご理解いただいて、一秒でも早く2階以上のフロアに子どもたちを避難させられるようにしたいとも考えています。				

平成29年度 指定管理者評価シート

大項目	中項目	確認項目	評価点 (小数点第1位まで記入)			
			指定管理者	担当課	評価委員	
管理状況	法令等の遵守	個人情報保護、職員の労働条件の保護等は遵守されているか				
		9 個人情報の保護の取り組み (1) 内部研修の策定をしている	3	3	3	
		10 個人情報事故への対応 (1) 個人情報の漏洩や個人データの紛失事故等を防ぐ工夫がされている (2) 個人情報の漏洩や個人データの紛失事故等が発生していない	3	3	3	
		11 職員の労働条件の保護 (28年度以降の指定管理協定者に適用) (1) 労働者等に対して労働報酬下限額以上の賃金等が支払われているか (2) 台帳の整備がされているか	3	3	3	
		12 各種法令等の遵守 (1) コンプライアンスに関する方針が策定されている (2) 法令順守に向けた取り組みがある	3	3	3	
			合計点 (満点12点) ※28年度より以前の指定管理者は9点	12	12	12
		指定管理者記入欄	<p>【アピールポイント】 個人情報保護の取り組みについては、年度当初の職員会議にて職員に周知しています。非常勤職員には後日非常勤職員会議を行い、同じ内容が伝わるようにしています。勤務時間がバラバラのパート職員には連絡ノートがあり、目を通したら押印するようにしています。28年度は個人情報保護に関する事故はありませんでした。労働者の賃金については、公契約条例を遵守しています。</p> <p>【改善すべき点・課題等】 次年度以降も年度当初に職員に周知し、個人情報に関する事故等が無いよう努めていきます。</p>			
大項目	中項目	確認項目	評価点 (小数点第1位まで記入)			
			指定管理者	担当課	評価委員	
管理状況	適切な財務・財産管理	適切な財務運営・財産管理が行われているか				
		13 資金残高 (1) 適正な保育所運営及び過大な保有の防止をはかるため、当期末支払資金残高は当該年度の委託費 (運営費) 収入の30%以下の保有である	3	3	3	
		14 同一法人内における委託費 (運営費) の貸付 (1) 貸付は、当該会計年度内に限定されている (2) 貸付理由は経営上やむを得ないと判断できる事由であり、必要最低限の額である (3) 貸付区分は、各施設拠点 (経理) 区分または、本部拠点 (経理) 区分である	3	3	3	
		15 本部会計繰入金 (1) 本部会計に繰り入れている経費は、「人件費支出」及び「事務費支出」に相当する額である	3	3	3	
			合計点 (満点9点)	9	9	9
指定管理者記入欄	<p>【アピールポイント】 太陽会本部におきまして毎月会計士に会計状況を見てもらっています。毎月、健全な運営状況であると言われていきます。運営費の貸し付けは行っていません。28年度は按分無しです。</p> <p>【改善すべき点・課題等】 今後も、運営費の過大な保有にならないよう会計士に相談しながら、健全な運営をしていきます。</p>					

平成29年度 指定管理者評価シート

大項目	中項目	確認項目	評価点 (小数点第1位まで記入)		
事業効果	利用者の満足度(アンケート調査等による)	利用者の満足を得られているか	指定管理者	担当課	評価委員
		16 職員の保護者・地域への対応 (1) 保護者や地域の方への対応は、親切で安心のある対応である	×2	×2	×2
		6	6	6	
		17 事業内容 (1) 保育内容に工夫や改善に取り組んでいる	×2	×2	×2
		6	6	6	
		18 施設に関すること (1) 施設は清潔である (2) 表示や案内板等を取りつけ施設を使いやすくする工夫をしている			
		3	3	3	
19 苦情・要望対応 (1) 苦情・要望等について適切に対応している (2) 苦情や要望等は記録に残し、職員間で共有がされている	×2	×2	×2		
4	4	4			
20 利用者アンケートの活用 (1) 利用者アンケート結果を公表し、保育の質の向上に努めている	×2	×2	×2		
6	5.6	5.7			
合計点 (満点27点)			25	24.6	24.7
指定管理者記入欄	【アピールポイント】 28年度は第三者評価を実施しました。民営化一年目でしたが、保護者の皆様との関係も良好に築いていることを実感しています。地域の子育て中のご家庭にパートナー登録をしていただき、毎月園行事に参加していただけるよう、お便りを送付しています。また園庭開放や保育園体験、給食体験にもたくさんの親子の参加があり、保育士や栄養士に育児相談なども気軽にさせていただけて好評です。				
	【改善すべき点・課題等】 保護者の方からいただいたご意見、ご希望については園長がよく話を聞いて一つ一つ丁寧に解決してきました。記録を取り、主任保育士、リーダー保育士、クラス担任には共有しましたが、デリケートな内容もあったため、全職員にまでは共有できませんでした。次年度以降、全職員への周知を実施できるようにしていきます。				
大項目	中項目	確認項目	評価点 (小数点第1位まで記入)		
事業効果	事業の取組み	計画どおりの運営となっているか	指定管理者	担当課	評価委員
		21 保育環境 (1) 室内は快適に環境整備がなされている (2) 落ち着いて遊べる場所やコーナーがある (3) 屋外での活動が保障されている			
		3	2.3	2.3	
		22 保育内容 (1) 子どもの人格を重視した保育がなされている (2) 保育計画や記録が整っている	×2	×2	×2
		6	5	5	
		23 保育・教育の取組み (1) 保育課程が策定されている (2) 年間・月案・週案・日誌の記録が整備されている (3) 就学前教育(特色ある保育)が計画的に進められている	×2	×2	×2
6	4.6	4.7			
24 食事指導 (1) 食育が年間計画にそって進められている (2) アレルギー児対応がマニュアルにそって適切になされている	×2	×2	×2		
6	5	4.9			
合計点 (満点21点)			21	16.9	16.9
指定管理者記入欄	【アピールポイント】 太陽会保育園の特色ある保育として、和太鼓指導、外部講師による英語あそびや体育指導に力を入れています。和太鼓はみんなで音と心を合わせる達成感やたくさんの人に誉められ、認められて味わう自己肯定感を育んでいます。体育指導では、様々な運動でたくさん体を動かすことで、小学校での体育の授業で積極性や自信を持てるような取り組みを行っています。英語あそびでは小学校で始まる英語の授業で苦手意識につながらないように、英語に親しむ素地を作っています。				
	【改善すべき点・課題等】 時代に合わせて教育・保育の状況が変わっていきます。園全体で、今の子どもたちに必要な保育をしていけるよう引き続き職員の学びを深め保育の質の向上を目指していきます。				

平成29年度 指定管理者評価シート

大項目	中項目	確認項目	評価点 (小数点第1位まで記入)		
			指定管理者	担当課	評価委員
事業効果	事業の取組み	計画どおりの安全・衛生管理が出来ているか			
		25 園児の健康管理 (1) 保健計画を作成し、子どもの健康保持・増進に努めている (2) 子どもの健康について保護者との情報を共有している (3) 乳幼児突然死症候群や感染症についての対策が適切である (4) 虐待マニュアルに基づいた対応が適切に行われている	×2 6	×2 5	×2 4.9
		26 保育衛生管理 (1) 園舎や水周りの清掃や汚物の処理等が適切である (2) 玩具や寝具が衛生的に取り扱われている (3) 調理師・保育士は衛生管理への配慮がなされている	×2 6	×2 4	×2 4
		27 調理衛生管理 (1) マニュアルにそって調理室の清掃をしている (2) 調理員の健康管理をしている	×2 6	×2 4	×2 4
		28 安全管理 (1) 薬品や洗剤の管理、転倒防止や指詰め防止、避難経路の確保等が適切である (2) 警察や消防署、近隣の病院との連携がとれる体制がある	×2 6	×2 5	×2 5
		合計点 (満点24点)	24	18	17.9
指定管理者記入欄	<p>【アピールポイント】 「感染症お知らせボード」にて毎日の情報を保護者に周知しています。毎月発行している「保健だより」にも1ヶ月の感染症情報を集計して全家庭に配布しています。近隣の病院にすぐに連絡できるよう、診療科別にファイルを作成して利用しています。警察、消防署の電話番号を事務所に大きく掲示しているので、慌てず対応することができています。虐待については、マニュアルに沿って対応し3歳児の子どもの不自然なけがが無くなりました。</p> <p>【改善すべき点・課題等】 看護師がいないので、保健指導について計画的に実施できるよう取り組んでいくことが課題。まずは保健ニュース等を掲示することで、子どもたちへの啓発を行っていく。</p>				

	満点	得点
指定管理者自己評価点	120点	120
担当課評価点	120点	109.1
評価委員評価点	120点	109.2

評価:

「A+」114点以上、「A」114点未満～102点以上、「A-」102点未満～96点以上
 「B+」96点未満～90点以上、「B」90点未満～78点以上、「B-」78点未満～72点以上
 「C」72点未満

	指定管理者自己評価	担当課評価	評価委員評価
評価	A+	A	A

13 竹の塚北保育園 評価シート

【評価対象年度】平成 年度：平成28年4月1日～平成29年3月31日

【評価点】 3点：実施できている 2点：一部実施できていない 1点：実施できていない部分が多い 0点：実施できていない

大項目	中項目	確認項目	評価点 (小数点第1位まで記入)		
管理状況	適切な管理の履行	基本協定書に基づき適切に施設管理・人材の管理が行われているか	指定管理者	担当課	評価委員
		1 施設・設備の保守点検 (内容・回数)	×2	×2	×2
		(1) 冷暖房機保守点検 (年1回)、FF暖房機保守点検 (年1回)、消防用設備保守点検 (年2回)、非常通報システム保守点検 (年4回)、小荷物昇降機保守点検 (年4回)、計量器定期検査 (2年に1回)	6	4.6	4.6
		2 施設の清掃等	3	2.3	2.2
		(1) 園舎内自主清掃 (毎日)、清掃 (壁面、天井、照明器具、誘導等、天井扇) 委託 (年1回)、清掃 (換気扇・フードオイルフィルターダクト) 委託 (年2回)、清掃 (窓ガラス・エアコンフィルター) 委託 (年3回)、グリストラップ清掃委託 (年3回)、排水溝清掃 (随時)、ゴミブリ駆除 (年2回)			
		3 備品等のの保守点検	3	2.8	2.7
(1) 樹木剪定 (年1回)、調理器具清掃点検 (年1回)、輸転機保守点検 (年2回)、園児布団の乾燥・消毒 (年3回) ピアノ調律 (年1回)、カーテックリーニング (年1回)、カーペットクリーニング (年2回)					
4 人材育成の取り組み (保護者対応)	3	3	3		
(1) 職員の専門性向上のための研修を計画し、実施している (年2回) ※個人情報保護の研修については、別項目で評価					
		合計点 (満点15点)	15	12.7	12.5
指定管理者記入欄	【アピールポイント】 基本協定書に基づき、施設管理を行っている。 業者についても、区から引き継いでいるので、安心して任せることが出来ている。 また、点検時には業者との会話を大切に、細かな点にも配慮してもらったり機器について説明してもらっている。				
	【改善すべき点・課題等】 人材育成については保育士一人ひとりの理解度を知り、習熟度別の勉強会を園内で行う必要があると思う。				

大項目	中項目	確認項目	評価点 (小数点第1位まで記入)		
管理状況	安全性の確保	施設の安全性は確保されているか	指定管理者	担当課	評価委員
		5 施設・設備の安全の確保	×2	×2	×2
		(1) 園舎火災警備点検 (毎月)、園庭固定遊具安全点検 (年1回)	6	6	5.9
		6 防災への配慮	3	2.5	2.5
		(1) 防火管理者を設置し、防火管理計画を策定している (2) 防災管理計画・防災マニュアルに沿って防災訓練等を実施している (毎月)			
		7 防犯への配慮	2.8	2.3	2.3
(1) 施設内外を巡回し、異常等の有無を業務日誌に記録している (随時) (2) 鍵管理マニュアルを策定している (3) 鍵は鍵管理マニュアルどおり適正に管理されており、職員に管理方法が周知されている					
8 事故への対応	3	3	3		
(1) 緊急連絡網が作成されている (2) 事故対応マニュアルが策定され、全職員に周知されている					
		合計点 (満点15点)	14.8	13.8	13.7
指定管理者記入欄	【アピールポイント】 安全対策は園運営を行う上で最も重要な事だと考えている。 危機管理委員が中心となり、職員全員で安全性を確保するよう取り組んでいる。また、保育中は園舎内外はもちろんの事、園周囲にも目を向け安全の確保に努めている。				
	【改善すべき点・課題等】 園庭で遊んでいる際に、職員一人は全体を監視する役と決めているが、遊びが広がっていくとその役に徹することができないため、全員で見守り、異常にいち早く気付けるようにしていく必要がある。				

平成29年度 指定管理者評価シート

大項目	中項目	確認項目	評価点 (小数点第1位まで記入)			
管理状況	法令等の遵守	個人情報保護、職員の労働条件の保護等は遵守されているか	指定管理者	担当課	評価委員	
		9 個人情報の保護の取り組み (1) 内部研修の策定をしている	3	3	3	
		10 個人情報事故への対応 (1) 個人情報の漏洩や個人データの紛失事故等を防ぐ工夫がされている (2) 個人情報の漏洩や個人データの紛失事故等が発生していない	3	3	3	
		11 職員の労働条件の保護 (28年度以降の指定管理協定者に適用) (1) 労働者等に対して労働報酬下限額以上の賃金等が支払われているか (2) 台帳の整備がされているか	3	3	3	
		12 各種法令等の遵守 (1) コンプライアンスに関する方針が策定されている (2) 法令順守に向けた取り組みがある	2.5	3	3	
			合計点 (満点12点) ※28年度より以前の指定管理者は9点	11.5	12	12
		指定管理者記入欄	<p>【アピールポイント】 各種法令や法人の理念・就業規則については、毎年年度始めに読み合せを行っている。 また、園長会や区からの情報やニュース等で知り得た情報は、昼礼や昼会議などを通して早急に職員に伝え共有している。</p> <p>【改善すべき点・課題等】 マニュアルなどは、いつでも閲覧できるようになっているが、自主的に見る職員はいないので、随時必要だが、年2~3回読み合せを行うよう計画することが必要だと考える。</p>			
大項目	中項目	確認項目	評価点 (小数点第1位まで記入)			
管理状況	適切な財務・財産管理	適切な財務運営・財産管理が行われているか	指定管理者	担当課	評価委員	
		13 資金残高 (1) 適正な保育所運営及び過大な保有の防止をはかるため、当期末支払資金残高は当該年度の委託費 (運営費) 収入の30%以下の保有である	3	3	3	
		14 同一法人内における委託費 (運営費) の貸付 (1) 貸付は、当該会計年度内に限定されている (2) 貸付理由は経営上やむを得ないと判断できる事由であり、必要最低限の額である (3) 貸付区分は、各施設拠点 (経理) 区分または、本部拠点 (経理) 区分である	3	3	3	
		15 本部会計繰入金 (1) 本部会計に繰り入れている経費は、「人件費支出」及び「事務費支出」に相当する額である	3	3	3	
			合計点 (満点9点)	9	9	9
指定管理者記入欄	<p>【アピールポイント】 毎月、会計事務所に巡回してもらい監査を行っている為、正確な会計処理を継続出来ている。</p> <p>【改善すべき点・課題等】 今後も適切な会計管理を行っていく。</p>					

平成29年度 指定管理者評価シート

大項目	中項目	確認項目	評価点 (小数点第1位まで記入)		
事業効果	利用者の満足度 (アンケート調査等による)	利用者の満足を得られているか	指定管理者	担当課	評価委員
		1 6 職員の保護者・地域への対応 (1) 保護者や地域の方への対応は、親切で安心のある対応である	×2 5.6	×2 6	×2 6
		1 7 事業内容 (1) 保育内容に工夫や改善に取り組んでいる	×2 5.6	×2 6	×2 6
		1 8 施設に関すること (1) 施設は清潔である (2) 表示や案内板等を取りつけ施設を使いやすくする工夫をしている	3	3	3
		1 9 苦情・要望対応 (1) 苦情・要望等について適切に対応している (2) 苦情や要望等は記録に残し、職員間で共有がされている	×2 6	×2 4	×2 4
		2 0 利用者アンケートの活用 (1) 利用者アンケート結果を公表し、保育の質の向上に努めている	×2 6	×2 4	×2 4
		合計点 (満点27点)	26.2	23	23
指定管理者記入欄	<p>【アピールポイント】 保護者が安心して預けることができる園作りを、職員が一丸となって取り組んでいる。楽しい職場作りを実現する為に、園児と丁寧に関わると同じように保護者に対しても、職員同士の関わりにおいても皆で気配りをしている。</p> <p>【改善すべき点・課題等】 保育士個々の保育観は認めながらも、子どもたちにとって一番いいのは何だろうかと考え、保育内容をすり合わせていくことは大事だと考えている。保護者対応については、誠意を持って丁寧に対応するよう心がけているが、相手の性格や状況に配慮しつつ接することを職員と共に考えていきたい。</p>				

大項目	中項目	確認項目	評価点 (小数点第1位まで記入)		
事業効果	事業の取組み	計画どおりの運営となっているか	指定管理者	担当課	評価委員
		2 1 保育環境 (1) 室内は快適に環境整備がなされている (2) 落ち着いた遊べる場所やコーナーがある (3) 屋外での活動が保障されている	2.5	2.7	2.6
		2 2 保育内容 (1) 子どもの人格を重視した保育がなされている (2) 保育計画や記録が整っている	×2 6	×2 5	×2 5
		2 3 保育・教育の取組み (1) 保育課程が策定されている (2) 年間・月案・週案・日誌の記録が整備されている (3) 就学前教育 (特色ある保育) が計画的に進められている	×2 6	×2 4.6	×2 4.7
		2 4 食事指導 (1) 食育が年間計画にそって進められている (2) アレルギー児対応がマニュアルにそって適切になされている	×2 6	×2 5.6	×2 5.6
		合計点 (満点21点)	20.5	17.9	17.9
指定管理者記入欄	<p>【アピールポイント】 職員会議で、月の振り返りと翌月の保育内容を発表し、全体の保育を知る機会としている。保護者に対しては、月案 (0歳児は週案) を掲示し、取り組んでいる保育内容を毎月知らせている。また、体力作りや友達との関わりを多く持つために園庭遊びは盛んに行っている。環境は子どもの興味発達に合わせてその都度変えている。</p> <p>【改善すべき点・課題等】 園児の受け入れ・引き渡しを園庭やテラスで行っている為、特に幼児組になると保護者が室内に入る機会が少なくなっている。環境を変えたり作品を飾る際には、一声かけて保護者に見ていただき、我が子の園生活や成長を知るきっかけをより多く作ってきたい。</p>				

平成29年度 指定管理者評価シート

大項目	中項目	確認項目	評価点 (小数点第1位まで記入)		
			指定管理者	担当課	評価委員
事業効果	事業の取組み	計画どおりの安全・衛生管理が出来ているか			
		25 園児の健康管理 (1) 保健計画を作成し、子どもの健康保持・増進に努めている (2) 子どもの健康について保護者との情報を共有している (3) 乳幼児突然死症候群や感染症についての対策が適切である (4) 虐待マニュアルに基づいた対応が適切に行われている	×2 6	×2 4.6	×2 4.6
		26 保育衛生管理 (1) 園舎や水周りの清掃や汚物の処理等が適切である (2) 玩具や寝具が衛生的に取り扱われている (3) 調理師・保育士は衛生管理への配慮がなされている	×2 5	×2 4	×2 4
		27 調理衛生管理 (1) マニュアルにそって調理室の清掃をしている (2) 調理員の健康管理をしている	×2 6	×2 4	×2 4
		28 安全管理 (1) 薬品や洗剤の管理、転倒防止や指つめ防止、避難経路の確保等が適切である (2) 警察や消防署、近隣の病院との連携がとれる体制がある	×2 6	×2 4.6	×2 4.6
		合計点 (満点24点)	23	17.2	17.2
指定管理者記入欄	<p>【アピールポイント】 看護師が中心となって、全ての項目に取り組んでいる。25(3)に関しては、入園直後の保護者会で話し、チラシの配布・ポスター掲示をした。その他、嘱託医とは密に連携を図り、0歳児健診の際に他の健康上気になる園児の診察もお願いしている。また、サーベイランスの活用と保護者へ予防接種を奨めている。</p> <p>【改善すべき点・課題等】 幼児組(4・5歳)の玩具を衛生的に保つ為に、子どもたちと一緒にできる方法を模索中。 (例えば、なかよしタイムの時間を活用して玩具を拭いて日光消毒をし、15時前に指定の場所に片付ける。)</p>				

	満点	得点
指定管理者自己評価点	123点	120
担当課評価点	120点	105.6
評価委員評価点	120点	105.3

評価:

「A+」114点以上、「A」114点未満～102点以上、「A-」102点未満～96点以上
 「B+」96点未満～90点以上、「B」90点未満～78点以上、「B-」78点未満～72点以上
 「C」72点未満

	指定管理者自己評価	担当課評価	評価委員評価
評価	A+	A	A

14 新田おひさま保育園 評価シート

【評価対象年度】平成 年度：平成28年4月1日～平成29年3月31日

【評価点】 3点：実施できている 2点：一部実施できていない 1点：実施できていない部分が多い 0点：実施できていない

大項目	中項目	確認項目	評価点 (小数点第1位まで記入)		
管理状況	適切な管理の履行	基本協定書に基づき適切に施設管理・人材の管理が行われているか	指定管理者	担当課	評価委員
		1 施設・設備の保守点検 (内容・回数)	×2	×2	×2
		(1) 冷暖房機保守点検 (年1回)、FF暖房機保守点検 (年1回)、消防用設備保守点検 (年2回)、非常通報システム保守点検 (年4回)、小荷物昇降機保守点検 (年4回)、計量器定期検査 (2年に1回)	6	5.2	5.2
		2 施設の清掃等	2.7	2.8	2.8
		(1) 園舎内自主清掃 (毎日)、清掃 (壁面、天井、照明器具、誘導等、天井扇) 委託 (年1回)、清掃 (換気扇・フードオイルフィルターダクト) 委託 (年2回)、清掃 (窓ガラス・エアコンフィルター) 委託 (年3回)、グリストラップ清掃委託 (年3回)、排水溝清掃 (随時)、ゴキブリ駆除 (年2回)			
		3 備品等の保守点検	3	3	3
		(1) 樹木剪定 (年1回)、調理器具清掃点検 (年1回)、輪転機保守点検 (年2回)、園児布団の乾燥・消毒 (年3回) ピアノ調律 (年1回)、カーテンクリーニング (年1回)、カーペットクリーニング (年2回)			
		4 人材育成の取り組み (保護者対応)	3	3	3
		(1) 職員の専門性向上のための研修を計画し、実施している (年2回) ※個人情報保護の研修については、別項目で評価			
		合計点 (満点15点)			14.7
指定管理者記入欄	<p>【アピールポイント】 平成28年に区と建物リース会社との5年契約が終了する。清掃の中で壁面は紙素材、天井も水拭きができない素材で業者には委託できない。職員研修は専門講師を招いての講演会を実施。足立区内に園がある同法人の職員にも声をかけて勉強する。毎年おこなっている嘱託医との研修も全保護者家庭がかかりつけにしているので子どもの健康に関する情報交換ができ、保護者の不安や相談に対応していける内容になる。</p> <p>【改善すべき点・課題等】 園庭がなく樹木剪定は自園でおこなっている。園のフェンス沿いにある花壇をうまく使って小松菜やチューリップの球根栽培をしているがもう少し手を加えて明るく工夫できるようにしていきたい。FF暖房なし。ゴキブリ駆除1回実施。(園庭への出入りなし) カーペット使用なし。</p>				
大項目	中項目	確認項目	評価点 (小数点第1位まで記入)		
管理状況	安全性の確保	施設の安全性は確保されているか	指定管理者	担当課	評価委員
		5 施設・設備の安全の確保	×2	×2	×2
		(1) 園舎火災警備点検 (毎月)、園庭固定遊具安全点検 (年1回)	6	6	6
		6 防災への配慮	3	2.5	2.6
		(1) 防火管理者を設置し、防火管理計画を策定している (2) 防災管理計画・防災マニュアルに沿って防災訓練等を実施している (毎月)			
		7 防犯への配慮	3	3	3
		(1) 施設内外を巡回し、異常等の有無を業務日誌に記録している (随時) (2) 鍵管理マニュアルを策定している (3) 鍵は鍵管理マニュアルどおり適正に管理されており、職員に管理方法が周知されている			
		8 事故への対応	3	2	2.2
		(1) 緊急連絡網が作成されている (2) 事故対応マニュアルが策定され、全職員に周知されている			
		合計点 (満点15点)			15
指定管理者記入欄	<p>【アピールポイント】 開園時に設置されていた園舎警備システムを設置する。防災訓練は計画表にある火元場所や非常ベルを使用するだけでなく職員が笛や声でどの範囲まで確認できるか体験してみたり、避難経路の状況もいろいろな場合を想定して訓練をおこなう。水防避難訓練は近隣のご協力でマンションへの避難訓練を実施。その後マンション自治会より避難受け入れの協定書を締結できる。園庭がなく固定遊具なし。</p> <p>【改善すべき点・課題等】 職員の緊急連絡網はあるが今まで使用の必要がなかった。実際に訓練もおこなってみたい。鍵マニュアル、記録確認簿、出勤プレートの所に鍵の番号を表示しているがこの部分が少し忘れ気味になっていきているので反省する。ラベルを色を変えるなど毎日の繰り返しだが定期的に意識できるように工夫も必要だと感じる。</p>				

平成29年度 指定管理者評価シート

大項目	中項目	確認項目	評価点 (小数点第1位まで記入)				
管理状況	法令等の遵守	個人情報保護、職員の労働条件の保護等は遵守されているか	指定管理者	担当課	評価委員		
		9 個人情報の保護の取り組み (1) 内部研修の策定をしている	3	2	2		
		10 個人情報事故への対応 (1) 個人情報の漏洩や個人データの紛失事故等を防ぐ工夫がされている (2) 個人情報の漏洩や個人データの紛失事故等が発生していない	3	3	3		
		11 職員の労働条件の保護 (28年度以降の指定管理協定者に適用) (1) 労働者等に対して労働報酬下限額以上の賃金等が支払われているか (2) 台帳の整備がされているか					
		12 各種法令等の遵守 (1) コンプライアンスに関する方針が策定されている (2) 法令順守に向けた取り組みがある	3	3	2.8		
			合計点 (満点12点) ※28年度より以前の指定管理者は9点		9	8	7.8
		指定管理者記入欄	<p>【アピールポイント】 園だけでなく、新規採用の職員には法人のオリエンテーションとして個人情報保護の話をする。コンプライアンスについての勉強会も実施している。(平成28年4月21日) 昨年度、カメラ、USBの管理について目視だけの確認だけでなくチェック表も作成したほうがいいのでは?という意見を出し年度途中からになってしまったが実施している。</p> <p>【改善すべき点・課題等】 毎年個人情報の扱いに関しては確認指導し、事故はないが、より強く意識を身につけていきたい。園児の名前の付いたものはそのまま見える所に置かない、健康カードはお便り入れを使ってやり取りするなど保育の中でも扱いに注意していく。ホームページ作成も数人で確認するようにしている。</p>				
大項目	中項目	確認項目	評価点 (小数点第1位まで記入)				
管理状況	適切な財務・財産管理	適切な財務運営・財産管理が行われているか	指定管理者	担当課	評価委員		
		13 資金残高 (1) 適正な保育所運営及び過大な保有の防止をはかるため、当期末支払資金残高は当該年度の委託費(運営費)収入の30%以下の保有である	2	2	2		
		14 同一法人内における委託費(運営費)の貸付 (1) 貸付は、当該会計年度内に限定されている (2) 貸付理由は経営上やむを得ないと判断できる事由であり、必要最低限の額である (3) 貸付区分は、各施設拠点(経理)区分または、本部拠点(経理)区分である	3	3	3		
		15 本部会計繰入金 (1) 本部会計に繰り入れている経費は、「人件費支出」及び「事務費支出」に相当する額である	3	3	3		
			合計点 (満点9点)		8	8	8
指定管理者記入欄	<p>【アピールポイント】 足立区内に同法人運営の保育園が他3園あり各園の事務職員が毎月本部に集まり各園の会計状況を確認しあっている。専門の会計監査業者を入れて本部会計事務へのチェック体制も整っている。</p> <p>【改善すべき点・課題等】 平成28年度施設整備積立金なし</p>						

平成29年度 指定管理者評価シート

大項目	中項目	確認項目	評価点 (小数点第1位まで記入)		
事業効果	利用者の満足度(アンケート調査等による)	利用者の満足を得られているか	指定管理者	担当課	評価委員
		1 6 職員の保護者・地域への対応 (1) 保護者や地域の方への対応は、親切で安心のある対応である	×2	×2	×2
		6	6	6	
		1 7 事業内容 (1) 保育内容に工夫や改善に取り組んでいる	×2	×2	×2
		6	6	6	
		1 8 施設に関すること (1) 施設は清潔である (2) 表示や案内板等を取りつけ施設を使いやすくする工夫をしている	3	3	3
	1 9 苦情・要望対応 (1) 苦情・要望等について適切に対応している (2) 苦情や要望等は記録に残し、職員間で共有がされている	×2	×2	×2	
6	6	6			
2 0 利用者アンケートの活用 (1) 利用者アンケート結果を公表し、保育の質の向上に努めている	×2	×2	×2		
6	6	6			
		合計点 (満点27点)	27	27	27
	指定管理者記入欄	【アピールポイント】 一時預かり保育、子育て広場を実施している。一時預かり保育は年々子育て不安の母親からの相談が多く、短い時間でも保育園で過ごすことで子育てに余裕が持てる事、園長や保育士が子育ての悩み相談をする事も多い。子育て広場は保育園での遊びを体験。一緒に参加する事でそこから知り合いの輪が広がりリピーターの方も多。地域の保育拠点としての役割に自覚をもっている。 【改善すべき点・課題等】 利用者アンケートは毎回、回収率も高く保護者の園運営に対する理解と協力が得られていると実感できている。結果は園内に貼りだし、ホームページにも公表している。引き続き土台をしっかり積み上げていきたい。保育現場の経験年数の少ない保育士の技術向上に努めていきたい。			
大項目	中項目	確認項目	評価点 (小数点第1位まで記入)		
事業効果	事業の取組み	計画どおりの運営となっているか	指定管理者	担当課	評価委員
		2 1 保育環境 (1) 室内は快適に環境整備がなされている (2) 落ち着いて遊べる場所やコーナーがある (3) 屋外での活動が保障されている	3	2.3	2.4
		2 2 保育内容 (1) 子どもの人格を重視した保育がなされている (2) 保育計画や記録が整っている	×2	×2	×2
		6	6	6	
		2 3 保育・教育の取組み (1) 保育課程が策定されている (2) 年間・月案・週案・日誌の記録が整備されている (3) 就学前教育(特色ある保育)が計画的に進められている	×2	×2	×2
	6	4.6	4.5		
2 4 食事指導 (1) 食育が年間計画にそって進められている (2) アレルギー児対応がマニュアルにそって適切になされている	×2	×2	×2		
6	4.6	4.6			
		合計点 (満点21点)	21	17.5	17.5
	指定管理者記入欄	【アピールポイント】 新田地域の保育園が連携して園長連絡会、5歳児の担任連絡会、5歳児交流会、近くの荒川でじゃぶじゃぶ池体験(荒川自然探検隊)小学校とは図書館体験、1年生担任との座談会などおこない、定期的に話し合いや情報交換の場をつくり、地域子ども達の就学へつなげていけるようにしている。地域の保育園同士の連携、協力体制は引き続き大切にしていきたい。 【改善すべき点・課題等】 年齢に応じた食育、調理保育をおこなっているが、レポートリーが似たようなものになりがちである。保育園間で情報を得るなどして新しいものも取り入れたい。園庭がないので天気の良い日は必ず戸外にでる。公園や土手など活動によって選んでいくが近隣の園と重なる事も多い。一緒に遊ぶ工夫やお互いに行先変更など柔軟に対応していく。			

平成29年度 指定管理者評価シート

大項目	中項目	確認項目	評価点 (小数点第1位まで記入)		
			指定管理者	担当課	評価委員
事業効果	事業の取組み	計画どおりの安全・衛生管理が出来ているか			
		25 園児の健康管理 (1) 保健計画を作成し、子どもの健康保持・増進に努めている (2) 子どもの健康について保護者との情報を共有している (3) 乳幼児突然死症候群や感染症についての対策が適切である (4) 虐待マニュアルに基づいた対応が適切に行われている	×2 6	×2 4.6	×2 4.6
		26 保育衛生管理 (1) 園舎や水周りの清掃や汚物の処理等が適切である (2) 玩具や寝具が衛生的に取り扱われている (3) 調理師・保育士は衛生管理への配慮がなされている	×2 6	×2 4.6	×2 4.6
		27 調理衛生管理 (1) マニュアルにそって調理室の清掃をしている (2) 調理員の健康管理をしている	×2 6	×2 4	×2 4
		28 安全管理 (1) 薬品や洗剤の管理、転倒防止や指詰め防止、避難経路の確保等が適切である (2) 警察や消防署、近隣の病院との連携がとれる体制がある	×2 6	×2 4.6	×2 4.6
		合計点 (満点24点)	24	17.8	17.8
指定管理者記入欄	<p>【アピールポイント】 本園の0歳児保育の経験を引継ぎ1歳児クラスでもSIDS訓練を実施。実際に2歳児クラスで痙攣を起こした子どもがいたが職員間の連携や救急隊員への伝達がしっかりできて訓練の大切さを実感した。かかりつけの小児科との連携はもとより外科の場合は近隣の総合病院で素早く対応してもらっている。調理室の衛生については毎年保健所の立ち入り検査で指摘なしである。</p> <p>【改善すべき点・課題等】 園舎の構造上排気口が子どもの手の届く場所に設置してある。完全にふさぐことができないのでいろいろな号具を使ってカバーできるようにしている。非常通報装置が警察とつながっていないので(認可外施設ということで)再度相談し、通じるようにしたい。</p>				

	満点	得点
指定管理者自己評価点	120点	118.7
担当課評価点	120点	105.8
評価委員評価点	120点	105.9

評価:

「A+」114点以上、「A」114点未満～102点以上、「A-」102点未満～96点以上
「B+」96点未満～90点以上、「B」90点未満～78点以上、「B-」78点未満～72点以上
「C」72点未満

	指定管理者自己評価	担当課評価	評価委員評価
評価	A+	A	A

15 青井おひさま保育園 評価シート

【評価対象年度】平成 年度：平成28年4月1日～平成29年3月31日

【評価点】3点：実施できている 2点：一部実施できていない 1点：実施できていない部分が多い 0点：実施できていない

大項目	中項目	確認項目	評価点 (小数点第1位まで記入)		
			指定管理者	担当課	評価委員
管理状況	適切な管理の履行	基本協定書に基づき適切に施設管理・人材の管理が行われているか			
		1 施設・設備の保守点検 (内容・回数)	×2	×2	×2
		(1) 冷暖房機保守点検 (年1回)、FF暖房機保守点検 (年1回)、消防用設備保守点検 (年2回)、非常通報システム保守点検 (年4回)、小荷物昇降機保守点検 (年4回)、計量器定期検査 (2年に1回)	6	6	6
		2 施設の清掃等			
		(1) 園舎内自主清掃 (毎日)、清掃 (壁面、天井、照明器具、誘導等、天井扇) 委託 (年1回)、清掃 (換気扇・フードオイルフィルターダクト) 委託 (年2回)、清掃 (窓ガラス・エアコンフィルター) 委託 (年3回)、グリストラップ清掃委託 (年3回)、排水溝清掃 (随時)、ゴキブリ駆除 (年2回)	3	3	3
		3 備品等のの保守点検			
		(1) 樹木剪定 (年1回)、調理器具清掃点検 (年1回)、輪転機保守点検 (年2回)、園児布団の乾燥・消毒 (年3回) ピアノ調律 (年1回)、カーテックリーニング (年1回)、カーペットクリーニング (年2回)	3	3	3
4 人材育成の取り組み (保護者対応)					
(1) 職員の専門性向上のための研修を計画し、実施している (年2回) ※個人情報保護の研修については、別項目で評価	3	3	3		
		合計点 (満点15点)	15	15	15
	指定管理者記入欄	<p>【アピールポイント】</p> <ul style="list-style-type: none"> 施設の保守点検や清掃等、破損や汚れが気になるなど規定外でも職員や業者で補修を行っている。また、大きさや場所によっては足立区と連携を取りながら修繕に努めている。 日頃より、職員で連携を取りながら物を大切に扱い管理しているが、床や壁がはがれかけている箇所もあるため、現在長期的に修繕計画を立てている。 施設及び設備の取り扱いについては十分配慮し大切にすることを職員に周知しており、備品等も台帳を作成し管理している為現在のところ大きな破損は無い。 区の年齢別研修に参加し、様々な園の取り組みを知り保育に活かしている。 <p>【改善すべき点・課題等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 床や壁がはがれかけている箇所もあるため、計画的に修繕を行っていく。 0～2歳児の命の大切さを知り、いざという時に迅速に対応できるような救命救急などの研修を職員に提示し、参加を促していく。 			

平成29年度 指定管理者評価シート

大項目	中項目	確認項目	評価点 (小数点第1位まで記入)			
管理状況	安全性の確保	施設の安全性は確保されているか	指定管理者	担当課	評価委員	
		5 施設・設備の安全の確保 (1) 園舎火災警備点検 (毎月)、園庭固定遊具安全点検 (年1回)	×2 6	×2 6	×2 6	
		6 防災への配慮 (1) 防火管理者を設置し、防火管理計画を策定している (2) 防災管理計画・防災マニュアルに沿って防災訓練等を実施している (毎月)	3	3	3	
		7 防犯への配慮 (1) 施設内外を巡回し、異常等の有無を業務日誌に記録している (随時) (2) 鍵管理マニュアルを策定している (3) 鍵は鍵管理マニュアルどおり適正に管理されており、職員に管理方法が周知されている	3	3	3	
		8 事故への対応 (1) 緊急連絡網が作成されている (2) 事故対応マニュアルが策定され、全職員に周知されている	3	2	2.2	
		合計点 (満点15点)		15	14	14.2
		指定管理者記入欄	<p>【アピールポイント】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・安全面の観点から施設5カ所に防犯ビデオを設置し、24時間監視システムを導入しており、園外保育時には警備会社へ直接通報できるパニックボタンを持参して緊急時に警備会社との連携を取るような訓練を行っている。 ・防火対策として防火管理規定・危機管理マニュアル等を基に毎月避難訓練を行い職員や子どもにも意識付けするだけでなく、年1回、避難所 (青井小学校) と連携を取りながら引き渡し訓練を行ったり、一斉メール送信も導入している。また、一斉メール送信を避難訓練に合わせて年2回テストメール送信を行い、保護者への意識付けを行っている。 ・一時避難所 (青井高校) と連携を取りながら水防訓練を行っている。 ・園外などでAEDを使用する可能性も考慮し、いかなる時も速やかに対応ができるよう心肺蘇生法やAEDの使い方などを関係機関の協力を仰ぎながら訓練を行っている。 ・施設設備の安全性を高めるため、毎日職員が園舎内外の安全点検を行い、園日誌に記入を行っている。 <p>【改善すべき点・課題等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・園児の安全を確保するため、いかなる時も速やかに対応ができるよう、さすまたの使い方や不審者への対応を関係機関の協力を仰ぎながら訓練していく。 			
		指定管理者記入欄				
		指定管理者記入欄				
		大項目	中項目	確認項目	評価点 (小数点第1位まで記入)	
管理状況	法令等の遵守	個人情報保護、職員の労働条件の保護等は遵守されているか	指定管理者	担当課	評価委員	
		9 個人情報の保護の取り組み (1) 内部研修の策定をしている	3	3	3	
		10 個人情報事故への対応 (1) 個人情報の漏洩や個人データの紛失事故等を防ぐ工夫がされている (2) 個人情報の漏洩や個人データの紛失事故等が発生していない	3	3	3	
		11 職員の労働条件の保護 (28年度以降の指定管理協定者に適用) (1) 労働者等に対して労働報酬下限額以上の賃金等が支払われているか (2) 台帳の整備がされているか				
		12 各種法令等の遵守 (1) コンプライアンスに関する方針が策定されている (2) 法令順守に向けた取り組みがある	3	3	3	
		合計点 (満点12点) ※28年度より以前の指定管理者は9点		9	9	9
		指定管理者記入欄	<p>【アピールポイント】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保護者に入園のしおりや参観日等の保護者参加行事の際に、園で撮影した画像や映像等個人情報の取り扱いについて伝えている。 ・日頃から書類等個人情報に関する取扱いに注意し、園外に持ち出さないことを職員へ周知徹底し、マニュアルで職員の共通理解となるよう指導している。また、他園での事故や個人情報漏えいの情報を伝え、管理の大切さを職員に伝えている。 <p>【改善すべき点・課題等】</p>			

平成29年度 指定管理者評価シート

大項目	中項目	確認項目	評価点 (小数点第1位まで記入)		
管理状況	適切な財務・財産管理	適切な財務運営・財産管理が行われているか	指定管理者	担当課	評価委員
		1.3 資金残高 (1) 適正な保育所運営及び過大な保有の防止をはかるため、当期末支払資金残高は当該年度の委託費(運営費)収入の30%以下の保有である	3	2	2
		1.4 同一法人内における委託費(運営費)の貸付 (1) 貸付は、当該会計年度内に限定されている (2) 貸付理由は経営上やむを得ないと判断できる事由であり、必要最低限の額である (3) 貸付区分は、各施設拠点(経理)区分または、本部拠点(経理)区分である	3	3	3
		1.5 本部会計繰入金 (1) 本部会計に繰り入れている経費は、「人件費支出」及び「事務費支出」に相当する額である	3	3	3
		合計点(満点9点)	9	8	8
指定管理者記入欄	<p>【アピールポイント】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・拠点区分間繰入については、法人内全ての拠点の事業活動支出を基準とし、拠点毎の収支見込みを考慮した上で按分を行っている。 ・拠点区分繰入は本部経費のみとしている。 ・指定管理が始まってから、平成28年度で5期が満了いたしました。着実に保育所施設整備積立を行っている。 <p>【改善すべき点・課題等】</p>				

大項目	中項目	確認項目	評価点 (小数点第1位まで記入)		
事業効果	利用者の満足度(アンケート調査等による)	利用者の満足を得られているか	指定管理者	担当課	評価委員
		1.6 職員の保護者・地域への対応 (1) 保護者や地域の方への対応は、親切で安心のある対応である	×2 6	×2 5.4	×2 5.5
		1.7 事業内容 (1) 保育内容に工夫や改善に取り組んでいる	×2 6	×2 5.4	×2 5.4
		1.8 施設に関すること (1) 施設は清潔である (2) 表示や案内板等ととりつけ施設を使いやすくする工夫をしている	3	2.7	2.8
		1.9 苦情・要望対応 (1) 苦情・要望等について適切に対応している (2) 苦情や要望等は記録に残し、職員間で共有がされている	×2 6	×2 5.4	×2 5.5
		2.0 利用者アンケートの活用 (1) 利用者にアンケート結果を公表し、保育の質の向上に努めている	×2 6	×2 6	×2 6
		合計点(満点27点)	27	24.9	25.2
指定管理者記入欄	<p>【アピールポイント】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・当法人は、「子どもの視点に立つ保育」を保育方針にしており、園行事は子どもが成長発達する機会の一つであると考え、その取り組みの過程を大切にしている。特に特色ある運動会や発表会は、ストーリー性を持たせ、ごっこ遊びを取り入れて毎日の保育に変化や潤いを持たせることにより、子ども達が楽しく意欲的に取り組めるよう工夫している。 ・安全面を考慮しながら寒天や片栗粉など感触を楽しめる遊びなど、普段家庭ではできない感触遊びを行っている。また、その様子を園だより等に写真を載せ保護者にも園での姿を知らせている。 ・子どもの成長発達を見据えながら、週日案などを作成し計画性を持って保育を行っている。また、反省評価を行うことで今後の保育へつなげている。 ・保護者の苦情、要望を把握し速やかに対応するため、玄関に意見箱を設置したり、大きな行事ごとにアンケートを実施し、結果をグラフにして視覚的に分かりやすく配布している。また、職員に回覧し、次回に活用できるようにしている。 ・日頃より職員が朝や帰りなど保護者と子どもの情報交換や一日の様子などを伝えることでコミュニケーションを取り合い、話しやすい関係づくりに努め、苦情があった際には担任のみではなく、主任、園長も対応し、速やかな対応にあたる。 ・0～2歳児に特化した園として、地域の乳幼児子育て中の家庭対象に行事を招待するなどより地域に根付いた保育を展開している。 <p>【改善すべき点・課題等】</p>				

平成29年度 指定管理者評価シート

大項目	中項目	確認項目	評価点 (小数点第1位まで記入)		
			指定管理者	担当課	評価委員
事業効果	事業の取組み	計画どおりの運営となっているか			
		2.1 保育環境 (1) 室内は快適に環境整備がなされている (2) 落ち着いて遊べる場所やコーナーがある (3) 屋外での活動が保障されている	3	2	2.2
		2.2 保育内容 (1) 子どもの人格を重視した保育がなされている (2) 保育計画や記録が整っている	6 ^{×2}	5 ^{×2}	5 ^{×2}
		2.3 保育・教育の取組み (1) 保育課程が策定されている (2) 年間・月案・週案・日誌の記録が整備されている (3) 就学前教育 (特色ある保育) が計画的に進められている	6 ^{×2}	4 ^{×2}	4 ^{×2}
		2.4 食事指導 (1) 食育が年間計画にそって進められている (2) アレルギー児対応がマニュアルにそって適切になされている	6 ^{×2}	4 ^{×2}	4 ^{×2}
		合計点 (満点21点)	21	15	15.2
		指定管理者記入欄	<p>【アピールポイント】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本園は開園以来、事業計画でもある「運営計画」を職員と一緒に毎年作成し冊子にまとめ、職員全員が役割分担を明確にすると共に、見通しを持った円滑な園運営と保育活動を展開してきた。本年度末には、職員間で反省評価を踏まえ新年度に向けて事業計画を作成し、その実績を積み重ねている。 ・法人設立理念及び保育方針を基にした運営展開ができ、開園当初は、2歳児クラスの園児が次年度に他園へ転園する例もあったが、本園の子ども一人ひとりの視点に立つ保育サービスを受けたいという声が多く、転園することもほとんど見られなくなり卒園と同時に他の保育園や幼稚園などに進級していく流れができたことは園運営への一定の評価がされているものと考えている。 ・子どもの保育環境として重要な役割を担う保育士等の育成に力を入れ、法人の設立理念や保育方針等の理解を深める研修会等の機会を大切に、子どものありのままを受け入れ、子ども自身が持つ力を信じ、子どもと一緒に歩み共感することを保育者の姿勢の柱として、「やさしく・たくましく・こころ豊かに」の保育目標を達成できるよう「保育課程・指導計画」を基に遊びを通して行う乳幼児保育を展開している。 ・一人ひとり好きな遊びをじっくり楽しめるよう、玩具ごとにテーブルやマットなどでコーナーを作るなど環境構成を行っている。 ・0～2歳児の園なので就学前の小学校へ訪問することはできないが、小学生との関わりを持ち、興味につながるよう、緑日ごっこや遠足など小学生との交流を計画的に行っている。また、近隣の幼稚園、保育園に進級する園児も多いため、近隣の公園で会った時交流を行ったり、運動会の案内や年度末に要録を作成し進級先の幼稚園、保育園に郵送している。 ・より食への興味関心が広がるよう野菜の栽培やスイカ割りなどの食べ物に触れる取り組みを行っている。 <p>【改善すべき点・課題等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・当園は2歳児までの園の為、3歳児からの進級に向けて見通しが持てるよう、姉妹園や近隣の幼稚園に訪問し、3歳児の集団生活の様子を見学させてもらうなど幼保小の連携をしていく。 		

平成29年度 指定管理者評価シート

大項目	中項目	確認項目	評価点 (小数点第1位まで記入)		
事業効果	事業の取組み	計画どおりの安全・衛生管理が出来ているか	指定管理者	担当課	評価委員
		2.5 園児の健康管理 (1) 保健計画を作成し、子どもの健康保持・増進に努めている (2) 子どもの健康について保護者との情報を共有している (3) 乳幼児突然死候群や感染症についての対策が適切である (4) 虐待マニュアルに基づいた対応が適切に行われている	×2	×2	×2
		6	4.6	4.6	
		2.6 保育衛生管理 (1) 園舎や水周りの清掃や汚物の処理等が適切である (2) 玩具や寝具が衛生的に取り扱われている (3) 調理師・保育士は衛生管理への配慮がなされている	×2	×2	×2
		6	4.6	4.6	
		2.7 調理衛生管理 (1) マニュアルにそって調理室の清掃をしている (2) 調理員の健康管理をしている	×2	×2	×2
6	4	4.3			
2.8 安全管理 (1) 薬品や洗剤の管理、転倒防止や指つめ防止、避難経路の確保等が適切である (2) 警察や消防署、近隣の病院との連携がとれる体制がある	×2	×2	×2		
6	4	4			
		合計点 (満点24点)	24	17.2	17.5
		【アピールポイント】 ・調理衛生管理では、マニュアルとチェックシートが一緒になった様式を使用し、毎日指針で確認できるよう工夫されている。また、異物混入を防ぐためビニール手袋やスポンジ等色や素材を変えている。 ・園児の健康管理は、毎月小児科の医師が診察に来てくださるので、何か気になることがあれば保護者から話を受け連絡をするなど、医師、看護師、保育士、保護者の連携が取れるようになっていく。また、園児全員分の身体発育曲線を作成し、一目で成長段階が確認できることや発育状況に心配な保護者に見てもらいながら援助できるようにしている。 ・感染症などの園内対応については看護師を中心に職員への連携を行い、時には園医に相談しながら園児の健康管理に取り組んでいる。 ・看護師が、手洗いうがいについての話を子供向けに行い、継続して風邪予防ができるよう保育者と連携を取っている。	指定管理者記入欄		
		【改善すべき点・課題等】 ・園児の健康管理について保護者との情報を共有をしているが、感染症の対応や予防接種などについて個別に声を掛けても、なかなか理解してもらえなかったため、個別に声を掛けると共に感染症や予防接種の情報を紙面など視覚的にわかりやすい媒体を用いて保護者理解へとつなげていく。			

	満点	得点
指定管理者自己評価点	120点	120
担当課評価点	120点	103.1
評価委員評価点	120点	104.1

評価:

「A+」114点以上、「A」114点未満～102点以上、「A-」102点未満～96点以上
 「B+」96点未満～90点以上、「B」90点未満～78点以上、「B-」78点未満～72点以上
 「C」72点未満

	指定管理者自己評価	担当課評価	評価委員評価
評価	A+	A	A

16 新田三丁目なかよし保育園 評価シート

【評価対象年度】平成 年度：平成28年4月1日～平成29年3月31日

【評価点】3点：実施できている 2点：一部実施できていない 1点：実施できていない部分が多い 0点：実施できていない

大項目	中項目	確認項目	評価点 (小数点第1位まで記入)		
管理状況	適切な管理の履行	基本協定書に基づき適切に施設管理・人材の管理が行われているか	指定管理者	担当課	評価委員
		1 施設・設備の保守点検 (内容・回数)	×2	×2	×2
		(1) 冷暖房機保守点検 (年1回)、FF暖房機保守点検 (年1回)、消防用設備保守点検 (年2回)、非常通報システム保守点検 (年4回)、小荷物昇降機保守点検 (年4回)、計量器定期検査 (2年に1回)	5.6	4.8	4.7
		2 施設の清掃等	2.5	2.9	2.7
		(1) 園舎内自主清掃 (毎日)、清掃 (壁面、天井、照明器具、誘導等、天井扇) 委託 (年1回)、清掃 (換気扇・フードオイルフィルターダクト) 委託 (年2回)、清掃 (窓ガラス・エアコンフィルター) 委託 (年3回)、グリストラップ清掃委託 (年3回)、排水溝清掃 (随時)、ゴキブリ駆除 (年2回)			
	3 備品等のの保守点検	3	3	2.9	
(1) 樹木剪定 (年1回)、調理器具清掃点検 (年1回)、輪転機保守点検 (年2回)、園児布団の乾燥・消毒 (年3回) ピアノ調律 (年1回)、カーテンクリーニング (年1回)、カーペットクリーニング (年2回)					
4 人材育成の取り組み (保護者対応)	3	1	1		
(1) 職員の専門性向上のための研修を計画し、実施している (年2回) ※個人情報保護の研修については、別項目で評価					
		合計点 (満点15点)	14.1	11.7	11.3
指定管理者記入欄	<p>【アピールポイント】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保育園を清潔に保つため職員が日常に行う清掃業務の外に、朝・夕専門の清掃職員を配置している。 ・調理室の清掃は「衛生チェック表」に基づいて行い、夕方に確認のチェックを行ってます。又、毎週金曜日は調理器具を含めた総点検をします。 ・職員の研修は職種に応じた研修の受講を全員に通知し行ってます。特に当園に支援の必要な園児が多く在席しており発達支援に関する研修の受講は全員に進めている。 <p>【改善すべき点・課題等】</p> <p>昨年度の監査の注意事項を改善しました。鏡の飛散防止シールの施工とグリストラップの毎月の清掃を行いました。</p>				
大項目	中項目	確認項目	評価点 (小数点第1位まで記入)		
管理状況	安全性の確保	施設の安全性は確保されているか	指定管理者	担当課	評価委員
		5 施設・設備の安全の確保	×2	×2	×2
		(1) 園舎火災警備点検 (毎月)、園庭固定遊具安全点検 (年1回)	5.6	6	6
		6 防災への配慮	3	2.5	2.5
		(1) 防火管理者を設置し、防火管理計画を策定している (2) 防災管理計画・防災マニュアルに沿って防災訓練等を実施している (毎月)			
	7 防犯への配慮	3	2.5	2.5	
(1) 施設内外を巡回し、異常等の有無を業務日誌に記録している (随時) (2) 鍵管理マニュアルを策定している (3) 鍵は鍵管理マニュアルどおり適正に管理されており、職員に管理方法が周知されている					
8 事故への対応	3	2	2		
(1) 緊急連絡網が作成されている (2) 事故対応マニュアルが策定され、全職員に周知されている					
		合計点 (満点15点)	14.6	13	13
指定管理者記入欄	<p>【アピールポイント】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・園舎火災警備点検は、毎月の防災訓練時に行っている。 ・8月より西新井の放火事件への対応として「終了時チェック表」に園周辺の見回りを追加し毎日防犯の意識を高めている。 ・園児には西新井警察の交通指導を受け交通事故の予防だけでなく、防犯の話もしてもらっている。 ・事故・事件が発生し緊急の連絡が必要な時は「安心メール」にて全保護者にメール発信してる。 ・ヒヤリハットの報告を全職員に周知してる。 <p>【改善すべき点・課題等】</p> <p>課題として、職員の緊急連絡網は作成していますが、園児の緊急連絡網は作成しておりません。「安心メール」の確認が完璧にできない事。</p>				

平成29年度 指定管理者評価シート

大項目	中項目	確認項目	評価点 (小数点第1位まで記入)		
			指定管理者	担当課	評価委員
管理状況	法令等の遵守	個人情報保護、職員の労働条件の保護等は遵守されているか			
		9 個人情報の保護の取り組み (1) 内部研修の策定をしている	2.5	2	1.9
		10 個人情報事故への対応 (1) 個人情報の漏洩や個人データの紛失事故等を防ぐ工夫がされている (2) 個人情報の漏洩や個人データの紛失事故等が発生していない	3	3	3
		11 職員の労働条件の保護 (28年度以降の指定管理協定者に適用) (1) 労働者等に対して労働報酬下限額以上の賃金等が支払われているか (2) 台帳の整備がされているか			
		12 各種法令等の遵守 (1) コンプライアンスに関する方針が策定されている (2) 法令順守に向けた取り組みがある	2.6	3	3
		合計点 (満点12点) ※28年度より以前の指定管理者は9点	8.1	8	7.9
	指定管理者記入欄	<p>【アピールポイント】</p> <ul style="list-style-type: none"> 個人情報の取り組みは職員には年2回の年間会議の時、必要に応じて職員会議時に遵守を啓蒙する。保護やに関しては、入園時に「個人情報に関する契約書」を説明し保護者の承諾を取ってる。 年2回の保護者会にも個人情報の説明をしている。 法令順守に関しては「ゆびすい労務センター」の指導を受けその都度法令改正を職員に周知し法人は法令を遵守してる。 <p>【改善すべき点・課題等】</p> <p>コンプライアンスに関しては、その時折に新しい項目が発生するため「ゆびすい労務センター」の指導を受けてより良い保育園になる努力をします。</p>			
大項目	中項目	確認項目	評価点 (小数点第1位まで記入)		
管理状況	適切な財務・財産管理	適切な財務運営・財産管理が行われているか			
		13 資金残高 (1) 適正な保育所運営及び過大な保有の防止をはかるため、当期末支払資金残高は当該年度の委託費(運営費)収入の30%以下の保有である	0	0	0
		14 同一法人内における委託費(運営費)の貸付 (1) 貸付は、当該会計年度内に限定されている (2) 貸付理由は経営上やむを得ないと判断できる事由であり、必要最低限の額である (3) 貸付区分は、各施設拠点(経理)区分または、本部拠点(経理)区分である	2	1	1
		15 本部会計繰入金 (1) 本部会計に繰り入れている経費は、「人件費支出」及び「事務費支出」に相当する額である	1	1	1
		合計点 (満点9点)	3	2	2
		指定管理者記入欄	<p>【アピールポイント】</p> <ul style="list-style-type: none"> 新田なかよし保育園の定員は60名です。3・4・5歳児各20名ですが、今年度も3歳児7名、4歳児12名、5歳児20名で合計39名の運営です。 職員に対して園児の人数が充足されていませので、今年度も保育園運営は大変な年となりました。 全職員が全園児の名前・性格・特徴を把握でき、保育園としては非常に素晴らしい保育が出来る保育園と思います。 <p>【改善すべき点・課題等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 新田地区は、幼稚園の送迎車が10園以上あり3歳児の入園獲得が困難です、乳児(1・2歳児)の入園児がいないと、3歳児だけで20名の入園はかなりハードルが高いと思います。 再来年度に向けて改善を行わないと正常な運営が出来ないのが現状です。 今年度も他の2保育園の資金援助で保育園の運営が出来ました。累計の借入金の返済の根拠がないまま保育園の運営は大変です。 		

平成29年度 指定管理者評価シート

大項目	中項目	確認項目	評価点 (小数点第1位まで記入)		
事業効果	利用者の満足度(アンケート調査等による)	利用者の満足を得られているか	指定管理者	担当課	評価委員
		16 職員の保護者・地域への対応 (1) 保護者や地域の方への対応は、親切で安心のある対応である	×2 6	×2 6	×2 6
		17 事業内容 (1) 保育内容に工夫や改善に取り組んでいる	×2 6	×2 6	×2 6
		18 施設に関すること (1) 施設は清潔である (2) 表示や案内板等を取りつけ施設を使いやすくする工夫をしている	3	3	3
		19 苦情・要望対応 (1) 苦情・要望等について適切に対応している (2) 苦情や要望等は記録に残し、職員間で共有がされている	×2 5.6	×2 6	×2 6
		20 利用者アンケートの活用 (1) 利用者アンケート結果を公表し、保育の質の向上に努めている	×2 6	×2 6	×2 6
		合計点 (満点27点)	26.6	27	27
指定管理者記入欄	<p>【アピールポイント】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全職員が、競争でより良い保育に心がけている。特に運動会の競技・発表会に使用する小道具は布を裁断したり、段ボール等を再利用して手作りを基本としています。 ・「安心メール」で日常の保育の写真・給食の献立・報告事項を毎日更新して保護者に伝えている。 ・保護者の意見・苦情等は「意見箱」「第三者の苦情受付」を掲示して保育の質の向上と保護者との潤滑な交流を図っている。 ・今年度は「第三者評価」を受けて保護者に報告しました。 <p>【改善すべき点・課題等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新田なかよし保育園は外国の方が30%おり、毎年4月の新入園児に日本語の話せない園児が2・3名いて、対応に保育士が困ることがあります。多国籍のため、言葉の壁を取り除く努力はするのですが良い方法はありません。 				
大項目	中項目	確認項目	評価点 (小数点第1位まで記入)		
事業効果	事業の取組み	計画どおりの運営となっているか	指定管理者	担当課	評価委員
		21 保育環境 (1) 室内は快適に環境整備がなされている (2) 落ち着いて遊べる場所やコーナーがある (3) 屋外での活動が保障されている	2.5	2.3	2.4
		22 保育内容 (1) 子どもの人格を重視した保育がなされている (2) 保育計画や記録が整っている	×2 5.4	×2 4	×2 4
		23 保育・教育の取組み (1) 保育課程が策定されている (2) 年間・月案・週案・日誌の記録が整備されている (3) 就学前教育(特色ある保育)が計画的に進められている	×2 6	×2 4	×2 4
		24 食事指導 (1) 食育が年間計画にそって進められている (2) アレルギー児対応がマニュアルにそって適切になされている	×2 6	×2 5	×2 5
		合計点 (満点21点)	19.9	15.3	15.4
		指定管理者記入欄	<p>【アピールポイント】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保育室・通路・トイレには余分な物を置かず、整理整頓させた保育環境で保育を行っている。 ・園児個々の発達や成長を見守りながら保育計画を立てている。 ・年長児は就学に向けて基本的な生活習慣を身に付け、就学しても困らないように学校と協調して保育している。 ・給食室に栄養士を2名配置し園児に大切な食育を行うとともに保護者の食育の相談にきめ細かく対応している。又、アレルギー児対応もきめ細かく保護者と相談して対応している。 <p>【改善すべき点・課題等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・課題点として、宗教上の食事対応に醤油・香辛料等で完全に対応できないので、保護者の給食持参の協力をお願いしている。 		

平成29年度 指定管理者評価シート

大項目	中項目	確認項目	評価点 (小数点第1位まで記入)		
			指定管理者	担当課	評価委員
事業効果	事業の取組み	計画どおりの安全・衛生管理が来ているか			
		2.5 園児の健康管理 (1) 保健計画を作成し、子どもの健康保持・増進に努めている (2) 子どもの健康について保護者との情報を共有している (3) 乳幼児突然死症候群や感染症についての対策が適切である (4) 虐待マニュアルに基づいた対応が適切に行われている	×2 5.6	×2 4	×2 4
		2.6 保育衛生管理 (1) 園舎や水周りの清掃や汚物の処理等が適切である (2) 玩具や寝具が衛生的に取り扱われている (3) 調理師・保育士は衛生管理への配慮がなされている	×2 6	×2 4	×2 4
		2.7 調理衛生管理 (1) マニュアルにそって調理室の清掃をしている (2) 調理員の健康管理をしている	×2 5.6	×2 4	×2 4.2
		2.8 安全管理 (1) 薬品や洗剤の管理、転倒防止や指詰め防止、避難経路の確保等が適切である (2) 警察や消防署、近隣の病院との連携がとれる体制がある	×2 5.8	×2 4	×2 4
		合計点 (満点24点)	23	16	16.2
指定管理者記入欄	<p>【アピールポイント】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・系列の保育園の看護師の助言をもらい保育園のマニュアルを作成し、園児の健康と保健に留意して保健衛生管理を行っている。 ・調理衛生管理に関しては、調理員の健康管理はもとより調理室の清掃管理は「衛生チェック表」に基づいて毎日行っている。 ・安全管理は園児の事故防止の大切な事項で、園児の事故・怪我の防止と危機管理は常に励行している。 ・保育園の委託医の定期的診断と近隣の歯科・眼科・外科との連携も行っている。・警察・消防には指導をお願いして <p>【改善すべき点・課題等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・看護師を配置していないため薬の預かりが出来なく、時間で服用する薬を預かれないのが不自由を感じる。 				

	満点	得点
指定管理者自己評価点	120点	109.3
担当課評価点	120点	93
評価委員評価点	120点	92.8

評価:

「A+」114点以上、「A」114点未満～102点以上、「A-」102点未満～96点以上
 「B+」96点未満～90点以上、「B」90点未満～78点以上、「B-」78点未満～72点以上
 「C」72点未満

	指定管理者自己評価	担当課評価	評価委員評価
評価	A-	B+	B+

平成30年度 第1回 足立区地域保健福祉推進協議会
「子ども支援専門部会」

平成30年7月20日

件名	区立あやせ保育園の都立東綾瀬公園防災トイレ南側広場への移転に関する取り組み状況について
所管部課	子ども家庭部子ども施設運営課 政策経営部経営戦略推進担当課 資産管理部営繕管理課 都市建設部企画調整課 みどりと公園推進室みどり推進課 学校運営部学務課
内容	<p>区立あやせ保育園の都立東綾瀬公園防災トイレ南側広場への移転に関する現在の取り組み状況について報告する。</p> <p>1 住民からの質問・要望事項のうち、検討事項とした項目に関する関係機関との協議状況と区の対応方針</p> <p>(1) 周辺道路に路上駐車禁止を大きく掲示すべきである。</p> <p>ア 綾瀬警察署回答</p> <p>(ア) 標識の大きさは法令で定められていること、また既に周辺道路には必要な駐車禁止標識を設置していることから、新たに大きい標識を設置することはできない。</p> <p>(イ) 道路交通法では、駐車した当該車両の右側の道路上に3.5m以上の余地がないこととなる場所においては、駐車してはならないと定められており、園舎東側及び西側の区道は幅員が4mでありこの規定に該当する。こうした法定駐車禁止違反が成立する場所では標識を設置しない。</p> <p>イ 区対応方針</p> <p>今後、区において立て看板や電柱幕などによる注意喚起の表示を行う。</p> <p>(2) 送迎時の混雑により周辺道路における混乱が予想されるため、信号機を設置することが望ましい。</p> <p>ア 綾瀬警察署回答</p> <p>周辺交通量等の状況から設置する必要性は低い。</p> <p>イ 地元要望</p> <p>平成30年5月17日、綾瀬町会自治会連合会長から綾瀬警察署長に対して、信号機設置要望書を提出した。</p> <p>ウ 区対応方針</p> <p>今後、区において周辺道路への保育園あり、交差点強調等のペイント及び飛出し注意の看板を設置する。</p> <p>(3) 保育園建設により死角や暗がりが増え、犯罪の増加が懸念されるた</p>

め、路上・通路を監視する防犯カメラを設置してほしい。

ア 区対応方針

(ア) 街灯の設置については、園舎完成後に現地の状況を確認の上、必要に応じて設置を検討する(園舎の壁面への設置も含む)。

(イ) 園舎に防犯カメラを6台設置する。また、園舎周辺の区道に防犯カメラ3台を増設する。これにより、園舎周辺道路の死角は解消される。

(4) 遊具を増設してほしい。また、隣接する公衆トイレを改修し、身障者用トイレ、おむつ替えシート、幼児用便器等を兼ね備えたユニバーサルデザインにしてほしい。

(5) わくわく広場北側区画の芝地は、傾斜・凹凸があり利用しづらいため、平らにして子どもがボール遊びなどを楽しめる場所にしてほしい。

ア 地元要望

上記(4)(5)について、地域住民からの要望事項として、平成29年10月3日、12月4日、平成30年5月21日に東京都へ伝えた。

イ 東京都回答

(4)の公園遊具について

保育園開園後の利用実態を見て、必要があれば再度要望してほしい。

(4)の公衆トイレについて

既に洋式便器化され、身障者用トイレも整備されており、現段階では改修計画はない。

ウ 区対応方針

(4)の公衆トイレについて

あやせ保育園は、「赤ちゃん休憩室」実施施設として、開園時間中は住民におむつ替えや授乳のスペースを提供していく。また、公園を利用する乳幼児が保育園のトイレを利用することも可能である。

(5)について

具体的な実施内容を東京都と協議していく。

2 新園舎内覧会の実施について（予定）

	対象者	日程
1	都議会議員、 区議会議員	8月20日（月）～24日（金） の間で1時間程度
2	報道関係者	8月20日（月）～24日（金） の間で1時間程度
3	地元町会・自 治会長	8月25日（土） 9時～10時
4	あやせ保育園 保護者	8月25日（土） 10時30分～11時30分
5	一般区民	8月25日（土） 13時30分～15時30分

- 1 議員、報道関係者、地元町会・自治会長、あやせ保育園保護者には、個別に案内状を送付する。
- 2 一般区民向けの内覧会は、区ホームページ、地元町会・自治会の回覧や掲示板で周知する。

3 今後のスケジュール

- ・引越し作業 9月1日（土）～9月2日（日）
- ・新園舎運営開始 9月3日（月）

4 その他

- ・区で実施する安全対策等は、保育園の移転までに完了させる。
- ・保育園移転後も運営状況等を注視し、必要な対策を講じていく。
- ・移転に伴う定員増分の入所は、平成30年10月から実施する。

平成30年度 第1回 足立区地域保健福祉推進協議会
「子ども支援専門部会」

平成30年7月20日

件名	民設民営による認可保育所の運営予定事業者の選定等について																								
所管部課	待機児対策室 子ども施設整備課																								
内容	<p>待機児童解消アクション・プランに基づき、認可保育所を自ら整備して平成31年4月1日に開設、運営する事業者について、足立区子ども施設指定管理者選定等審査会の答申を受けて以下のとおり選定したので報告する。</p> <p>また、認可保育所を自ら整備して平成31年4月1日に開設、運営する予定の事業者について、選定の取消しがあったので報告する。</p> <p>1 審査会開催日及び審査件数 (1) 審査会開催日 平成30年3月26日(月) (2) 審査件数 小台二丁目、大谷田地域、江北・扇地域 各1事業者 (3) 選定等審査会委員(平成30年3月31日時点)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>種別</th> <th>氏名</th> <th>役職等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">学識経験者 (有識者含む)</td> <td>野口 晴子 【会長】</td> <td>早稲田大学政治経済学術院 大学院政治学研究科 教授</td> </tr> <tr> <td>永沼 充 【副会長】</td> <td>帝京科学大学学長補佐</td> </tr> <tr> <td>佐々木 由美子</td> <td>東京未来大学こども心理学部教授</td> </tr> <tr> <td>寺倉 克佑</td> <td>公認会計士・税理士</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">区内関係団 体の代表者</td> <td>市村 智</td> <td>足立区民生・児童委員協議会会長 職務代理者</td> </tr> <tr> <td>青木 光夫</td> <td>足立区社会福祉協議会常務理事</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">区職員</td> <td>川口 真澄</td> <td>福祉部長</td> </tr> <tr> <td>今井 伸幸</td> <td>衛生部長</td> </tr> <tr> <td>鳥山 高章</td> <td>子ども家庭部長</td> </tr> </tbody> </table> <p>2 運営予定事業者 (1) 小台二丁目(江南住区センター：区施設活用) ア 名称 社会福祉法人千葉学園 イ 所在地 埼玉県三郷市中央一丁目2番地1 ザ・ライオンズ三郷中央216号</p>	種別	氏名	役職等	学識経験者 (有識者含む)	野口 晴子 【会長】	早稲田大学政治経済学術院 大学院政治学研究科 教授	永沼 充 【副会長】	帝京科学大学学長補佐	佐々木 由美子	東京未来大学こども心理学部教授	寺倉 克佑	公認会計士・税理士	区内関係団 体の代表者	市村 智	足立区民生・児童委員協議会会長 職務代理者	青木 光夫	足立区社会福祉協議会常務理事	区職員	川口 真澄	福祉部長	今井 伸幸	衛生部長	鳥山 高章	子ども家庭部長
	種別	氏名	役職等																						
学識経験者 (有識者含む)	野口 晴子 【会長】	早稲田大学政治経済学術院 大学院政治学研究科 教授																							
	永沼 充 【副会長】	帝京科学大学学長補佐																							
	佐々木 由美子	東京未来大学こども心理学部教授																							
	寺倉 克佑	公認会計士・税理士																							
区内関係団 体の代表者	市村 智	足立区民生・児童委員協議会会長 職務代理者																							
	青木 光夫	足立区社会福祉協議会常務理事																							
区職員	川口 真澄	福祉部長																							
	今井 伸幸	衛生部長																							
	鳥山 高章	子ども家庭部長																							

ウ 運営施設 認可保育園2園（みさとしらゆり保育園、外）など

エ 施設計画 ・予定地 小台二丁目45番4号

・定員 90名予定（1～5歳児）

1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	合計
12	12	20	23	23	90

・案内図



オ 財務状況調査の結果

B「良好である」

カ 選定理由等

平成30年2月9日の審査会で基準となる総合評価点数の6割を超える6割7分近くの点を獲得したものの、教育・保育や児童の安全管理に関する提案などで十分に審査ができない項目があったため、選定を保留した。事業者追加資料を提出させたうえで平成30年3月26日に再度審査会に諮り、選定された。

審査結果の詳細は別紙 情報連絡6-1のとおり

(2) 大谷田地域

ア 名称 株式会社モード・プランニング・ジャパン

イ 所在地 中央区銀座六丁目6番5号

ウ 運営施設 認可保育所10園（府中中河原雲母^{きらら}保育園、外）

東京都認証保育所10園（板橋雲母^{きらら}保育園、外）

エ 施設計画 ・予定地 大谷五丁目26番地内

・定員 60名予定（0～5歳児）

0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	合計
6	10	11	11	11	11	60

・案内図



オ 財務状況調査の結果

A「非常に良好である」

カ 選定理由等

基準となる総合評価点数の6割を超える6割6分近くの点を獲得した。園長予定者の適性の評価は低かったが、他の項目は基準を超えており、特に行政からの指導に対する法人の姿勢の評価は高く、選定された。

審査結果の詳細は別紙 情報連絡6 - 1のとおり

(3) 江北・扇地域

- ア 名称 グローバルブリッジ 株式会社global bridge
 イ 所在地 墨田区錦糸一丁目2番1号
 ウ 運営施設 認可保育園23園(あい・あい保育園幕張園、外)
 小規模保育施設7園(あい・あい保育園桜川園、外)
 エ 施設計画 ・予定地 扇二丁目27番地内
 ・定員 60名予定(0~5歳児)

0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	合計
6	10	11	11	11	11	60

・案内図



オ 財務状況調査の結果

Ｃ「やや不安定であり、業績の信頼性に不安がある」
 税理士のコメント「過去３期の業績は不安定であるが、財務安全性は比較的良好であり、当面の不安はない。」

カ 選定理由等

基準となる総合評価点数の６割を超える６割５分近くの点を獲得した。行政からの指導に対する法人の姿勢、園長予定者の適性及び経営の安定性の評価は低かったが、他の項目は基準を超えており、特に開設準備の実効性の評価は高く、選定された。
 審査結果の詳細は別紙 情報連絡 6 - 1 のとおり

3 運営予定事業者の選定取消しについて

(1) 整備予定地域

栗原四丁目 6 番 7 号 (旧栗原職員寮跡地 : 区有地活用)
 ・案内図



(2) 選定を取消した運営予定事業者

- ア 名称 社会福祉法人 樹^{いつき}
- イ 所在地 千葉県流山市南流山一丁目 17 番地 4
- ウ 運営施設 認可保育園 3 園 (聖華いつき保育園、外 2 園)

(3) 選定取消しの理由

運営予定事業者から「収支計画上の不安に伴い本件地での整備・運営は難しいと判断したので、選定を辞退したい」との申し出があったため。

(4) 第二順位として選定した運営予定事業者

- ア 名称 社会福祉法人 興善会^{こうぜんかい}
- イ 所在地 荒川区西尾久七丁目 26 番 4 号
- ウ 運営施設 認可保育園 2 園 (子どもの家愛育保育園、外 1 園)
- エ 施設計画 定員 102 名予定 (0 ~ 5 歳児)

0 歳	1 歳	2 歳	3 歳	4 歳	5 歳	合計
9	15	18	20	20	20	102

オ 財務状況調査の結果

A 「非常に良好である」

	<p>審査結果の詳細は別紙 情報連絡 6 - 1 のとおり。 2019年9月開設予定</p>
--	--

民設民営による認可保育所整備・運営予定事業者 審査結果表

【小台二丁目（区施設）】

平成30年3月26日
法人名: 社会福祉法人千葉学園

評価項目	配点	得点	割合
1 開設準備の実効性(開設保育所について)	4,800	3,184	66.3%
(1)園舎配置が適切である。(駐輪・駐車スペースの確保など)	960	709	73.9%
(2)保育室等の配置が適切である。(保育室にゆとりがある、子どもの導線など)	960	406	42.3%
(3)保育所の基準を正しく理解した園舎設計となっている。(事務室、医務室、調理室等の配置など)	960	693	72.2%
(4)避難経路が安全に確保されている。(2か所2方向以上に避難経路があるなど)	960	693	72.2%
(5)開設スケジュールが適切である。(工事入札や行政検査が考慮されている)	960	683	71.2%
2 保育所運営能力、提案内容	11,200	7,470	66.7%
(1)保育所運営方針や保育理念が的確である、年間計画が適切である。法人本部が運営施設を適切にサポートする体制が整っている。	800	530	66.3%
(2)保育課程について、年齢ごとに適切な計画が提案されている。食育計画、保健計画、年間指導計画のねらいや内容が適切である。	800	585	73.1%
(3)足立区教育・保育の質ガイドラインをふまえ、教育・保育の質向上のための取組みが提案されている。	800	495	61.9%
(4)地域及び保護者との連携の下、円滑に園運営を行うための工夫がなされている。家庭への情報発信、保護者との連携方法が適切である。	800	540	67.5%
(5)特別保育事業について、留意点や特色が示され、料金設定が適切である。募集要項で求めた以上の特別保育事業の提案がある。	800	525	65.6%
(6)利用者とのトラブルについての未然防止策と対処法が的確である。意見・要望等を集め、保育園運営に反映させる工夫がなされている。	800	510	63.8%
(7)職員採用計画が具体的かつ確実性のあるものである。職員の配置計画が適切であることに加えて、職員の処遇改善に向けての取組みがなされている。	800	540	67.5%
(8)新人研修や人材育成研修による保育士の資質向上のための研修が、計画的かつ適切である。職員の健康管理について、健康診断や検便、福利厚生など、適切な計画がなされている。	800	530	66.3%
(9)園児の安全管理に関するマニュアルが適切に整備され、実践に活かされている。	800	545	68.1%
(10)避難訓練、不審者訓練、消火訓練等、事故を未然に防ぐ工夫がある。	800	540	67.5%
(11)個人情報の具体的な取扱いルールが的確である。保護者に対して個人情報の利用目的を的確に周知している。職員への個人情報の取扱いに関する教育が適切である。	800	550	68.8%
(12)医療機関と連携した園児の健康管理が行われている。乳幼児突然死症候群(SIDS)に対する対策が適切に行われている。	800	510	63.8%
(13)衛生管理マニュアルが整備され、実践に活かされている。	800	540	67.5%
(14)給食には季節感を取り入れ、食育に対する明確な考え方が示されている。アレルギー対応マニュアルが整備され、医療機関と連携した対応が考えられている。	800	530	66.3%
3 行政からの指導に対する法人の姿勢	800	490	61.3%
(1)指導検査の指摘事項に対し、適切な改善策を講じている。 (指摘がない場合は、指摘される前に適切な対策を講じているとみなす。) (指導検査をまだ受けていない場合は基準点とする。)	800	490	61.3%
4 園長予定者の適性	2,400	1,830	76.3%
(1)保護者からの相談や苦情内容の論点整理をし、的確かつ誠実に対応できる。	800	610	76.3%
(2)園運営に対する熱意と意欲があり、倫理観に裏付けられた人間性や専門知識をもって職員指導ができる。	800	620	77.5%
(3)災害、事故、疾病等に適切な対応ができる危機管理能力がある。	800	600	75.0%
5 実地調査	2,400	1,644	68.5%
提案内容との整合性の調査として、(1)保育環境、(2)衛生管理、(3)安全管理、(4)保育内容、(5)個人情報保護の5項目を、日々の保育の記録やチェックの様子の調査として、保育事務書類の確認を行った。	2,400	1,644	68.5%
6 経営の安定性【税理士による財務診断結果を参考】	2,400	1,602	66.8%
(1)安全性	800	492	61.5%
(2)収益性	800	630	78.8%
(3)効率性	800	480	60.0%
小計	24,000	16,220	67.6%
7 加点項目		0	
(1)区内事業者加点	0%	0	-
(2)ワークライフバランス推進企業に認定	0%	0	-
最終得点		16,220	67.6%
得点割合		67.6%	

民設民営による認可保育所整備・運営予定事業者 審査結果表

平成30年3月26日

【大谷田地域】

法人名:株式会社モード・プランニング・ジャパン

評価項目	配点	得点	割合
1 開設準備の実効性(開設保育所について)	3,600	2,592	72.0%
(1)立地、園舎配置が適切である。(駅、公園からの距離、周囲の状況、駐輪場など)	720	532	73.9%
(2)保育室等の配置が適切である。(保育室にゆとりがある、子どもの導線など)	720	670	93.1%
(3)保育所の基準を正しく理解した園舎設計となっている。(事務室、医務室、調理室等の配置など)	720	542	75.3%
(4)避難経路が安全に確保されている。(2か所2方向以上に避難経路があるなど)	720	522	72.5%
(5)開設スケジュールが適切である。(工事入札や行政検査が考慮されている)	720	326	45.3%
2 保育所運営能力、提案内容	8,400	5,489	65.4%
(1)保育所運営方針や保育理念が的確である、年間計画が適切である。法人本部が運営施設を適切にサポートする体制が整っている。	600	410	68.3%
(2)保育課程について、年齢ごとに適切な計画が提案されている。食育計画、保健計画、年間指導計画のねらいや内容が適切である。	600	490	81.7%
(3)足立区教育・保育の質ガイドラインをふまえ、教育・保育の質向上のための取組みが提案されている。	600	360	60.0%
(4)地域及び保護者との連携の下、円滑に園運営を行うための工夫がなされている。家庭への情報発信、保護者との連携方法が適切である。	600	390	65.0%
(5)特別保育事業について、留意点や特色が示され、料金設定が適切である。募集要項で求めた以上の特別保育事業の提案がある。	600	417	69.5%
(6)利用者とのトラブルについての未然防止策と対処法が的確である。意見・要望等を集め、保育園運営に反映させる工夫がなされている。	600	390	65.0%
(7)職員採用計画が具体的かつ確実性のあるものである。職員の配置計画が適切であることに加えて、職員の処遇改善に向けての取り組みがなされている。	600	400	66.7%
(8)新人研修や人材育成研修による保育士の資質向上のための研修が、計画的かつ適切である。職員の健康管理について、健康診断や検便、福利厚生など、適切な計画がなされている。	600	407	67.8%
(9)園児の安全管理に関するマニュアルが適切に整備され、実践に活かされている。	600	370	61.7%
(10)避難訓練、不審者訓練、消火訓練等、事故を未然に防ぐ工夫がある。	600	365	60.8%
(11)個人情報の具体的な取扱いルールが的確である。保護者に対して個人情報の利用目的を的確に周知している。職員への個人情報の取扱いに関する教育が適切である。	600	360	60.0%
(12)医療機関と連携した園児の健康管理が行われている。乳幼児突然死症候群(SIDS)に対する対策が適切に行われている。	600	390	65.0%
(13)衛生管理マニュアルが整備され、実践に活かされている。	600	370	61.7%
(14)給食には季節感を取り入れ、食育に対する明確な考え方が示されている。アレルギー対応マニュアルが整備され、医療機関と連携した対応が考えられている。	600	370	61.7%
3 行政からの指導に対する法人の姿勢	600	480	80.0%
(1)指導検査の指摘事項に対し、適切な改善策を講じている。 (指摘がない場合は、指摘される前に適切な対策を講じているとみなす。) (指導検査をまだ受けていない場合は基準点とする。)	600	480	80.0%
4 園長予定者の適性	1,800	890	49.4%
(1)保護者からの相談や苦情内容の論点整理をし、的確かつ誠実に対応できる。	600	310	51.7%
(2)園運営に対する熱意と意欲があり、倫理観に裏付けられた人間性や専門知識をもって職員指導ができる。	600	280	46.7%
(3)災害、事故、疾病等に適切な対応ができる危機管理能力がある。	600	300	50.0%
5 実地調査	1,800	1,211	67.3%
提案内容との整合性の調査として、(1)保育環境、(2)衛生管理、(3)安全管理、(4)保育内容、(5)個人情報保護の5項目を、日々の保育の記録やチェックの様子の調査として、保育事務書類の確認を行った。	1,800	1,211	67.3%
6 経営の安定性【税理士による財務診断結果を参考】	1,800	1,360	75.6%
(1)安全性	600	390	65.0%
(2)収益性	600	520	86.7%
(3)効率性	600	450	75.0%
小計	18,000	12,022	66.8%
7 加点項目		0	
(1)区内事業者加点	0%		-
(2)ワークライフバランス推進企業に認定	0%	0	-
最終得点		12,022	66.8%
得点割合		66.8%	

民設民営による認可保育所整備・運営予定事業者 審査結果表

【江北・扇地域】

平成30年3月26日

法人名:株式会社global bridge

評価項目	配点	得点	割合
1 開設準備の実効性(開設保育所について)	3,600	2,895	80.4%
(1)立地、園舎配置が適切である。(駅、公園からの距離、周囲の状況、駐輪場など)	720	550	76.4%
(2)保育室等の配置が適切である。(保育室にゆとりがある、子どもの導線など)	720	651	90.4%
(3)保育所の基準を正しく理解した園舎設計となっている。(事務室、医務室、調理室等の配置など)	720	568	78.9%
(4)避難経路が安全に確保されている。(2か所2方向以上に避難経路があるなど)	720	568	78.9%
(5)開設スケジュールが適切である。(工事入札や行政検査が考慮されている)	720	558	77.5%
2 保育所運営能力、提案内容	8,400	5,468	65.1%
(1)保育所運営方針や保育理念が的確である、年間計画が適切である。法人本部が運営施設を適切にサポートする体制が整っている。	600	412	68.7%
(2)保育課程について、年齢ごとに適切な計画が提案されている。食育計画、保健計画、年間指導計画のねらいや内容が適切である。	600	417	69.5%
(3)足立区教育・保育の質ガイドラインをふまえ、教育・保育の質向上のための取組みが提案されている。	600	380	63.3%
(4)地域及び保護者との連携の下、円滑に園運営を行うための工夫がなされている。家庭への情報発信、保護者との連携方法が適切である。	600	402	67.0%
(5)特別保育事業について、留意点や特色が示され、料金設定が適切である。募集要項で求めた以上の特別保育事業の提案がある。	600	370	61.7%
(6)利用者とのトラブルについての未然防止策と対処法が的確である。意見・要望等を集め、保育園運営に反映させる工夫がなされている。	600	382	63.7%
(7)職員採用計画が具体的かつ確実性のあるものである。職員の配置計画が適切であることに加えて、職員の処遇改善に向けての取組みがなされている。	600	360	60.0%
(8)新人研修や人材育成研修による保育士の資質向上のための研修が、計画的かつ適切である。職員の健康管理について、健康診断や検便、福利厚生など、適切な計画がなされている。	600	365	60.8%
(9)園児の安全管理に関するマニュアルが適切に整備され、実践に活かされている。	600	385	64.2%
(10)避難訓練、不審者訓練、消火訓練等、事故を未然に防ぐ工夫がある。	600	375	62.5%
(11)個人情報の具体的な取扱いルールが的確である。保護者に対して個人情報の利用目的を的確に周知している。職員への個人情報の取扱いに関する教育が適切である。	600	425	70.8%
(12)医療機関と連携した園児の健康管理が行われている。乳幼児突然死症候群(SIDS)に対する対策が適切に行われている。	600	405	67.5%
(13)衛生管理マニュアルが整備され、実践に活かされている。	600	390	65.0%
(14)給食には季節感を取り入れ、食育に対する明確な考え方が示されている。アレルギー対応マニュアルが整備され、医療機関と連携した対応が考えられている。	600	400	66.7%
3 行政からの指導に対する法人の姿勢	600	330	55.0%
(1)指導検査の指摘事項に対し、適切な改善策を講じている。 (指摘がない場合は、指摘される前に適切な対策を講じているとみなす。) (指導検査をまだ受けていない場合は基準点とする。)	600	330	55.0%
4 園長予定者の適性	1,800	1,010	56.1%
(1)保護者からの相談や苦情内容の論点整理をし、的確かつ誠実に対応できる。	600	350	58.3%
(2)園運営に対する熱意と意欲があり、倫理観に裏付けられた人間性や専門知識をもって職員指導ができる。	600	320	53.3%
(3)災害、事故、疾病等に適切な対応ができる危機管理能力がある。	600	340	56.7%
5 実地調査	1,800	1,161	64.5%
提案内容との整合性の調査として、(1)保育環境、(2)衛生管理、(3)安全管理、(4)保育内容、(5)個人情報保護の5項目を、日々の保育の記録やチェックの様子の調査として、保育事務書類の確認を行った。	1,800	1,161	64.5%
6 経営の安定性【税理士による財務診断結果を参考】	1,800	890	49.4%
(1)安全性	600	426	71.0%
(2)収益性	600	232	38.7%
(3)効率性	600	232	38.7%
小計	18,000	11,754	65.3%
7 加点項目		0	
(1)区内事業者加点	0%	0	-
(2)ワークライフバランス推進企業に認定	0%	0	-
最終得点		11,754	65.3%
得点割合		65.3%	

民設民営による認可保育所整備・運営予定事業者 審査結果表

【栗原四丁目（区有地）】

平成30年2月9日

法人名：社会福祉法人興善会

評価項目	配点	得点	割合
1 開設準備の実効性（開設保育所について）	4,800	3,779	78.7%
(1)園舎配置が適切である。（駐輪・駐車スペースの確保など）	960	882	91.9%
(2)保育室等の配置が適切である。（保育室にゆとりがある、子どもの導線など）	960	882	91.9%
(3)保育所の基準を正しく理解した園舎設計となっている。（事務室、医務室、調理室等の配置など）	960	882	91.9%
(4)避難経路が安全に確保されている。（2か所2方向以上に避難経路があるなど）	960	462	48.1%
(5)開設スケジュールが適切である。（工事入札や行政検査が考慮されている）	960	671	69.9%
2 保育所運営能力、提案内容	11,200	8,140	72.7%
(1)保育所運営方針や保育理念が的確である、年間計画が適切である。法人本部が運営施設を適切にサポートする体制が整っている。	800	590	73.8%
(2)保育課程について、年齢ごとに適切な計画が提案されている。食育計画、保健計画、年間指導計画のねらいや内容が適切である。	800	605	75.6%
(3)足立区教育・保育の質ガイドラインをふまえ、教育・保育の質向上のための取組みが提案されている。	800	605	75.6%
(4)地域及び保護者との連携の下、円滑に園運営を行うための工夫がなされている。家庭への情報発信、保護者との連携方法が適切である。	800	585	73.1%
(5)特別保育事業について、留意点や特色が示され、料金設定が適切である。募集要項で求めた以上の特別保育事業の提案がある。	800	560	70.0%
(6)利用者とのトラブルについての未然防止策と対処法が的確である。意見・要望等を集め、保育園運営に反映させる工夫がなされている。	800	555	69.4%
(7)職員採用計画が具体的かつ確実性のあるものである。職員の配置計画が適切であることに加えて、職員の処遇改善に向けての取り組みがなされている。	800	585	73.1%
(8)新人研修や人材育成研修による保育士の資質向上のための研修が、計画的かつ適切である。職員の健康管理について、健康診断や検便、福利厚生など、適切な計画がなされている。	800	605	75.6%
(9)園児の安全管理に関するマニュアルが適切に整備され、実践に活かされている。	800	585	73.1%
(10)避難訓練、不審者訓練、消火訓練等、事故を未然に防ぐ工夫がある。	800	585	73.1%
(11)個人情報の具体的な取扱いルールが的確である。保護者に対して個人情報の利用目的を的確に周知している。職員への個人情報の取扱いに関する教育が適切である。	800	575	71.9%
(12)医療機関と連携した園児の健康管理が行われている。乳幼児突然死症候群（SIDS）に対する対策が適切に行われている。	800	585	73.1%
(13)衛生管理マニュアルが整備され、実践に活かされている。	800	565	70.6%
(14)給食には季節感を取り入れ、食育に対する明確な考え方が示されている。アレルギー対応マニュアルが整備され、医療機関と連携した対応が考えられている。	800	555	69.4%
3 行政からの指導に対する法人の姿勢	800	605	75.6%
(1)指導検査の指摘事項に対し、適切な改善策を講じている。 （指摘がない場合は、指摘される前に適切な対策を講じているとみなす。） （指導検査をまだ受けていない場合は基準点とする。）	800	605	75.6%
4 園長予定者の適性	2,400	1,730	72.1%
(1)保護者からの相談や苦情内容の論点整理をし、的確かつ誠実に対応できる。	800	565	70.6%
(2)園運営に対する熱意と意欲があり、倫理観に裏付けられた人間性や専門知識をもって職員指導ができる。	800	600	75.0%
(3)災害、事故、疾病等に適切な対応ができる危機管理能力がある。	800	565	70.6%
5 実地調査	2,400	2,033	84.7%
提案内容との整合性の調査として、(1)保育環境、(2)衛生管理、(3)安全管理、(4)保育内容、(5)個人情報保護の5項目を、日々の保育の記録やチェックの様子の調査として、保育事務書類の確認を行った。	2,400	2,033	84.7%
6 経営の安定性【税理士による財務診断結果を参考】	2,400	2,006	83.6%
(1)安全性	800	766	95.8%
(2)収益性	800	630	78.8%
(3)効率性	800	610	76.3%
小計	24,000	18,293	76.2%
7 加点項目		0	
(1)区内事業者加点	0%	0	-
(2)ワークライフバランス推進企業に認定	0%	0	-
最終得点		18,293	76.2%
得点割合		76.2%	

民設民営による認可保育所整備・運営予定事業者 審査結果表

【栗原四丁目（区有地）】

平成30年2月9日
法人名：社会福祉法人樹

評価項目	配点	得点	割合
1 開設準備の実効性（開設保育所について）	4,800	3,699	77.1%
(1) 園舎配置が適切である。（駐輪・駐車スペースの確保など）	960	886	92.3%
(2) 保育室等の配置が適切である。（保育室にゆとりがある、子どもの導線など）	960	876	91.3%
(3) 保育所の基準を正しく理解した園舎設計となっている。（事務室、医務室、調理室等の配置など）	960	876	91.3%
(4) 避難経路が安全に確保されている。（2か所2方向以上に避難経路があるなど）	960	681	70.9%
(5) 開設スケジュールが適切である。（工事入札や行政検査が考慮されている）	960	380	39.6%
2 保育所運営能力、提案内容	11,200	8,295	74.1%
(1) 保育所運営方針や保育理念が的確である、年間計画が適切である。法人本部が運営施設を適切にサポートする体制が整っている。	800	590	73.8%
(2) 保育課程について、年齢ごとに適切な計画が提案されている。食育計画、保健計画、年間指導計画のねらいや内容が適切である。	800	660	82.5%
(3) 足立区教育・保育の質ガイドラインをふまえ、教育・保育の質向上のための取組みが提案されている。	800	550	68.8%
(4) 地域及び保護者との連携の下、円滑に園運営を行うための工夫がなされている。家庭への情報発信、保護者との連携方法が適切である。	800	580	72.5%
(5) 特別保育事業について、留意点や特色が示され、料金設定が適切である。募集要項で求めた以上の特別保育事業の提案がある。	800	540	67.5%
(6) 利用者とのトラブルについての未然防止策と対処法が的確である。意見・要望等を集め、保育園運営に反映させる工夫がなされている。	800	550	68.8%
(7) 職員採用計画が具体的かつ確実性のあるものである。職員の配置計画が適切であることに加えて、職員の処遇改善に向けての取り組みがなされている。	800	550	68.8%
(8) 新人研修や人材育成研修による保育士の資質向上のための研修が、計画的かつ適切である。職員の健康管理について、健康診断や検便、福利厚生など、適切な計画がなされている。	800	570	71.3%
(9) 園児の安全管理に関するマニュアルが適切に整備され、実践に活かされている。	800	620	77.5%
(10) 避難訓練、不審者訓練、消火訓練等、事故を未然に防ぐ工夫がある。	800	640	80.0%
(11) 個人情報の具体的な取扱いルールが的確である。保護者に対して個人情報の利用目的を的確に周知している。職員への個人情報の取扱いに関する教育が適切である。	800	635	79.4%
(12) 医療機関と連携した園児の健康管理が行われている。乳幼児突然死症候群（SIDS）に対する対策が適切に行われている。	800	590	73.8%
(13) 衛生管理マニュアルが整備され、実践に活かされている。	800	610	76.3%
(14) 給食には季節感を取り入れ、食育に対する明確な考え方が示されている。アレルギー対応マニュアルが整備され、医療機関と連携した対応が考えられている。	800	610	76.3%
3 行政からの指導に対する法人の姿勢	800	610	76.3%
(1) 指導検査の指摘事項に対し、適切な改善策を講じている。 （指摘がない場合は、指摘される前に適切な対策を講じているとみなす。） （指導検査をまだ受けていない場合は基準点とする。）	800	610	76.3%
4 園長予定者の適性	2,400	1,780	74.2%
(1) 保護者からの相談や苦情内容の論点整理をし、的確かつ誠実に対応できる。	800	580	72.5%
(2) 園運営に対する熱意と意欲があり、倫理観に裏付けられた人間性や専門知識をもって職員指導ができる。	800	610	76.3%
(3) 災害、事故、疾病等に適切な対応ができる危機管理能力がある。	800	590	73.8%
5 実地調査	2,400	2,199	91.6%
提案内容との整合性の調査として、(1)保育環境、(2)衛生管理、(3)安全管理、(4)保育内容、(5)個人情報保護の5項目を、日々の保育の記録やチェックの様子の調査として、保育事務書類の確認を行った。	2,400	2,199	91.6%
6 経営の安定性【税理士による財務診断結果を参考】	2,400	1,756	73.2%
(1) 安全性	800	646	80.8%
(2) 収益性	800	500	62.5%
(3) 効率性	800	610	76.3%
小計	24,000	18,339	76.4%
7 加点項目		0	
(1) 区内事業者加点	0%	0	-
(2) ワークライフバランス推進企業に認定	0%	0	-
最終得点		18,339	76.4%
得点割合		76.4%	

平成30年度 第1回 足立区地域保健福祉推進協議会
「子ども支援専門部会」

平成30年7月20日

件 名	一部の住区センター児童館の開館時間の変更について				
所 管 部 課	地域のちから推進部 住区推進課				
内 容	<p>平成30年度から、一部の住区センター児童館の開館時間を下記のとおり変更します。</p> <p style="text-align: center;">記</p> <p>1 変更の理由 学童保育室の待機児童対策および中学生の居場所づくりとして、一部の住区センター児童館の冬季（10月～3月）における利用時間を1時間延長するため。</p> <p>2 変更内容</p> <table border="1" data-bbox="451 846 1402 1077"> <thead> <tr> <th data-bbox="451 846 927 909">変更前</th> <th data-bbox="932 846 1402 909">変更後</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="451 916 927 1077">【冬季（10月～3月）】 午前10時（土曜日・学校休日 は午前9時）～午後5時</td> <td data-bbox="932 916 1402 1077">【冬季（10月～3月）】 午前10時（土曜日・学校休日 は午前9時）～午後6時</td> </tr> </tbody> </table> <p>夏季（4月～9月）は現行通り午後6時までで変更なし。</p> <p>3 開館時間が変更となる住区センター内児童館（全41館） 【平成30年度から実施】（11館） 江北、六木、加賀、伊興、千住本町、加平、栗原北、興本、大谷田、長門、西伊興 【平成29年度から実施済み】（30館） 淵江、竹の塚六月、花保、東和、佐野、舎人、保塚、綾瀬、梅田、鹿浜、平野、東綾瀬、千住あずま、千住河原町、西新井栄町、梅島、中央本町、五反野、島根、西新井本町、扇、南花畑、江南、入谷、本木関原、東伊興、押皿谷、花畑、千住柳町、桜花</p> <p>4 実施にあたっての対策 （1）30年度から変更する11館にも、児童の入退室時間を保護者が携帯電話等で確認できる「入退室メール配信サービス」を夏休み前までに導入する（事前登録が必要）。 （2）「夕焼け放送」と同時に児童への帰宅を促している。ただし、保護者から学童保育並みの居残り希望があった場合は、できるだけ保護者のお迎えをしていただくようお願いしている。</p>	変更前	変更後	【冬季（10月～3月）】 午前10時（土曜日・学校休日 は午前9時）～午後5時	【冬季（10月～3月）】 午前10時（土曜日・学校休日 は午前9時）～午後6時
変更前	変更後				
【冬季（10月～3月）】 午前10時（土曜日・学校休日 は午前9時）～午後5時	【冬季（10月～3月）】 午前10時（土曜日・学校休日 は午前9時）～午後6時				

平成30年度 第1回 足立区地域保健福祉推進協議会
「子ども支援専門部会」

平成30年7月20日

件名	平成28・29年度足立区ひとり親家庭実態調査の報告について
所管部課	福祉部親子支援課
内容	<p>平成28・29年度に実施したひとり親家庭実態調査の結果を報告する。</p> <p>1 調査の概要</p> <p>(1) 平成28年度アンケート調査</p> <p>調査対象 児童育成手当受給資格のある区内の母子世帯、父子世帯の保護者 抽出方法 児童育成手当受給資格者データから無作為抽出 調査方法 自記式質問紙によるアンケート調査(郵送による送付・回収)</p> <p>(2) 平成28年度聞き取り調査</p> <p>調査対象 平成28年度アンケート調査回答世帯の高校生以上の子ども・若者 (聞き取り調査への協力依頼に対し協力申し出があり日程の都合が ついた方)。 調査方法 個別インタビュー</p> <p>(3) 平成29年度聞き取り調査</p> <p>調査対象 平成28年度アンケート調査回答世帯の保護者、および足立区で高 等職業訓練促進給付金を活用した方(聞き取り調査への協力依頼に 対し協力申し出があり日程の都合がついた方)。 調査方法 グループインタビュー、 個別インタビュー</p> <p>2 主な調査結果</p> <p>別紙 情報連絡事項8 - 1「概要版」に記載。</p> <p>3 公開方法</p> <p>次の報告書をホームページで公開するとともに、親子支援課ひとり親家庭支援 担当係(豆の木相談室)で閲覧可能とする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成28年度アンケート調査報告書 ・平成28年度聞き取り調査報告書 ・平成29年度聞き取り調査報告書 ・足立区ひとり親家庭実態調査概要版



足立区ひとり親家庭実態調査概要版

平成30年6月

調査の概要

(1) 平成28年度アンケート調査

- 調査対象 児童育成手当受給資格のある区内の母子世帯、父子世帯の保護者
 抽出方法 児童育成手当受給資格者データから無作為抽出
 調査方法 自記式質問紙によるアンケート調査(郵送による送付・回収)
 調査時期 平成28年12月15日～平成28年12月28日
 有効回収数 813世帯 内訳：母子世帯693、父子世帯89、外国人世帯31(母子29、父子2)

(2) 平成28年度聞き取り調査

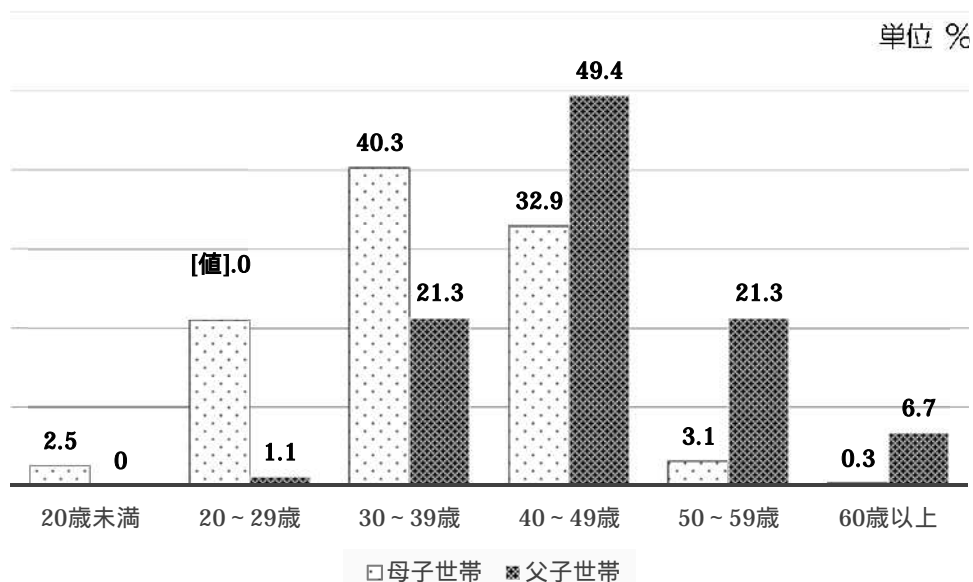
- 調査対象 平成28年度アンケート調査回答世帯の高校生以上の子ども・若者(聞き取り調査への協力依頼に対し協力申し出があり日程の都合がついた方)。
 調査方法 個別インタビュー
 調査時期 平成29年3月
 調査人数 24名

(3) 平成29年度聞き取り調査

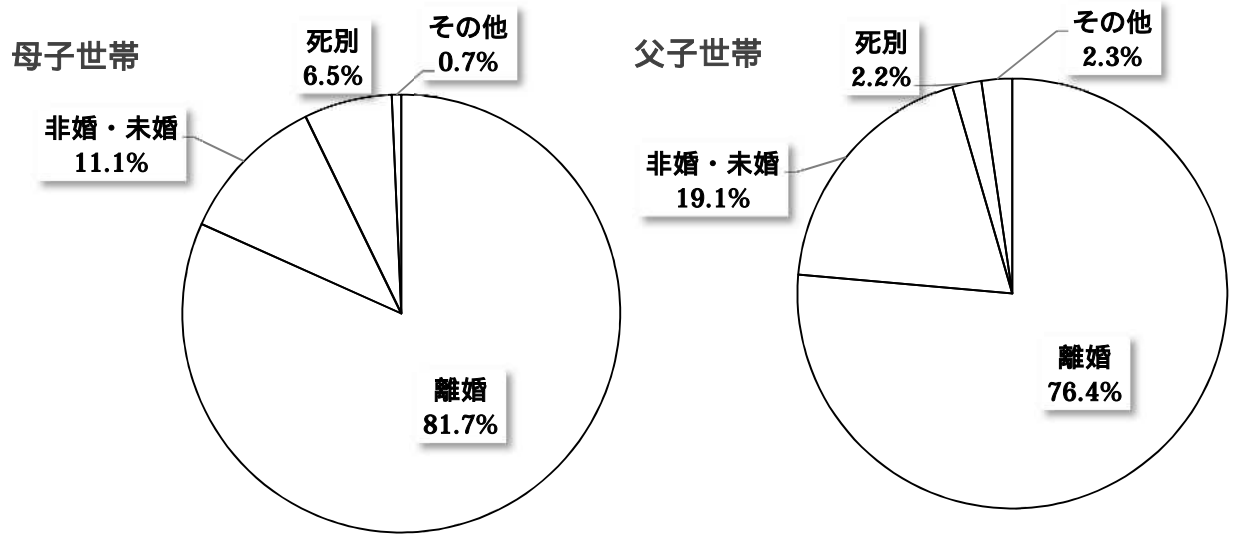
- 調査対象 平成28年度アンケート調査回答世帯の保護者、および足立区で高等職業訓練促進給付金を活用した方(聞き取り調査への協力依頼に対し協力申し出があり日程の都合がついた方)。
 調査方法 グループインタビュー、個別インタビュー
 調査時期 平成29年10月～12月
 調査人数 40名、17名

世帯の状況 (1)平成28年度アンケート調査から

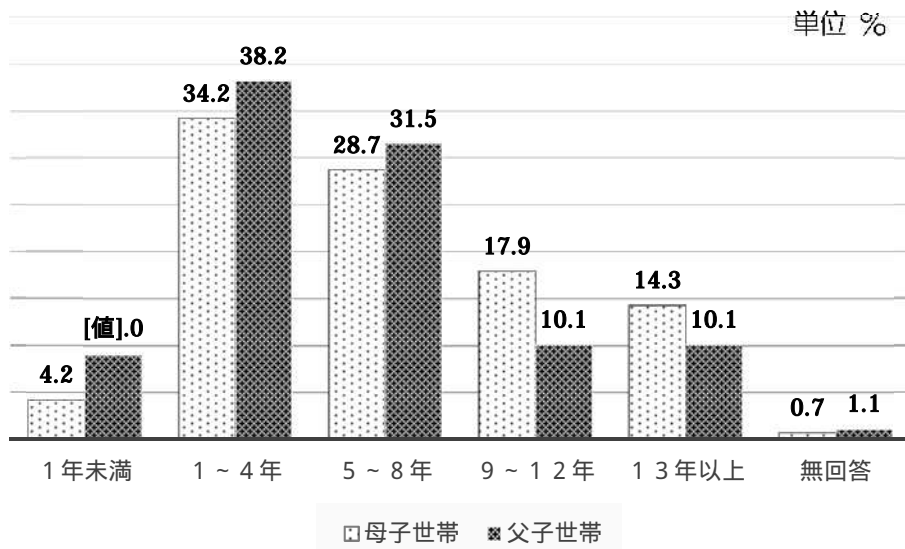
(1) 保護者の年齢



(2) ひとり親になった事情



(3) ひとり親になってからの期間



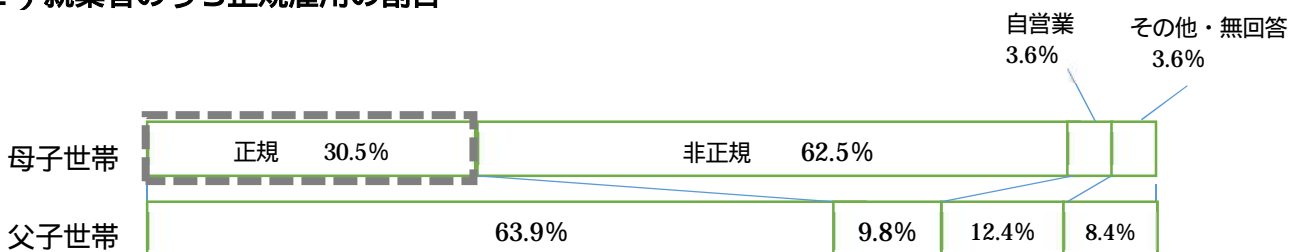
保護者の仕事について (1)平成28年度アンケート調査から

(1) 就業の状況

仕事をしていない 無回答

世帯タイプ	仕事をしている	仕事をしていない	無回答
母子世帯	79.9%	13.4%	6.6%
父子世帯	80.9%	6.7%	12.4%

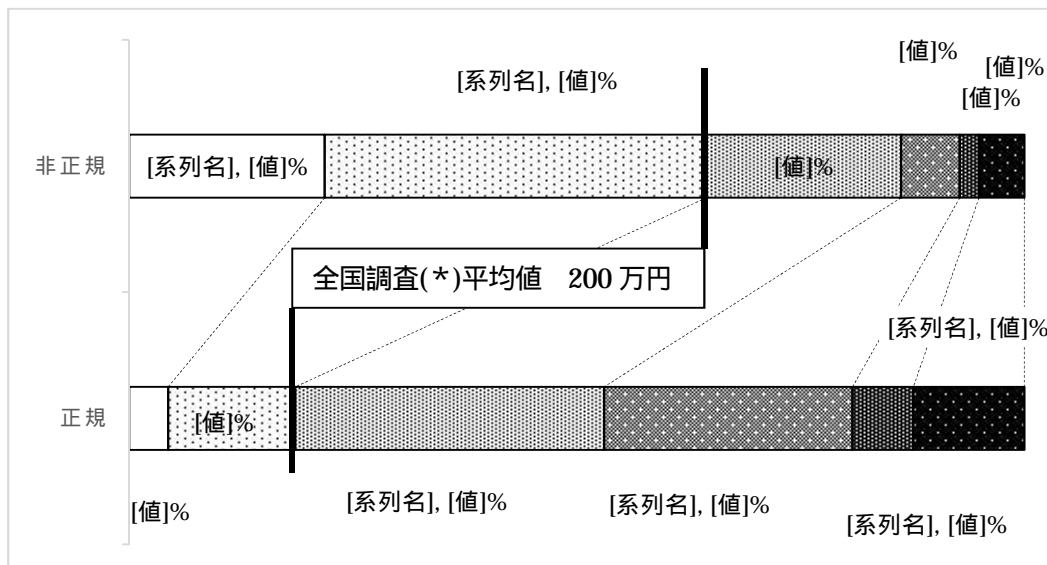
(2) 就業者のうち正規雇用の割合



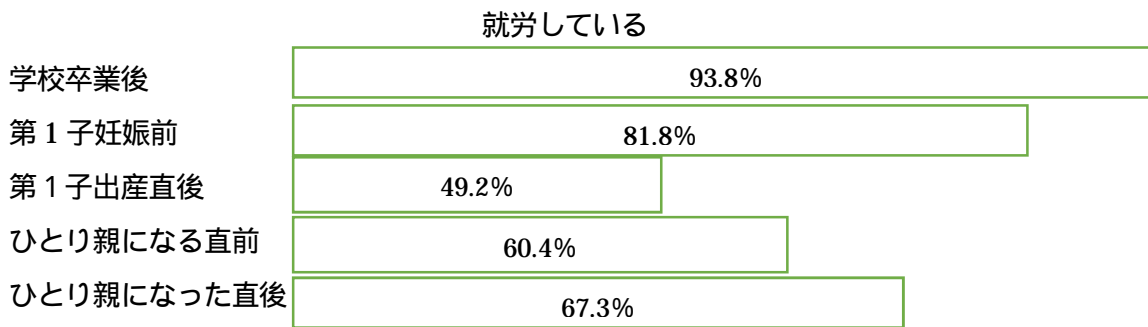
ここに注目！

- ・母子世帯の正規雇用 30.5%は、全国調査(*)の 44.2%より 13.7 ポイント低い。
- ・母子世帯の正規・非正規別の就労収入を調べたところ、正規雇用であれば全国調査(*)の平均値 200 万円を超える割合が高い。 *平成 28 年度全国ひとり親世帯等調査(厚生労働省)

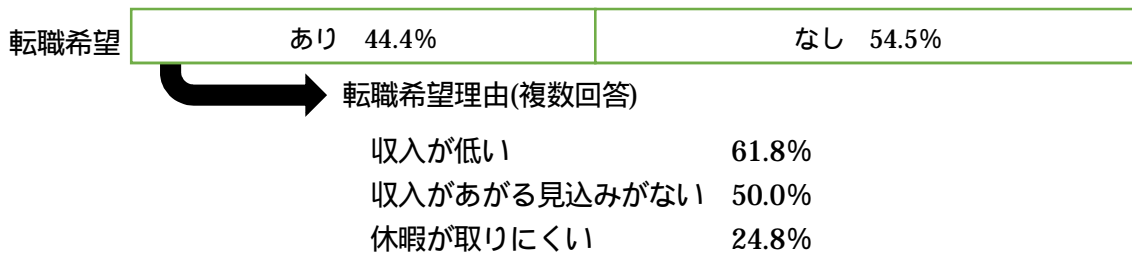
正規・非正規別 前年就労収入



(3) 母子世帯の就労状況の変化



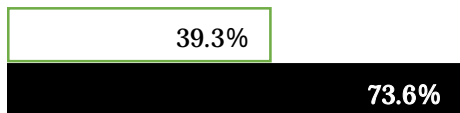
(4) 母子世帯の転職希望



仕事と子育てのバランス (1)平成 28 年度アンケート調査から

「よくある」「ときどきある」と答えた人の割合

お子さんが学校に登校するより前に出勤することがありますか



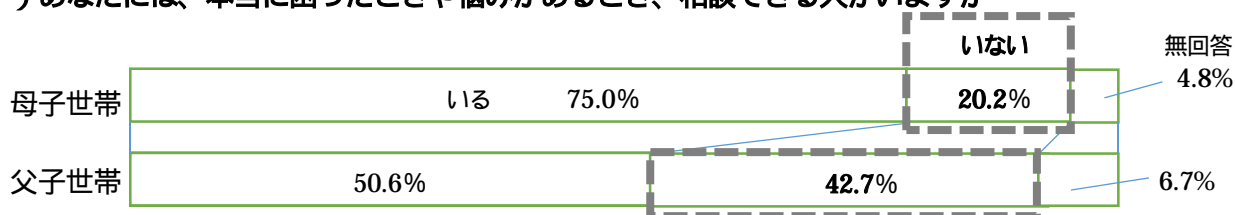
母子世帯
父子世帯

仕事の時間のせいで、子どもと過ごす時間が少ない



悩みや相談相手について (1)平成 28 年度アンケート調査から

(1) あなたには、本当に困ったときや悩みがあるとき、相談できる人がいますか



ここに注目！平成 27 年度「足立区子どもの健康・生活実態調査」で、「相談できる人がいない」とした保護者の回答(5.7%)と比較し、格段に高い割合となっている。

(2) 悩んでいること(ご家族やあなたのこと)

%

母子世帯	現在悩んでいる	過去に悩んでいた	父子世帯	現在悩んでいる	過去に悩んでいた
自分の老後	71.4	8.2	自分の老後	74.2	13.5
生活費が足りない	51.2	32.8	生活費が足りない	50.6	24.7
職場環境や就労条件	48.9	26.0	自分の健康	47.2	25.8

(3) 悩んでいること(子育てやお子さんのこと)

%

母子世帯	現在悩んでいる	過去に悩んでいた	父子世帯	現在悩んでいる	過去に悩んでいた
子どもの進路 学校選び	46.9	12.1	子どもの進路 学校選び	47.2	11.2
子どもの学力 学校の成績	40.7	10.8	子どもの学力 学校の成績	39.3	12.4
子どもと過ごす時間 が少ない	30.4	28.3	子どもと過ごす時間 が少ない	38.2	24.7

利用したい支援やサービス (1)平成 28 年度アンケート調査から

複数回答

母子世帯	%	父子世帯	%
子どもの進学費用の補助や支援	67.5	子どもの進学費用の補助や支援	62.9
レジャー施設や宿泊施設を親子で利用するときに、利用料金の一部を補助	55.1	レジャー施設や宿泊施設を親子で利用するときに、利用料金の一部を補助	49.4
無料または割引料金で子どもと一緒に参加できるレジャーツアー	47.8	学校や家庭以外で子どもが学べる場所	41.6
家賃や住宅費にかかわる補助や支援	40.7	無料または割引料金で子どもと一緒に参加できるレジャーツアー	41.6
自分が仕事や職業に活かせる資格を取るための費用補助や支援	40.7	家賃や住宅費にかかわる補助や支援	34.8

(2)平成 28 年度 子ども・若者たちへの聞き取り調査からわかったこと

(1) 進路選択について

- 家族をはじめとするロールモデルが選択の決め手となっている例が多い。
- 「とりあえず」「たまたま」決めた進路選択は、その後、方針変更となっている例がある。

(2) アルバイトについて

- 自分で使う費用は自分で稼ぐとの意識を持っており、なかには家計を支えている事例もある。
- アルバイトの目的は、合宿、修学旅行、研修などのイベントに参加するため、との事例もある。

(3) 相談相手

- 親、親以外の親族、友人、知人、相談機関など多様であった。

(4) DV・虐待

- DVの目撃、被虐待体験がありながらも、専門機関や学校などの第三者に相談できない事例がみられた。

(5) 家庭の経済的な状況

- お金がかかる遊びやイベントの参加には慎重になっている例が多数あった。
- 経済的な事情から、習い事や塾に行きたいと言いづらい、辞めたという事例がみられた。

(6) 行政への要望

- 制服をはじめとする学校用品、部活、塾、高等学校の学費、就職準備、大学進学等を目的とした経済的な支援への要望が多数あった。
- 一方で、居場所、体験支援、行政の相談窓口などの情報が行き渡っていない様子もうかがえた。

(3)平成 29 年度 親たちへの聞き取り調査から分かったこと

(1) 相談について

- 母子、父子ともに親族、友人が相談相手としてあげられている。
- 一方、母子では「誰にも相談しなかった」という声があった。
- 聞いたことにしか答えない、対応者によって説明が違う、事業ごとに窓口が異なり分かりづらいなど、行政窓口が身近な相談窓口となっていない状況が把握された。

(2) 情報提供のあり方について

- 携帯やスマートフォンで入手できる情報発信をして欲しいとの声があった。
- ひとり親になった直後は手続が多く理解ができないという声があった。

(3) 相談時間について

- 夜間に相談したい、夜間の電話相談が欲しい、という声があった。
- 電話相談するには電話代を気にしてしまうという声があった。

(4) 窓口での接遇について

- 窓口で優しく親切に対応してくれるとホッとする。「書類が多くてごめんなさいね」「何かほかに困りごとはありませんか」「わからなかったらいつでも言ってくださいね」などの一言がほしい。
- 次にどこに行くように教えてくれても、短期間に自分が動かなければならないのが大変。次の行政窓口に同行してもらえるなどの丁寧な対応で励まされる。

(5) 高等職業訓練促進給付金の利用について

- 身近にロールモデルがいて、就業後のビジョンが見通せることが大事である。
- 修学による収入減への不安、学習面や体力面での不安の払拭が必要である。
- 資格取得のメリットは、雇用の安定と経済力の向上にある。

足立区ひとり親家庭支援事業の取組

「ここに注目！」した調査結果からみえてきたこと

母子世帯の約8割が就労しているが、正規雇用は30.5%にとどまり低収入につながっている。

➡ 正規雇用につながる資格取得に力を入れて就労支援を行う必要があると考える。

主な事業

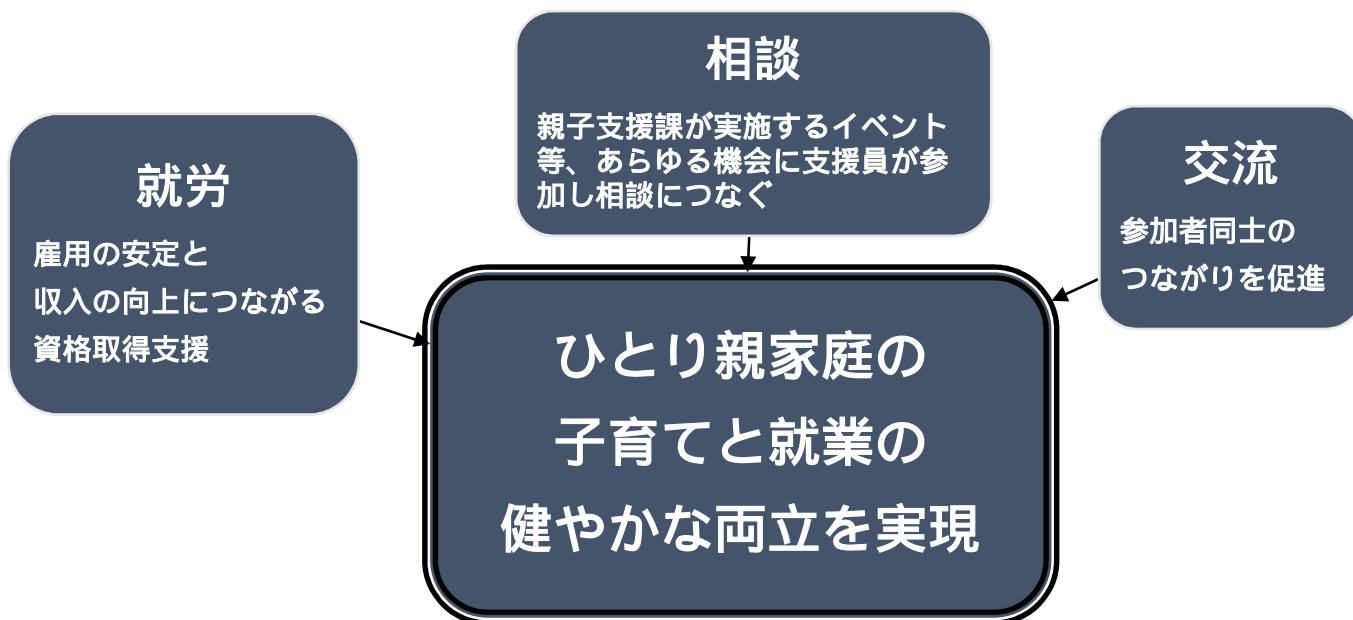
正規雇用につながる資格取得を応援	就労支援講座 生活支援講座 高校卒業程度認定試験合格を応援 国家資格取得を応援 修学中の生活を応援
------------------	---

母子家庭の約2割、父子世帯の約4割は相談相手がいないと回答している。

➡ 気軽に相談できる機会、親子あるいはひとり親家庭同士のコミュニケーション機会を充実する必要があると考える。

主な事業

気軽に相談できる機会（窓口、アウトリーチ）と情報発信	ひとり親家庭を対象とした「豆の木相談室」において、窓口、電話、メールによる相談 親子支援課が実施するすべてのイベント、講座、セミナーに区のひとり親家庭支援員が参加 「ひとり親家庭の暮らしに役立つ応援ブック」の更新および電子化 メールマガジン「豆の木メール」による情報発信
親子、ひとり親家庭同士の交流機会	ひとり親家庭のための「サロン豆の木」（区内2ヶ所で定期的実施） 大人数でアウトドアの体験と交流「サロン豆の木スペシャル企画」 「サロン豆の木」以外の民間団体、個人、行政など様々な人たちの協力による体験と交流など、企画内容を増やすことで父子家庭の参加も促進。



詳しい調査結果は、足立区公式ページをご覧ください。

親子支援課(足立区役所中央館3階)で、調査報告書をご覧ください。

QRコード

発行：足立区（平成30年6月）

編集：足立区福祉部親子支援課

連絡先：足立区福祉部親子支援課ひとり親家庭支援担当

電話：03-3880-5932(直通)

メール：hi-shien@city.adachi.tokyo.jp

平成30年度 第1回 足立区地域保健福祉推進協議会
「子ども支援専門部会」

平成30年7月20日

件名	平成29年度ひとり親家庭向け就労支援・交流事業の実施報告について					
所管部課	福祉部親子支援課					
内 容	ひとり親家庭を対象とした就労支援セミナー(お仕事応援講座)、交流事業(サロン豆の木)を実施したので報告する。					
	1 就労支援セミナー、講座					
	(1) 実施状況					
		セミナー 講座名	実施日時	講師	募集 人数	参加数 (保育)
	1	仕事と資格の ミニ説明会	8月8、17、18、21 日、各日午前と午後 の2回	親子支援課職 員	計40	計18 (計8)
	2	マザーズハロ ーワーク日暮 里の活用法	11月29日(水) 10時～12時	マザーズハロ ーワーク日暮 里	10	2 (1)
	3	就労のために 知っておきたい あれこれ	12月5日(火) 14時～16時	東京都ひとり 親家庭支援セ ンターはあと	10	3 (0)
	4	ライフプラン・ マネープラン1 家計改善のコツ	1月20日(土) 14時～16時	ファイナン シャル プランナー	10	2 (0)
	5	就職・転職活動前に 知っておきたい ポイント講座	2月18日(日) 10時～12時	NPO法人 はぴシェア	10	1 (1)
	6	ライフプラン・ マネープラン2 教育資金	3月17日(土) 10時～12時	ファイナン シャル プランナー	10	6 (2)
7	パソコン講座1	3月16,19,20,22, 23日10時～12時	(株)シグマス スタッフ	10	14 (4)	
8	パソコン講座2	3月26～30日 10時～12時	(株)シグマス スタッフ	10	14 (5)	
各回のテーマに沿った講師からの情報提供に加えて、参加者同士の交流を目的とした時間を設けた。						

(2) アンケート結果 (1、 7、 8 を除く)

役に立った	14 名(100%)
期待したほどではなかった	0 名(0%)

(3) セミナー、講座参加後に相談につながった 18 名の変化

就労状況	参加時	現在	活用している支援
無職	7 名	1 名	教職訓練受講中(1 名)
パート等	5 名	10 名	自立支援プログラム活用(1 名)
正規社員	1 名	1 名	
生活保護受給	0 名	1 名	

2 交流事業(サロン豆の木)

(1) 実施状況 (12、 16、 21 は区内団体との協働による事業)

	開催日	内容	参加	保育
1	4 月 22 日	バルーンで遊ぼう	13 組/26 名	13 名
2	5 月 13 日	リラックスヨガ	11/22	11 名
3	5 月 27 日	グリーティングカード作り	14/29	15 名
4	6 月 10 日	アロマ～防虫スプレー作り～	18/34	8 名
5	6 月 24 日	手作りおやつでティーパーティ	15/30	13 名
6	7 月 8 日	みどりのカフェ	18/36	2 名
7	7 月 22 日	ものづくりの会	23/50	2 名
8	8 月 26 日	サロン de 縁日	31/71	0 名
9	9 月 9 日	ミラクルクッキング	16/37	4 名
0	9 月 23 日	アロマ～ウイルス予防スプレー～	20/43	12 名
11	10 月 14 日	護身術講習	13/27	3 名
12	10 月 28 日	デイキャンプでクッキング	12/28	
13	11 月 11 日	現役銀行マンのお金の話	12/24	9 名
14	11 月 25 日	リラックスヨガ	10/23	8 名
15	12 月 9 日	クリスマスグッズ作り	20/43	7 名
16	12 月 24 日	屋形船でクリスマス	44/105	
17	1 月 13 日	フリートーク	10/18	4 名
18	1 月 27 日	フラワーアレンジメント	13/30	0 名
19	2 月 10 日	イチゴ狩りバスツアー	19/42	
20	2 月 24 日	チョコレートファウンテン	17/39	0 名
21	3 月 10 日	中井貴恵の絵本読みきかせ	519 名	
22	3 月 24 日	メイクアップ・セミナー	15/31	10 名

第二、第四土曜日。14 時から 16 時まで。

1 時間ほど各内容を実施し、その後はフリータイムとして参加者同士の交流を図った。基本的に入出入り自由で気楽に参加できるものとした。

12、16、19は特別体験お出かけ企画として、事前申し込み制で実施した。各回とも定員を超える申し込みがあり抽選となった。

21は全区民を対象に実施し応募多数のため抽選となったが、申し込み時にひとり親家庭であることを告げた家庭はすべて参加可能とした。

(2) アンケート結果

企画満足度 (よかった9点～まあまあ5点～それほどでも1点)

21番を除く平均 8.5点

初回参加者がサロン豆の木を知った媒体

広報	9	ホームページ	4	メール	141
ちらし	42	その他	6		

3 その他(「サロン豆の木」以外の交流事業)

毎月2回定期開催の「サロン豆の木」以外に、他課や区内団体・協力者との協創・協働により親子が交流できる機会を得た。

	内 容	参加人数 (世帯)	協働・協創 パートナー
1	スイミングレッスン2017	8名	スポーツ振興課
2	お母さんと一緒にお料理講座	2組	区民参画推進課
3	稲毛海浜公園日帰りツアー	5組13名 5組11名	丸市田中建設(株)
4	あだちのものづくり	32組75名	産業振興課
5	あだちサタウォーク	6組	あだちサタ ウォーク実行 委員会
6	ミニコンサート&ランタンワークショップ	7組	(有)東京芸術セ ンター
7	うおぬま de 雪国体験	4組9名	環境政策課
8	日米対抗ソフトボール、読売ジャイアンツ・オープン戦ご招待	7組14名	丸市田中建設(株)
9	「快盗戦隊ルパンレンジャーVS警察戦隊パトレンジャー」ショー&キャラクターLIVE	26組80名	シアター1010